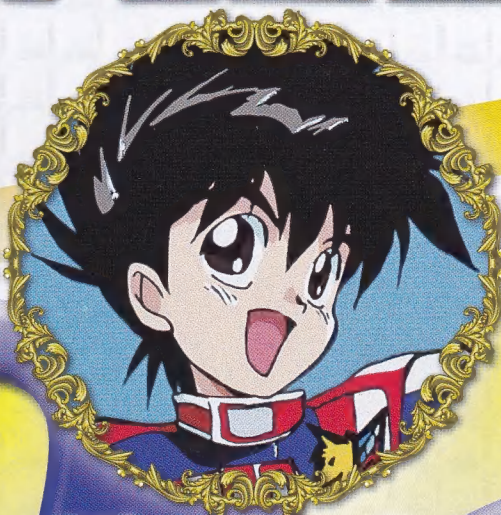
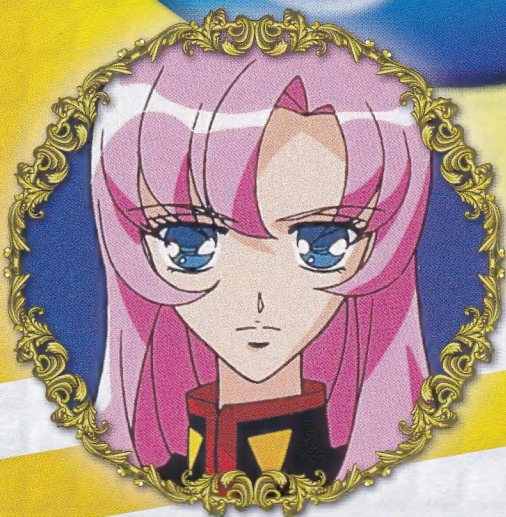
ANIMEDIA
30th ANIMEDIA anniversary
Gakken
アニメディア
2011年7月号
第1付録
永久保存版☆
アニメディア30年の
歴史がまるわかり！
The 30th
ANNIVERSARY MAGAZINE

1980年頃 アニメ大陸を目指した
各社アニメ誌艦隊

1978年12月に別の名前で創刊。5号より『Animec』に改題。最新情報の紹介よりも、評論や批評に特化した誌面が特徴。「編集者が注目に値すると判断した作品だけを誌面で扱う」という硬派な編集方針だった。1987年2月休刊。

Animec
（ラポート）

ジ・アニメ
（近代映画社）

1979年に邦画情報誌『近代映画』の増刊として刊行後、12月に正式創刊。構成に「アニメージュ」の影響が見られ、初めてアニメ各話スタッフ名を掲載した。東京ムービー作品の情報に強みを見せた。1987年1月休刊。

1981年4月創刊。当初は旧作の設定資料紹介に力を入れていたが、やがてアニメ関連グッズの模型やトイ、フィギュアの記事が多くなっていった。コスプレ関係の記事に力を入れていたのも特徴だった。1986年7月休刊。

マイアニメ
（秋田書店）

ファンタジー王国

SF連邦

冒険アクションランド

ギャグ帝国

名作の里

ラブロマンス自治区

青春共和国

月刊OUT
（みのり書房）

1977年5月創刊。当初はサブカルチャー系雑誌だったが、『宇宙戦艦ヤマト』の特集が好評だったことからアニメ誌に転向。文章中心の読者投稿コーナーが多いのが特徴だった。アニパロを広めたが、1995年3月休刊。

アニメージュ
（徳間書店）

1978年5月創刊。大手出版社初のアニメ総合誌で、最新情報、旧作紹介、識者による連載の三本柱で構成されている。アニメに関する幅広い情報は資料性が高く、クリエイターとの連係によるメディアミックス展開が多いのも特徴。

各大陸には独自の文化を持つ国々があり、それぞれ交流がある。1980年は「ＳＦ連邦」の「ロボット諸国」が繁栄し、台頭してきた「青春共和国」や「ラブロマンス自治区」の文化を取り入れた新しい国々が勃興した。

「アニメディア」前史（1970年代～1980年）
出版列強がアニメ大陸へ進出

1970年代前半。当時は「アニメーション」という言葉が一般的ではなく、テレビアニメは「テレビマンガ」、劇場アニメは「マンガ映画」と呼ばれていた。多くのアニメ作品がテレビで放送され、劇場で公開されてはいたが、それを専門に紹介するアニメ雑誌はまだなかった。

放送中の作品がどんな展開をするのか、いつまで放送が続くのか、次の作品は何なのかといった、先の情報はまったくわからない。さらに、どんな人が作品に関わり、どんな仕事をしているのかということもさっぱりわからない。熱心なファンが、作品クレジットに出てくるスタッフやキャストにファンレターを出すなどの活動を細々としているにすぎなかった。

当時のアニメ世界は、多くの人を楽しませているのに、その実態がほとんどわからない「未知の大陸」だったのだ。

1970年代末から1980年代初頭。「第一次アニメブーム」と呼ばれる社会現象が巻き起こった。火付け役は1974年放送の『宇宙戦艦ヤマト』。再放送をきっかけに人気が高まり、1977年に公開されたTVシリーズを再編集した劇場版がヒット。「アニメは子供が観るもの」という考え方が一般的だった当時、中学生以上のファンを獲得したことはアニメ界に衝撃を与えた。1979年には子供向けではない作品作りを意識した『機動戦士ガンダム』が登場。これも放送後に大ヒットし、ブームを盛り上げた。

こうしたアニメブームを支える年齢層の高いファンに向けて創刊されたのが、アニメ雑誌。1970年代末、出版界には未開の地だったアニメ大陸へ進出した出版列強のアニメ雑誌は、ブームを加熱させる一翼を担うことで共栄していた。

「アニメディア」出航準備！
初代編集長・倉田幸雄

イラスト／石ノ森章太郎

1980年のある日、私は社長から直々に「アニメ雑誌を創刊せよ」との社命を受けました。ブームに敏感だった当時の社長は、以前から他社のアニメ雑誌に注目していたのです。私は小学生向けの学習誌の担当が長く、学習マンガで石ノ森章太郎先生とお付き合いがありました。連載マンガのアニメ化のためにＴＶ局や広告代理店とも親しくしていたので、私が選ばれたのです。

私は、アニメ誌を研究することから始めました。子供の雑誌を作るプロだった私には、500円を超える高額な価格と専門的すぎる内容が気になりました。そこで、学研で創刊するアニメ誌は、値段は500円以下、読者は小学生から中学生が中心と設定したのです。

子供達を集めてリサーチをすると、「アニメのストーリーに感銘を受け、人生の参考にしている」というアニメに対する熱い意見を語ってくれました。それを参考に、ビジュアルを『見る』、記事を『読む』、ピンナップやポスターで『飾る』、そして読者投稿で『参加する』という基本方針を固めたのです。誌名は、多くの小中学生からアンケートをとり、圧倒的多数で『アニメディア』に決まりました。さらに、中綴じの週刊誌タイプで、子供の雑誌として付録を重視して豪華付録をつける、価格は380円という基本的なスタイルを決めました。

編集部員も、各方面の協力を得て、社内外から優秀なメンバーを集めることができて、制作準備は整いました。

ところが、問題が発生したのです。雑誌を作るには、アニメ制作会社から掲載許可を得なくてはならないのに、ＯＫをくれない会社があったのです。困り果てていた時にトイレで出くわした社長に報告すると、社長は「創刊をやめるか？」と言うのです。そう言われて逆に火がつきました。制作会社へ通い、ついにＯＫをもらったのです。

創刊号の表紙イラストは『銀河鉄道999』の小松原一男さんにお願いしましたが、一度描き直してもらいました。最初の絵は、メーテルがもっと小さく、全体的に暗いものだったのです。お忙しい小松原先生は驚かれましたが、編集部の熱意に応えて気持ちよく描き直してくださいました。

こうして創刊号が発売されることになりますが、発行した15万部はほぼ完売。ところが、大赤字でした（笑）。

それから30年。読者のみなさん、いつまでもアニメディアを恋人として、末永く愛してくださいね。

アニメ・ファンと作る新アニメ情報誌
アニメディア 7月号
中身が濃くて、この安さ。380円
6月9日㈫創刊

お宝発見!!

◀▼アニメディアの創刊を告知するチラシ（左）とシール（下）が全国の書店で配布された。貴重な2点をセットにして7月号本誌「SUPER BIG PRESENTS」で読者プレゼント。

ANIMEDIA The 30th ANNIVERSARY MAGAZINE
CONTENTS

※「この年の顔！」は、各年度に読者の間で話題・人気になったキャラクターをピックアップしています。

1981

劇場アニメ花盛りの時代 「アニメディア」創刊

この年の6月9日に本誌が創刊された。創刊号の表紙は、公開直前の劇場版『さよなら銀河鉄道999』のイメージイラスト。表紙をめくると劇場版『機動戦士ガンダムII』のガンダムが目に飛び込んでくる。当時は『宇宙戦艦ヤマト』から続く松本零士作品と、放送終了後に人気が高まった『機動戦士ガンダム』を中心としたアニメブームだった。TVシリーズでは、春の新番組だった鳥山明原作『Dr.スランプ　アラレちゃん』が放送直後から大人気で、不動のトップだった『サザエさん』と視聴率競争を繰り広げた。声優のラジオ出演が盛んになったのもこの頃から。アニメレコードも以前は主題歌しかなかったのが、声優モノやBGMなど、多様化していった。

この年の顔！

メーテル『さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅』

©松本零士・東映アニメーション

青春の光と影の幻影……

主人公の少年・星野鉄郎を銀河超特急999号の旅へ導くミステリアスな美女。憂いを帯びた表情や寂しげな微笑みを浮かべていることが多い。母親のようでもあり、恋人のようでもある彼女は、男性にとっては永遠の憧れ。創刊号を飾った彼女はまさに『アニメディア』の顔だ。

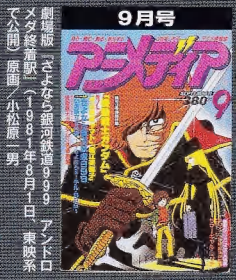
最初の特集は『機動戦士ガンダム』！

▲創刊号の巻頭特集。アムロとフラウ・ボゥの関係について富野監督は「幼なじみが愛し合うのは不自然。ふたりはあれでいい」と語っている

アニメ企画を読者から募集！

▲マンガ家（この回は吾妻ひでお氏）のオリジナルキャラで色設定やサンプル画面を制作。これを参考にする形で、読者からアニメ企画を募集した

新企画 Epoch アニメ制作の舞台裏紹介エッセイ！

高橋良輔氏が、企画からフィルムが完成するまでの順で、演出家、脚本家、作画監督、美術監督、撮影監督、編集、音響監督など、主要スタッフの実態を赤裸々に紹介。8月号（創刊2号）から1982年3月号までの全8回。これがアニメスタッフの連載企画第1号だった。

私とアニメディアと30年

『太陽の牙ダグラム』監督・高橋良輔

アニメディアが30周年！　私が手掛けた最初のオリジナルアニメーション作品の『太陽の牙ダグラム』も1981年放送ですから、歩みはピッタリ重なるんですよね！　いやあ、10年ひと昔。ということは、もう三昔ですかぁ……。いやいやいや、お互い頑張ってきましたねえ。
しかし、ホントのこと言って、日本のアニメもまだまだですよ。私たち作り手もメディアもこれからですから。これからこれから。
というわけで、とりあえず手を携えて、あと30年を目指しましょう。

【たかはし・りょうすけ】監督・演出家。『装甲騎兵ボトムズ』『蒼き流星SPTレイズナー』

表紙Gallery

12月号のラムとマチコ先生のコラボは、キャラクターデザインの高田明美さんと制作スタジオ「スタジオぴえろ」が両作品に関わっていたことで実現した。

7月号
劇場版『さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅』（1981年8月1日、東映系で公開）原画／小松原一男

8月号
劇場版『機動戦士ガンダムII 哀・戦士編』（1981年7月11日、松竹系で公開）原画／安彦良和

9月号
劇場版『さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅』（1981年8月1日、東映系で公開）原画／小松原一男

10月号
『新竹取物語 1000年女王』（1981年4月16日～1982年3月25日、フジテレビ系で放送）原画／兼森義則

11月号
『うる星やつら』（1981年10月14日～1986年3月19日、フジテレビ系で放送）原画／高田明美

12月号
『うる星やつら』&『まいっちんぐマチコ先生』（1981年10月8日～1983年10月6日、テレビ東京系で放送）原画／高田明美

年表 世界の出来事とアニメディア

アニメディアの出来事

★6月『アニメディア』創刊　定価380円、初代編集長は倉田幸雄。
★編集部は、東京都・大田区上池台の学研本社（当時）4階。
★人気声優を紹介するコーナー「声優フリータイム」第1回に登場していただいたのは『1000年女王』などで大人気だった潘恵子さん。ヨガのポーズなどを写真で披露してくれた。
★当時は猫と犬2体のマスコットキャラクターが誌面を飾った。この2体は石ノ森章太郎氏のデザイン。名前を公募し、創刊3号の9月号で、猫が「ベル」、犬は「ベロー」に決まった。
★創刊2号の8月号より、読者投稿コーナー「アニメアイ」スタート。

世界の出来事

★3月・神戸ポートアイランド博覧会（ポートピア'81）開催
★4月・郵便料金改定。ハガキ1枚40円に
★4月・アメリカのスペースシャトル「コロンビア」が初飛行に成功
★10月・東京12チャンネルがテレビ東京に社名変更
★10月・パイオニアがレーザーディスク1号機を発売
★11月・沖縄の原生林でヤンバルクイナ発見
◆この年は、前年から続く「ガンプラ」や「チョロQ」の人気が続いていた。子ネコにヤンキーの学生服を着せた「なめ猫」のグッズが大ヒット。芸能界では、ピンクレディーの解散が話題に。ロッテの「雪見大福」や赤城乳業の「ガリガリ君」の発売が始まった。

アニメディア豆知識
創刊号から現在まで続いているコーナーは、テレビで放送される番組のあらすじを紹介する「テレビアニメシティ」だ。創刊号に掲載されている番組の数は全部で31作品。1981年10月には、1週間に放送されるテレビシリーズの本数が37作品に。当時はスペシャルアニメも多く、1981年だけで26作品も放送されている。

1982

マンガ原作つきアニメが増加 キャラにズームイン

この年の特徴のひとつに、マンガ原作つき作品の急増がある。半数近くがマンガ原作つき作品になったこの年の傾向は、オリジナルが主流だった当時としては驚くべきことだったのだ。マンガ原作つき作品の増加は、当時の少年マンガ誌が恋愛色の強い作品へ路線変更をしたことで、ラブコメアニメをも増加させることとなった。三浦みつる原作『Theかぼちゃワイン』や、細野不二彦原作『さすがの猿飛』などがヒット。また『うる星やつら』の押井守監督や『超時空要塞マクロス』のキャラデザインの美樹本晴彦氏など、若手スタッフの台頭が目立った。一方、多くの人気声優を輩出することになる青二プロダクションの養成所「青二塾」が、この年に開校している。

この年の顔!

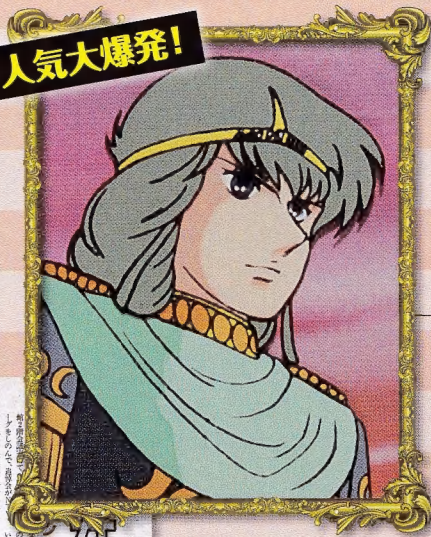
女性ファンの人気大爆発!

マーグ 『六神合体ゴッドマーズ』

主人公・明神タケル（マーズ）の双子の兄で、横山光輝の原作マンガには登場しないアニメオリジナルキャラ。甘いマスクと洗脳されてマーズと戦わされる悲劇性が女性ファンの心をキャッチ。彼が死亡することがわかると、TV局に助命嘆願書や脅迫のカミソリが送られたほどだ。

「30th Anniversary『六神合体ゴッドマーズ』SUPER COMPLETE BOX」価格34,800円（税込）発売元／キングレコード 2011年10月5日発売予定

ならマーグ安らかに眠れ

マーグよ 安らかに眠れ

◀洗脳されたマーグは第19話の戦いの最中に洗脳が解け、タケルをかばって負傷。弟の胸に抱かれながらこの世を去った。それを悼む集いを本誌が企画。日本テレビに300人のファンが集まり、マーグの遺影に弔辞と献花を捧げたのだ

セクシー企画も登場♥

おもしろ企画

◀お色気シーンをピックアップした9月号の記事。えびはら武司原作『まいっちんぐマチコ先生』は、本誌にも1982年5月号から1983年4月号まで漫画連載されていた。健康的なお色気で人気だったが、PTAからの苦情も多かった

▼キャラのファッションに注目した8月号の企画。この頃から、アニメのキャラはどんどんファッショナブルに。キャラデザインを担当するスタッフは、私服など、各話のコスチューム設定に流行を取り入れるようになった

読者の意見を反映!

▶3月号の記事。この頃から本誌は「読者が選んだ○○」という読者アンケートの集計結果を発表するページが目玉企画のひとつになる。読者の声を誌面に反映させることで、本誌と読者とアニメを身近に感じてもらうための企画だった

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

- ★定価380円、特別定価450円　編集長は倉田幸雄
- ★3月・『六神合体ゴッドマーズ』マーグ追悼会開催
- ★3月・別冊『劇場版 機動戦士ガンダムⅠ・Ⅱ・Ⅲ特集号』刊行
- ★4月号より「読者が選んだ今月の名場面」コーナーがスタート（2010年7月号まで続いた）
- ★4月号・声優ペアエッセイ「アニメディアサロン」古谷徹・戸田恵子（4月～6月）、井上和彦・麻上洋子（7月～9月）掲載
- ★7月号で創刊1周年。創刊記念企画として、賞金総額100万円「イラストコンテスト」募集、アニメディア特派記者50名募集
- ★7月・別冊『劇場版 伝説巨神イデオン』刊行
- ★7月・別冊『わが青春のアルカディア』刊行
- ★10月号から声優情報コーナーが「A・S（アニメスター）情報局」に。アニメリポーターの岡本りん子さんが本誌に初登場
- ★11月号・学生時代から親交のあった河森正治・美樹本晴彦・細野不二彦・大野木寛、慶応ボーイ4人の異色座談会記事掲載
- ★12月・別冊『劇場版 六神合体ゴッドマーズ』刊行
- ★12月・別冊『宇宙戦艦ヤマト 総集編』刊行

アニメディア豆知識　アニメディアが協力したマーグ追悼会は、1982年3月25日、当時は千代田区麹町にあった日本テレビ本社の南本館2階会議室で行われた。参列したファン300人は参列を希望するハガキを送ってくれた約4000通から抽選で選ばれた方々。マーグが絶命した第19話の上映、マーズ役の水島裕氏の歌やプレゼント抽選会が行われた。

表紙Gallery

『機動戦士ガンダム』と「松本アニメ」、そして『うる星やつら』が2回ずつ登場。この頃の表紙は、SF系作品が多かった。

1月号
劇場版『宇宙戦士バルディオス』（1981年12月19日、東映セントラルで公開）

2月号
劇場版『機動戦士ガンダムⅢ めぐりあい宇宙』（1982年3月13日、松竹系で公開）原画／安彦良和

3月号
劇場版『1000年女王』（1982年3月13日、東映系で公開）原画／山口泰弘

4月号
劇場版『機動戦士ガンダムⅢ めぐりあい宇宙』（1982年3月13日、松竹系で公開）原画／安彦良和

5月号
『六神合体ゴッドマーズ』（1981年10月2日～1982年12月24日、日本テレビ系で放送）原画／本橋秀之

6月号
『銀河旋風ブライガー』（1981年10月6日～1982年6月25日、テレビ東京系で放送）原画／小松原一男

7月号
劇場版『わが青春のアルカディア』（1982年7月28日、東映系で公開）原画／小松原一男

8月号
劇場版『伝説巨神イデオン』接触篇、発動篇（1982年7月10日、公開）原画／湖川友謙

9月号
『戦闘メカ ザブングル』（1982年2月6日～1983年1月29日、名古屋テレビ・テレビ朝日系で放送）原画／湖川友謙

10月号
『うる星やつら』（1981年10月14日～1986年3月19日、フジテレビ系で放送）原画／高田明美

11月号
『超時空要塞マクロス』（1982年10月3日～1983年6月26日、毎日放送・TBS系で放送）原画／美樹本晴彦

12月号
劇場版『うる星やつら オンリー・ユー』（1983年2月13日、東宝系で公開）原画／高田明美

お宝発見!!

▲10月号の『うる星やつら』特集。記事の冒頭に高田明美さんの描きおろしイラストが掲載されている

ラムの超能力は乙女心のままに

▲アニメキャラが備えている超能力を分析する12月号の記事。『うる星やつら』のラムがあたるに加える超能力の電撃は「彼女のいじらしい乙女心が発する感情表現のひとつ」と紹介。乙女心はいじらしくても、電撃は凄まじく激烈だ！

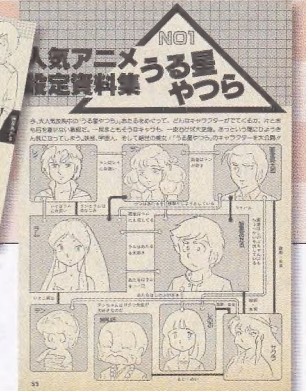
▲6月号記事。『戦闘メカ ザブングル』と『太陽の牙ダグラム』を比較することで、それぞれの魅力を掘り下げる企画だ。この頃はロボットアニメ全盛期で、意匠を凝らしたユニークなロボットが誌面を飾った時代だった

私とアニメディアと30年

『うる星やつら』キャラクターデザイン・高田明美

『うる星やつら』は、私がタツノコプロをやめてフリーになった1作目。キャラクターデザイナーとして独り立ちさせてくれた作品として想い出深いものがあります。次の『魔法の天使クリィミーマミ』等に繋がる大切な作品になりました。一時は2作品で毎週2本以上のゲストキャラを描いていましたが、今はもっと色々考えながら描くのであのスピードが出ないです。主題歌等の楽曲がよくてOP、EDが変わるのが楽しみでもありました。アニメディアからの依頼で記憶に残っているのは水着特集かな。誌面が芸能誌のつくりでしたね。

【たかだ・あけみ】キャラクターデザイン・イラストレーター。代表作／『魔法の天使 クリィミーマミ』

設定画は、アニメスタッフがキャラやメカの絵を統一するための見本となる資料。毎回ひとつの作品の設定画の数々を紹介するコーナー「人気アニメ設定資料集」が、この年の9月号から登場。その記念すべき第1回が『うる星やつら』だ。

世界の出来事

★3月・テレビ大阪開局
★4月・500円硬貨発行
★4月・植田まさしのマンガ『コボちゃん』読売新聞で連載スタート
★6月・東北新幹線が開業（上野発着は1985年）
★9月・国鉄（現JR）のリニアモーターカーが世界初の有人浮上走行実験に成功
★10月・ソニーが世界初の家庭用CDプレーヤーと、CD音楽ソフト50タイトルを同時発売
★10月・NECがコンピュータ「PC-9801」を発売
★11月・中央自動車道全通
★11月・上越新幹線が開業（上野発着は1985年）
★12月・テレホンカード発行・発売開始、緑色のカード式公衆電話設置スタート
◆この年、フジテレビの昼のバラエティー番組『笑っていいとも!』がスタート。スピルバーグ監督のSF映画『E.T.』が空前の大ヒットとなり、邦画は『蒲田行進曲』が話題を呼んだ。音楽では、岩崎宏美の『聖母（マドンナ）たちのララバイ』、松田聖子の『赤いスイートピー』や『渚のバルコニー』、松本伊代の『センチメンタル・ジャーニー』、薬師丸ひろ子の『セーラー服と機関銃』などがヒットチャートをにぎわせた。

アニメディア豆知識
7月号の「読者が選んだベストテン・敵キャラクター」で1位に輝いたのは『機動戦士ガンダム』のシャア・アズナブル。時には主人公のアムロを上回る人気を誇る彼は、2位のブンドル局長（『戦国魔神ゴーショーグン』）を大きく引き離して、堂々のトップ。3位は『宇宙戦艦ヤマト』で地球を狙ったガミラス星のデスラー総統だった。

1983

新傾向のアニメ作品が登場 新時代の幕開け！

かつては「ロボット」「少女」「熱血」など、単純に分類できたアニメがほとんどだったが、この頃からジャンルの分類に迷う作品が増えてきた。たとえば『銀河漂流バイファム』は、ロボットアニメをベースにしてはいるものの、子供たちの生活や大人との関わりが物語の重要な面を占める。ロボットは物語の要素のひとつにすぎなくなったのだ。また、北条司原作『キャッツ・アイ』は杏里が歌う同名主題歌が、あだち充原作の『みゆき』はH_2Oが歌うテーマ曲『想い出がいっぱい』が大ヒット。アニメソングが一般に知れ渡ったのも、新たな傾向だ。さらに、CGも当時は新たな技術。この頃から、劇場版を中心に、CGが作品制作に導入されるようになった。

リン・ミンメイ『超時空要塞マクロス』

宇宙戦艦マクロス艦内に建設された町の人気アイドル歌手。その歌声は、市民を励まし、異星人ゼントラーディ軍の兵士まで魅了した。声を担当した飯島真理も歌手デビューし、翌年公開の劇場版主題歌「愛・おぼえていますか」では、オリコンのトップテン入りを果たした。

▲お互いに好意を抱きながら進展しないミンメイと一条輝の恋愛模様がもどかしかった（7月号）

▲あだち充原作のラブコメ『みゆき』を紹介する6月号記事。フジテレビは『みゆき』放送中の5月に、あだち充原作の『ナイン』をスペシャルで放送した

▶『銀河漂流バイファム』が初登場した8月号の記事。まだ仮タイトルの『ヴァイファム』として紹介している。ロボットと子供たちの組み合わせにびっくり！

▲6月号の企画。原作マンガつきアニメを3つのタイプ（A・原作を忠実に映像化するタイプ、B・アニメのオリジナル性を追加するタイプ、C・原作とアニメが同時進行するタイプ）に分け、原作マンガ関係者のコメントを交えて分析している。当時はこうしたおカタい企画も多かった

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価380円・特別定価480円　編集長は倉田幸雄
★3月・別冊『幻魔大戦』刊行
★3月・別冊『クラッシャージョウ』刊行
★3月・別冊『宇宙戦艦ヤマト 完結編』刊行
★4月・アイドルフォトパック第1弾『超時空要塞マクロス』『魔法のプリンセスミンキーモモ』『六神合体ゴッドマーズ』発売
★7月号で創刊2周年。記念企画「堀江美都子ワンガールコンサート」「平野文サマーショー」開催。各500組1000名招待
★6月・別冊『ザブングルグラフィティ』刊行
★7月・別冊『夏の映画全特集』刊行
★8月・アイドルフォトパック第2弾『超時空要塞マクロス』『ルパン三世 カリオストロの城』『クラッシャージョウ』発売
★10月・ニッポン放送にて「週刊ラジオアニメディア だんぜん！アニメNo．1」放送スタート
★11月・「第1回 日本アニメフェスティバル'83」開催（『アニメディア』『ジ・アニメ』『マイアニメ』『月刊OUT』『Animec』の5誌が共同で主催したイベント。長編アニメが対象の「日本アニメ大賞」とTVアニメが対象の「アトム賞」ほか各部門賞を設けて表彰。第1回日本アニメ大賞は『幻魔大戦』、アトム賞は『うる星やつら』、ファン大賞は『超時空要塞マクロス』が受賞）
★12月・アニメコミック『機甲創世紀モスピーダ』第1巻、第2巻発刊

アニメディア豆知識

10月からニッポン放送で、週刊ラジオアニメディア「だんぜん！アニメNo. 1」のオンエアがスタート。パーソナリティは、声優の平野文さんと松野達也（現・松野太紀）さんのふたり。当時16歳の松野さんはパーソナリティ初体験で、ふたりは初顔合わせ。第1回のゲストは神谷明さん。30分番組だが、第1回の収録は4時間もかかった。

表紙 Gallery

7月、8月が安彦良和監督の『巨神ゴーグ』なのは、この年の秋に放送開始予定だったから（実際の放送は1984年4月）。

1月号
劇場版『六神合体ゴッドマーズ』（1982年12月18日、東宝東和系で公開）原画／本橋秀之

2月号
劇場版『宇宙戦艦ヤマト 完結編』（1983年3月19日、東映系で公開）原画／宇田川一彦

3月号
劇場版『うる星やつら オンリー・ユー』（1983年2月13日、東宝系で公開）原画／高田明美

4月号
劇場版『クラッシャージョウ』（1983年3月12日、松竹富士系で公開）原画／安彦良和

5月号
『さすがの猿飛』（1982年10月17日～1984年3月11日、フジテレビ系で放送）原画／金沢比呂司

6月号
『超時空要塞マクロス』（1982年10月3日～1983年6月26日、毎日放送・TBS系で放送）原画／美樹本晴彦

7月号
『巨神ゴーグ』（1984年4月5日～9月27日、テレビ東京系で放送）原画／安彦良和

8月号
『巨神ゴーグ』（1984年4月5日～9月27日、テレビ東京系で放送）原画／安彦良和

9月号
『未来警察ウラシマン』（1983年1月9日～12月24日、フジテレビ系で放送）原画／なかむらたかし

10月号
『機甲創世記モスピーダ』（1983年10月2日～1984年3月25日、フジテレビ系で放送）原画／天野嘉孝

11月号
『超時空世紀オーガス』（1983年7月3日～1984年4月8日、毎日放送・TBS系で放送）原画／美樹本晴彦

12月号
『伊賀野カバ丸』（1983年10月20日～1984年3月29日、日本テレビ系で放送）原画／細谷秋夫

宇宙のなんでも屋!

▶安彦良和監督の『クラッシャージョウ』の世界観を紹介する1月号記事

私とアニメディアと30年

『クラッシャージョウ』監督・安彦良和

『クラッシャージョウ』の仕事はしんどかったです。僕はずっとフリーでしたが、『機動戦士ガンダム』のつながりで、サンライズという会社は身内に思えていました。それで「サンライズも長編がつくれる」ということを実証したくて引き受けました。作画スタッフは非常に少なく、しかもほとんど若手のみ。僕なりに考えた第一原画、第二原画というシステムで（現在は当たり前ですけどね）やってみたのです。でも、長くて、スペオペのノリがつかめなくて……。「面白いのかなァ。これ」と思いつつ暗中模索。出来上がったら、友人で原作者の高千穂遥が「ＳＦだよ」と言ってくれて、それでまあ、ホッとしましたけどね。

【やすひこ・よしかず】アニメーター・マンガ家。代表作／『機動戦士ガンダム』『アリオン』

◀世界で初めて劇中にＣＧを使った作品として話題を呼んだ『ゴルゴ13』を紹介した６月号記事。現在のＣＧには遠く及ばないが、新たな技術を積極的に導入した意欲作だ

▶３月号で『幻魔大戦』を紹介。キャラデザインで参加したマンガ家の大友克洋氏は、この後もアニメ制作に関わり、1988年の『AKIRA』を原作・監督することになる

話題 Topic アニソンに変化の波

▶11月号の記事で、杏里の『キャッツ・アイ』やH_2Oの『想いでがいっぱい』など、アニメソングがポップスとしてヒットしている状況を特集。ポップスとアニメソングの区別がほとんどなくなっている現在とは大違いだ

新企画 Epoch アニメキャラのナマ写真

アニメキャラのナマ写真とは、セル画を撮影した写真を一般的な白いフチと光沢のある印画紙にプリントしたもの。それを10枚セットにして発売したのが「アイドルフォトパック」だ。大好評で、1984年1月発売の第3弾（全９種）までリリースされた。

世界の出来事

★4月・東京ディズニーランド開園
★4月・日本ビクターが開発したビデオディスクシステム「ＶＨＤ」発売
★5月・日本海中部地震発生
★6月・スペースシャトル「チャレンジャー」初飛行
★7月・家庭用ゲーム機「ファミリーコンピュータ」（任天堂）発売
★11月・劇団四季のミュージカル『キャッツ』の公演がスタート
◆この年、ＮＨＫ朝の連続ドラマ『おしん』が大ヒット。最終回の視聴率は63％。1984年にアニメ化。バレンタインデーの「義理チョコ」という言葉が流行。スポーツドリンク「アクエリアス」（日本コカ・コーラ社）、健康食品「カロリーメイト」（大塚製薬）、「六甲のおいしい水」（ハウス食品）が発売されたのもこの年。人気のおもちゃは、ガシャポンで購入する「キン肉マン消しゴム」。ヒット曲は、尾崎豊『15の夜』、わらべ『めだかの兄妹』、安全地帯『ワインレッドの心』など。洋楽では、マイケル・ジャクソンがグラミー賞10部門受賞し「ムーンウォーク」を初披露。『Ｂｅａｔ Ｉｔ』、『Ｔｈｒｉｌｌｅｒ』のＰＶが話題に。カシオ計算機が腕時計「Ｇ-ＳＨＯＣＫ」を発売開始。

アニメディア豆知識 『超時空要塞マクロス』のキャラクターデザイナー・美樹本晴彦氏のイラストエッセイ「美樹本晴彦の世界 HAL HAL WORLD」の連載が11月号からスタート。キャラクターデザイナーの連載企画はこれが初めてのことだ。様々なタイプの美少女イラストで、毎回ファンを楽しませてくれた。1984年４月号まで、半年間（全６回）続いた。

1984

TVアニメ本数が大幅減少 OVA急成長！

それまで増加の一途だったTVアニメの本数が、この年は大幅に減少。ロボットアニメは半減したが、スポーツ路線などが伸びを見せ、小泉志津男・牧村ジュン原作『アタッカーYOU！』、ちばてつや原作『あした天気になあれ』が登場。ファミリー向けの東映オリジナル作品『とんがり帽子のメモル』も話題を呼び、ジャンルの拡散傾向が目立った。一方、前年に登場したOVAが増加。完全オリジナルの『バース』や、TVシリーズをベースにした『魔法のプリンセス ミンキーモモ』、『銀河漂流バイファム』がリリースされている。劇場アニメでは宮崎駿監督の『風の谷のナウシカ』や、『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』が大ヒットを記録した。

この年の顔！

ジェイナス号の13人『銀河漂流バイファム』

史上最多主人公!?

異星人の襲撃で孤立し、地球軍の練習艦ジェイナス号で宇宙を旅する植民惑星の子供たち。等身大の彼らの姿は、多くのファンの共感を呼んだ。1985年2月号のアニメベスト10では、名場面・名セリフ・キャラクターの三部門でダントツの1位。作品人気もトップ。

作品を応援する連載企画が初登場

◀ひとつの作品をフィーチャーして、ファンと共に応援する連載コーナー。最初が、この年の9月号から11月号まで連載した『バイファム』の連載企画。「何でもNo.1」「うわさのカップル」「何でも珍クイズ」の3回だ

おもしろ企画

アニパロがパワーアップ！

パロ・ワールド

性格逆転!? でも世は事もなし

フェミニスト変じて何に……!?

▲1月号の「パロレルワールド」は、人気アニメの世界のパラレルワールドという設定のパロディ企画。イラストやセル原画は、アニメスタッフに描いてもらっている。この頃から、イラストやマンガに重点を置いたパロディ企画が増加していった

▲『超時空騎団サザンクロス』を紹介する8月号の記事。主人公のジャンヌ・フランセーズが戦闘後にシャワーを浴びるクセなどを紹介している。登場人物のクセや習慣など、人柄を表す部分にこだわって肉薄するのは本誌の珍骨頂だ！

新企画 Epoch イラストストーリー連載

Oh!麻衣 マユ!!

8月号から、脚本家・伊藤和典さんの読み切り短編に高田明美さんがイラストを描きおろした「ファンタスティックワールド」を連載開始（全5回）。12月号の「Oh！麻衣 マユ!!」は翌年2月号から連載されることになった

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価380円・特別定価480円 編集長は倉田幸雄

★1月・別冊『綿の国星デラックス版』刊行

★1月・別冊『機甲創世紀モスピーダ』刊行

★1月・アイドルフォトパック第3弾『機甲創世紀モスピーダ』『超時空世紀オーガス』『超時空要塞マクロス』発売

★2月・別冊『少年ケニヤ』刊行

★3月・「ラジオアニメディア」放送終了

★7月号で創刊3周年。記念企画「アニメディア友の会」会員募集と、特派記者を募集

★6月・別冊『銀河漂流バイファム』刊行

★7月・『スペシャルグリーティングブック（絵ハガキ）』『銀河漂流バイファム』『巨神ゴーグ』

★9月・別冊『銀河漂流バイファム PART2』刊行

★11月・別冊『重戦機エルガイム』刊行

★12月・別冊『アニメビデオ全特集』刊行

★12月・別冊『アニメV』創刊（アニメビデオ専門誌）

★12月・『スペシャルグリーティングブック（絵ハガキ）』『銀河漂流バイファム』『重戦機エルガイム』発売

アニメディア豆知識

3月号から、声優の潘恵子さんが、西洋占星術師として「星占い」を連載開始（1985年1月号まで）。また、創刊3周年となる7月号より、声優情報コーナーが「AS情報局」から「ホット・ザ・ボイス」にリニューアル。当時ラジオを中心にアニメリポーターとして活躍していた岡本りん子さんが、連載記事を担当することになった。

表紙Gallery

11月号の『バイファム』と『ガラット』のコラボは、両作品ともキャラデザインが芦田豊雄氏だったことで実現した企画

1月号

『超時空世紀オーガス』（1983年7月3日～1984年4月8日、毎日放送・TBS系で放送）原画／美樹本晴彦

2月号

劇場版『うる星やつら2 ビューティフル・ドリーマー』（1984年2月11日、東宝系で公開）イラスト／高田明美

3月号

劇場版『超人ロック』（1984年3月11日、松竹系で公開）原画／白梅進

4月号

『巨神ゴーグ』（1984年4月5日～9月27日、テレビ東京系で放送）原画／安彦良和

5月号

『銀河漂流バイファム』（1983年10月21日～1984年9月8日、毎日放送・TBS系で放送）原画／西島克彦

6月号

『重戦機エルガイム』（1984年2月4日～1985年2月23日、名古屋テレビ・テレビ朝日系で放送）原画／永野護

7月号

『うる星やつら』（1981年10月14日～1986年3月19日、フジテレビ系で放送）イラスト／高田明美

8月号

『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』（1984年7月7日、東宝系で公開）原画／美樹本晴彦

9月号

『銀河漂流バイファム』（1983年10月21日～1984年9月8日、毎日放送・TBS系で放送）原画／西島克彦

10月号

『巨神ゴーグ』（1984年4月5日～9月27日、テレビ東京系で放送）原画／安彦良和

11月号

『銀河漂流バイファム』＆『超力ロボ ガラット』（1984年10月6日～1985年4月6日、名古屋テレビ・テレビ朝日系で放送）イラスト／芦田豊雄

12月号

『超力ロボ ガラット』（1984年10月6日～1985年4月6日、名古屋テレビ・テレビ朝日系で放送）原画／松下浩美

主題歌もビデオソフトも大ヒット！

▶公開直後の劇場版『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』を紹介した8月号記事

私とアニメディアと30年

『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』監督・河森正治

当時も、今と同じく仕事のかけ持ちで忙しかったですね。でも、その頃のファンが今では親子で観てくれるのですから。アニメを続けてよかったと思います。

今はネットを中心に速報性を楽しむ情報が氾濫していますが、雑誌ならではの記録性を作り手も受け手も大事にしていかなくてはいけないと思います。そのためにも、作品を掘り下げた記事を見せてほしいです。

アニメディアさんは、企画記事で、作品をネタにして遊んでもらえることがすごく楽しいです。これからもいろんな企画で独自の道を貫いて、楽しいアニメ文化を広げていってください。

【かわもり・しょうじ】原作・監督・演出・脚本・メカニックデザインまでこなすビジョンクリエーター。代表作／『マクロス』シリーズ、『創聖のアクエリオン』。

話題 Topic
OVAがトップ記事に

◀それまで新作アニメ紹介コーナーでささやかに紹介されてきたオリジナルビデオアニメ作品が、7月号では特集記事になった。12月号では「今、アニメはビデオが熱い！」のタイトルで、11ページの巻頭特集を組んでいる

▲1月号から6回連続で、読者参加企画のアニメクイズを実施。最高点を獲得した愛知県の男性ファンには、ビデオデッキが贈られた

新企画 Epoch
アニメディアFC誕生

創刊3周年を記念して「アニメディア友の会」が発足。7月号から会員募集を開始した。年6回の会報発行と、グッズの割引サービスもある会員証配布。各地で編集部員とのお茶会などを実施。第5会期（～1990年3月31日）まで続いた。

世界の出来事

★2月・サラエボ冬季オリンピック開催
★2月・冒険家の植村直己がマッキンリー山単独登頂成功後に行方不明に
★2月・グリコ・森永事件（かい人21面相事件）
★7月・ロサンゼルスオリンピック開催
★8月・スペースシャトル「ディスカバリー」初飛行
★9月・長野県西部地震発生
★10月・オーストラリアからコアラが贈られる
★11月・15年ぶりに新札を発行（1万円札／福沢諭吉、五千円札／新渡戸稲造、千円札／夏目漱石）
◆この年「新語・流行語大賞」が設立され、新語として「オシンドローム」が選ばれた。ソニーが携帯用CDプレーヤー「ディスクマン」発売。お菓子の「いちご大福」（東京新宿・大角玉屋）、「コアラのマーチ」（ロッテ）、「カラムーチョ」（湖池屋）、「ハーゲンダッツ」アイスクリームが発売開始。三菱自動車のCMで「エリマキトカゲ」が大ブームに。チェッカーズ『涙のリクエスト』、一世風靡セピア『前略、道の上より』がヒット。映画ではジェームス・キャメロン監督の『ターミネーター』や9年ぶりに製作された東宝の『ゴジラ』が公開された。

アニメディア豆知識 各地で開催されていた同人誌即売会などのイベントで、コスプレイヤーが目立つようになり、アニメアイにも多くのコスプレ写真が送られてくるようになった。そこで、優秀なものに「コスプレ大賞」を授与することになり、8月号誌上でコスプレ写真を公募した。多くの応募はあったものの、残念ながら大賞に該当する作品はなかった。

この年の顔！

ユリ（左）＆ケイ（右）『ダーティペア』

1985

映像メディア多様化の時代 ファン層が拡大！

前年に続き、TVアニメの新番組本数は減り続けた。好調だったのは、あだち充原作の『タッチ』だ。10月には視聴率が30％を超え、岩崎良美が歌う主題歌はこの年のレコード大賞の金賞を受賞している。また藤子不二雄原作『オバケのQ太郎』や水木しげる原作『ゲゲゲの鬼太郎』の復活もあった。低迷するTVアニメとは対照的に、OVAは躍進が目立った。『メガゾーン23』『幻夢戦記レダ』など、一挙に21タイトルが発売されている。一方、LD（レーザーディスク）などの新たな映像メディアが一般家庭に本格的に普及し始めた。過去にビデオ発売されたアニメ作品のディスク化が進んだことも追い風となり、アニメファン層が拡大した。

ロングストレートでぶりっ娘な性格のユリと、ボーイッシュな外見のケイ。7月に登場した元気なふたりが、ファンのハートをわしづかみ。1986年2月号の読者が選んだベスト10では、GIRLS部門の1位がユリ、2位がケイ。作品部門で1位に輝いた。

正式コードネームはラブリーエンゼル

▲放送直前の7月号記事では、ふたりのハデなアクションと、随所に散りばめられたギャグがチャームポイントと紹介している。男性ファンの多くは、胸元が大きく開いたふたりのセクシーなコスチュームに目が釘づけだった!?

◀TVシリーズ放送中の12月に、OVA『ダーティペアの大勝負　ノーランディアの謎』が発売された。12月号では、頭身がアップした新デザインのふたりを紹介。1987年には劇場版とOVAシリーズがリリースされている

誌面デザインに変化が！

◀3月からスタートしたあだち充原作『タッチ』はこの年のヒット作。翌年2月のベスト10集計では、上杉達也がBOYS部門の第1位、朝倉南がGIRLS部門の第3位。作品部門も第3位の好成績。男性ファンは、新体操選手の南ちゃんのレオタード姿にKOされた

▲これまでは映像フィルムの一コマで誌面を構成するのが普通だった。しかし、この頃から、記事内容に沿ったセル画をアニメ制作会社に発注し、それが誌面を飾るようになった。（上の9月号記事のZガンダムのイラストは、新主題歌レコードジャケット用のもの）

おもしろ企画

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価380円・特別定価480円　編集長は倉田幸雄

★1月・増刊「SFアニメディア」発刊（A5判のマンガ誌。隔月刊で、1986年3月発行のVol．6まで続いた）

★2月号の付録「ポストカード」はお年玉つき。当選者には「特製4色ボールペン」が贈られた

★2月・「第2回　日本アニメフェスティバル'85（浅草アニメ映画祭）」開催（日本アニメ大賞『風の谷のナウシカ』。アトム賞『とんがり帽子のメモル』。ファン大賞『銀河漂流バイファム』）

★3月・別冊『重戦機エルガイム　PART2』刊行

★4月・『アニメV』独立創刊（隔月刊）

★6月号より編集長が忍足惠一に交代

★7月号で創刊4周年。記念企画は「創作アニメ企画書コンテスト」「アニメディア友の会」第2期会員募集

★7月・劇場版『オーディーン　光子帆船スターライト』関連書籍5冊発売

★8月・「第1回広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★9月・1986年版『機動戦士Zガンダム』カレンダー発売

★11月・編集部が渋谷へ移転（地階にライブハウスがあるビルの1階で、夜になると足下からロックのビートが響いてきた）

★12月・別冊『ダーティペア』刊行

アニメディア豆知識　1986年2月の人気アニメベスト10で第4位にランクインした高橋陽一原作『キャプテン翼』は、実は女性票ではぶっちぎりのトップだった。この頃、女性ファンを中心に「キャプ翼ブーム」が巻き起こり、コミケでは大量の翼ファン同人誌が販売された。7月と12月には劇場版が「東映まんがまつり」で上映されている。

表紙Gallery

1?冊のうち、なんと8冊がサンライズ作品。しかも、その半分が「Zガンダム」というラインナップ。SFアニメ全盛期だ。

私とアニメディアと30年

『世紀末救世主伝説 北斗の拳』監督・芦田豊雄

[illegible]

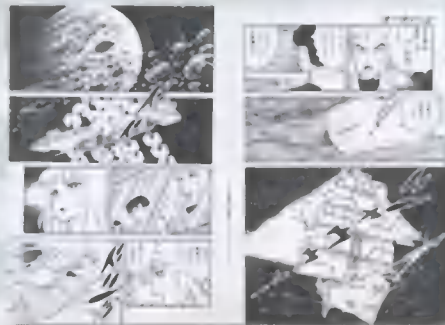
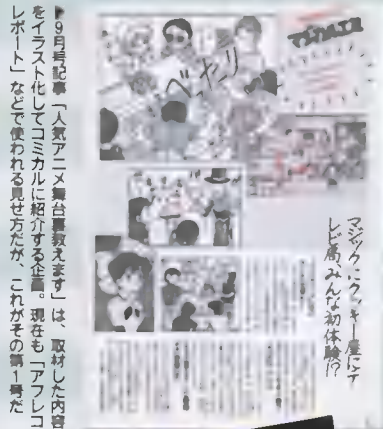
【あしだ・とよお】キャラデザイン・監督
代表作『ミンキーモモ』『魔神英雄伝ワタル』

▲2月号「新春特別★人気アニメーターメッセージ・イラスト」ピンナップに、芦田豊雄氏の本当の姿を描いた一枚があった！

▶9月号記事「人気アニメ舞台裏教えます」は、取材した内容をイラスト化してコミカルに紹介する企画。現在も「アフレコレポート」などで使われる見せ方だが、これがその第1号だ

新企画 Topic 情報量増大！

◀文字サイズを小さくして、より多くの情報を集めたコーナー「メディアジャーナル」が10月号からスタート。リニューアルを重ね、現在の「インフォステーション」につながるのだ

新企画 Epoch コミック初連載

▲8月に公開された劇場アニメ『オーディーン 光子帆船スターライト』のコミックを6月号から9月号まで（全4回）掲載した。コミック連載は『まいっちんぐマチコ先生』の先例があるものの、センターとじ込みタイプのコミックはこの作品が初めてだった

世界の出来事

★3月・角川書店のアニメ誌「月刊ニュータイプ」創刊
★3月・青函トンネルの本坑開通
★3月・国際科学技術博覧会「科学万博つくば'85」開催
★4月・日本電信電話公社が「NTT」、専売公社が「JT（日本たばこ産業）」として民営化
★6月・淡路島と徳島の鳴門市を結ぶ大鳴門橋開通
★8月・日航ジャンボ機が群馬県御巣鷹山に墜落。4人が奇跡的に生存
★9月・乗用車の前席シートベルトの着用が義務化
★9月・NTTが『ショルダーホン』発売（自動車に搭載する形式の「自動車電話サービス」は1979年に始まった。ショルダーホンは自動車から離れても使用できる車外兼用型自動車電話。ポータブルタイプだが、重量は3kgもあった）
★9月・ゲームソフト『スーパーマリオブラザーズ』（任天堂）発売
★9月・TBSのバラエティ番組「8時だョ！全員集合」放送終了
★12月・映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』公開

◆この年の8月から発売された「ビックリマンチョコ」（ロッテ）の「悪魔VS天使シール」が大ヒット。ガシャポンで発売されたミニフィギュア『SDガンダム』もブームに。おニャン子クラブ『セーラー服を脱がさないで』、小泉今日子『なんてったってアイドル』がヒット。洋楽ではマドンナが初来日して『Like A Virgin』がヒット。ゲームセンターで、クレーンゲーム「UFOキャッチャー」（セガ）が稼働開始。

アニメディア豆知識

[illegible]

エルピー・プル 『機動戦士ガンダムZZ』

滅亡したジオン公国の再興を図るネオ・ジオンが造り出したNT。お風呂好きで天真爛漫。反面、人工的NTゆえの精神的な不安定さを抱えていた。ご機嫌な時の名ゼリフ(!?)「プルプルプルプル～」は有名。翌年の2月号で集計された1986年度キャラクターBEST10でMVPに。

この年の顔！

1986年度キャラクター BEST10 NO.1

1986

G(ガンダム)シリーズのあとに美少年ブームの予感

この年、TVではガンダムシリーズ第3作『ガンダムZZ』が登場。オリジナルアニメの代名詞として本誌でも盛んに取り上げ、悲劇のニュータイプ、エルピー・プルは圧倒的な人気を集めた。さらに高橋留美子原作『めぞん一刻』、鳥山明原作『ドラゴンボール』、車田正美原作『聖闘士星矢(セイントセイヤ)』などの人気漫画が次々にアニメ化されたのもこの年。『聖闘士星矢』の5人の聖闘士は女性ファンから熱烈な支持を受け、今に続く美少年アニメの先駆けとして、本誌のさまざまな企画にも登場してくれた。そして映画では、スタジオジブリの第1作『天空の城ラピュタ』が公開。この頃の本誌は、宮崎駿作品にページを割いていたが、今はアニメージュさんの独壇場……。

名場面は悲劇で埋め尽くされた！

▶「明るいガンダム」として登場した『ZZ』だが、人工的NTの運命はやはり悲劇的。名場面で取り上げるのは悲痛な表情ばかりだ。主人公をかばって命を落とすプルの最期は10歳で悲しすぎ！「ガンダムSEED」にも続く試験管ベイビーの悲劇の原型はこのコか!?

新登場 Newcomer ちょっと学んだ"ポリアンナ症候群"

▶9月号で「名作劇場」の「ポリアンナ」を紹介。心理学で「ポリアンナ症候群」という言葉があるのを、この作品をきっかけに知った

▶わ、ちっちゃ！ 超ロングシリーズとなった「ドラゴンボール」のデビューを告げる9月号の記事。孫悟空はまだ三頭身だった♪

年表

アニメディアの出来事

★定価380円・特別定価480円 編集長は忍足恵一

★2月号「創作アニメ企画書コンテスト」結果発表(入選作なし。2部門につき佳作各2名)

★2月・別冊「機動戦士Zガンダム」刊行

★3月・別冊「アリオン」刊行

★5月号より定価390円・特別定価490円に

★4月・「第3回 日本アニメフェスティバル'86(サンシャインアニメ映画祭)」開催(日本アニメ大賞は該当作なし。アトム賞『タッチ』。OVA最優秀賞「装甲騎兵ボトムズ ザ・ラスト・レッドショルダー」。ファン大賞「機動戦士Zガンダム」)

★4月・DX別冊「超獣機神ダンクーガ」刊行

★6月・「創刊5周年記念イベント開催」(東京・虎ノ門ホール。ビデオ上映、影山ヒロノブオンステージ、スタッフ挨拶、ゲーム、抽選会。「アニメV」創刊1周年の合同イベントだった)

★6月・7月号で創刊5周年。記念企画「100万円創作コンテスト(テレビシリーズ部門、ビデオ・劇場部門)」募集

★7月・増刊「SFアニメディア」が「コミックNORA」に誌名変更して独立創刊(隔月刊)

★7月・「アニメV」月刊化

★9月・別冊「機動戦士ガンダムZZ PART1」刊行

★11月・1987年版「ダーティペア」カレンダー発売(1989年発売「1990年版」まで続いた)

★11月・1987年版「日

表紙Gallery

多いのはやっぱり『ＺＺ』。1年のうち計4回！　特に薔薇をくわえたグレミー・トトの3月は、猛烈に記憶に残る。

お宝発見!!

▲映画『天空の城ラピュタ』の公開を8月に控え、4月号で宮崎駿監督に取材した記事がコレ。4ページにわたり、宮崎監督が演出の意図や見どころについて語ってくれている。監督自身が、こんなに細かくコメントしているのも本誌では珍しいが、映画公開前に映画本編のカットがたくさん掲載されているのにもビックリ

私とアニメディアと30年

『聖闘士星矢』キャラクターデザイン・荒木伸吾

アニメディア30周年おめでとうございます。『聖闘士星矢』で大変お世話になりました。一時は毎号載せてもらいました。[illegible]おろしもいっぱい描いたと思います。なつかしいですね。

人気キャラコンテストでは上位に入った号も、何度もありました。アニメディアと共に、星矢たちは今もぼくの心で生きています。

【あらき・しんご】アニメーター、キャラクターデザイナー。[illegible]

▶アニメディアといえば、企画モノ。暴走はもう始まっている!?「キモイ名ゼリフ研究」と題した5月号。いいのか、ケンシロウに「キモイ」と言い切って

おもしろ企画

▲濃いめの荒田正美キャラは、アニメで美少年5人組に。星矢といえばこの下からあおるポーズを思い出すファンも多いのでは!?

おもしろ企画　チン企画もあった

◀制作スタジオに潜入するレポ企画も。7月号の第1回はサンライズ。フンドシ姿の男が登場するが、まさかの高橋◯輔監督!?

本サンライズ」カレンダー発売（1987年発売から「サンライズ」カレンダーに。1990年発売「1990年版」まで続いた）
★11月・DX別冊『蒼き流星SPTレイズナー　刻印2000』発売
★12月・『矢尾一樹写真集YAO!』刊行

世界の出来事

★1月・スペースシャトル「チャレンジャー」爆発事故（打ち上げ時に燃料タンクが爆発、乗員全員死亡）
★2月・『ファミリーコンピュータ　ディスクシステム』（任天堂）発売
★2月・76年ぶりに「ハレー彗星」が大接近（しかし光度が低く、特徴的な彗星の尾は見えなかった）
★4月・「男女雇用機会均等法」施行
★4月・チェルノブイリ原発事故発生
★4月・東京・六本木にアークヒルズ完成
★5月・イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ妃が来日
★5月・ファミコンソフト『ドラゴンクエスト』（エニックス）発売
★11月・伊豆大島の三原山が噴火
◆この年、販売枚数でCDがレコード（LP）を追い抜いた。出版界では『スーパーマリオブラザーズ完全攻略本』が大ヒット。マンガ『美味しんぼ』に登場するセリフ「究極」が新語・流行語大賞の金賞。レンズ付きフィルム「写ルンです」（富士写真フィルム）発売。少年隊『仮面舞踏会』、渡辺美里『My Revolution』、石川さゆり『天城越え』がヒット。映画『エイリアン2』『トップガン』公開。

1987

“オリジナル”に注目集まる！

『ZZ』が終了し、ガンダムシリーズが小休止となった1987年。漫画原作のアニメ化は続き、北条司原作の『シティーハンター』、あだち充原作『陽当たり良好！』、寺沢大介『ミスター味っ子』などが誌面を飾った。映画化に向けて動きだした『ヴィナス戦記』（1989年公開）も、本誌の兄弟誌「コミックNORA」に連載された安彦良和氏の漫画が原作。公開まで本誌独自の追跡記事が展開されていった。そんな中、オリジナルアニメで気を吐いたのが「赤い光弾ジリオン」だ。声優・関俊彦さんがTVアニメで初めて主役を演じたJJは、ヒロインのアップルと共に、本誌1987年度「人間国宝」（減相もない賞タイトル……）で多くの賞を受賞している。

この年の顔！

JJ(ジェイジェイ)（左）＆アップル（右）『赤い光弾ジリオン』

侵略者ノーザ星人と戦う特殊チーム「ホワイト・ナッツ」。おバカだが熱血のＪＪと、優秀な女戦士アップルとの迷コンビはノリの良さで人気に。「右手よ右手、おハシを持つほう！」は、慣れない戦闘でパニック状態になったＪＪに、アップルが「右」はどっちかを教える名ゼリフ

◀▲本誌主催「人間国宝」の部門賞でＪＪが「愉快だった」、アップルが「さわやかだった」キャラに選出。当時の日本アニメ大賞（アニメ誌合同企画）でもふたりはキャラクター賞を受賞している

新番組 BEST 5

新登場 Newcomer
TVでやっちゃいました！ モッコリ!!

▲「シティーハンター」がアニメ化と聞いて誰もが思った。TVでモッコリを見せるのか!? 本誌5月号でもパンツ一丁の写真はさすがに大きくできず……

新登場 Newcomer
光るカツ丼現る!!

◀グルメアニメの火付け役にもなった『ミスター味っ子』。「こ、これは！」味皇ならずとも叫びたくなる「光るカツ丼」の名シーンを、12月号に掲載

年表 世界の出来事とアニメディア

アニメディアの出来事

★定価390円・特別定価490円　編集長は忍足恵一

★1月号「アニメディア友の会」第3期会員募集。「編集部絵日記」スタート

★2月号で「100万円創作コンテスト」結果発表。大賞なし。テレビシリーズ部門、ビデオ・劇場部門、各佳作2名

★2月・別冊「機動戦士ガンダムZZ PART2」刊行

★2月・「第4回 日本アニメフェスティバル'87（サンシャインアニメ映画祭）」開催（日本アニメ大賞は該当作なし。アトム賞「愛少女ポリアンナ物語」、OVA最優秀賞「エリア88 ACTⅢ燃える蜃気楼」。ファン大賞「機動戦士ガンダムZZ」）

★4月号より編集長が阿久津幸宏に交代

★7月号で創刊6周年。「賞金100万円アニメディア大賞（小説部門、まんが部門、創作コンテスト）」募集

★7月・「コミックNORA」連載マンガ「マップス」（作／長谷川裕一）と「TWD EXPRESS」（作　聖悠紀）が劇場公開、ビデオ発売

★7月・別冊「機甲戦記ドラグナー PART1」刊行

★8月・「第2回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★10月・1988年版「安彦良和 ヴィナス戦記」カレンダー発売

★12月・別冊「風と木の詩 安彦良和絵コンテ集」刊行

★12月・コミック「アニメ三銃士 第1巻」刊行

★12月・アニメコミック

アニメディア豆知識

表紙Gallery

「シリオン」「バツ&テリー」「ドラグナー」などバラエティーに富み、男性キャラが多い。美少年より、男臭いイメージ!?

1月号・7月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

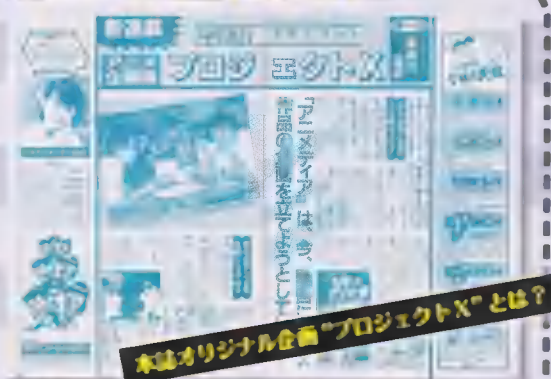
▲安彦良和監督の同名原作は長編の大河ドラマとなったが、アニメ化されたのはその第一部。金星で生まれ、地球に憧れるヒロキ・セノオのバイク戦闘部隊での戦いを描く。原作イラストがアニメ設定として完成されていく過程や先行フィルムを掲載。当時の流行り文句だったメディアミックスを、読者に同時進行で体験してもらおうとする意図が伺える

お宝発見!!

おもしろ企画

夏が来るたびに
大人になっていくキミの笑顔
夏のドリルを助けてもらった
そして今、そのとびきりの笑顔
僕だけに向けて――」

▲名場面をポエムで振り返る「思い出ギャラリー」という企画もあった。「子犬のようにじゃれ合った日々」……は、恥ずい……8月号はキミの素肌がまぶしいよ……♥

Epoch N○Kよりアニメディアが先!?

不屈の魂で挑戦する人々を描く某局の人気番組より先に、同じコードネームで本誌は7月号からオリジナル企画を立ち上げた。まずは漫画「未来樹」を連載、そしてアニメ化、取らぬ狸の皮算用にほくそえむ当時の編集部……。

私とアニメディアと30年

「赤い光弾ジリオン」キャラクターデザイン・後藤隆幸

[illegible]

【ごとう・たかゆき】アニメーター、キャラクターデザイナー。[illegible]

「アニメ三銃士 第1巻」刊行

当時の出来事

★3月・シャープがパソコン『X68000』を発売。
★4月・国鉄が分割・民営化され、JRとしてスタート
★7月・地球の人口が50億人を越える
★7月・北海道の釧路湿原が28番目の国立公園に指定
★9月・東北自動車道が全線開通
★9月・マイケル・ジャクソンが来日コンサート
★10月、家庭用ゲーム機「PCエンジン」(NECホームエレクトロニクス)発売
★10月・ニューヨーク株式市場で史上最大の株価大暴落(ブラックマンデー)
★11月・三重県・鈴鹿サーキットでF1日本グランプリが初開催(日本開催は10年ぶり)
★11月・金賢姫らによる大韓航空機爆破事件発生
★12月・ファミコンソフト『ファイナルファンタジー』(スクウェア)発売

◆この年、サービスがスタートした携帯電話は、重量が900gもあった。通学や通勤前にシャンプーをする「朝シャン」が流行。歌人・俵万智の短歌集『サラダ記念日』がベストセラーに。石ノ森章太郎『マンガ日本経済入門』もブームに。3月に安田火災海上保険(現・損保ジャパン)がゴッホの絵画『ひまわり』を53億円で購入して話題になるなど、まさにバブルの時代。9月にマイケル・ジャクソンが初来日し、6月に来日したマドンナとともに「MM旋風」と呼ばれるブームが巻き起こった。

アニメディア豆知識 [illegible]

1988

美形・美少年と遊びまくる！

この年は『魔神英雄伝ワタル』がTVに登場。本誌との相性はバツグンで、以後『ワタル』はアニメディアの必須コンテンツになっていく。ワタル＆ヒミコ、ライバルの虎王などが大ブレイク。美少年と和風鎧の組み合わせはこれが出世作になった。ヒミコ役の林原めぐみさんが新鮮だった『鎧伝サムライトルーパー』や、サイボーグもの『超音戦士ボーグマン』もスタート。本誌の企画も美形＆美少年三昧。アニメディアと言えば企画モノと言われるが、その傾向は美少年アニメの増加と無縁ではない。「トルーパー」の6ページぶちぬき巻物風描きおこし、「ボーグマン」の手に汗握る仮想スポーツシーン、担当編集者のテンションの高さをうかがわせる。

この年の顔！ ワタル（右）＆ヒミコ（左）『魔神英雄伝ワタル』

◀翌年2月に集計した1988年度アニメキャラチャンピオンでヒミコは「ユニーク」「明るい」「愉快」の三冠を達成、主役のワタルより目立った。ここでもヒミコを讃えるポエム。頭文字を並べると「ヒミコはトリプル」！

おもしろ企画 ▼1987年当時、男性の顔をパーツの印象によって「しょうゆ顔」「ソース顔」などと調味料分けする遊びが流行した。そのネタを「聖闘士星矢」に当てはめたのがこの企画。主人公・星矢は「ケチャップ顔」。この顔の特徴を、少年顔と分析している

おもしろ企画 ◀海辺で鍛錬に励むトルーパーズを6ページで描き出す。つなげると長尺の巻き物になる、版権としては珍品中の珍品。キャラの説明文も、生年は「昭和」という和風テイスト満載

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価390円・特別定価490円　編集長は阿久津幸宏
★1月・別冊『赤い光弾ジリオン』刊行
★1月・コミック『アニメ三銃士　第2巻』刊行
★1月・アニメコミック「アニメ三銃士　第2巻」刊行
★3月号『賞金100万円アニメディア大賞'87』結果発表（「小説部門」「マンガ部門」共に大賞なし。小説部門審査員特別奨励賞（賞金10万円）1名。小説部門佳作2名、マンガ部門佳作1名）、「アニメディア友の会」第4期会員募集
★3月・別冊『劇場版　機動戦士ガンダム　逆襲のシャア』刊行
★4月・「第5回　日本アニメフェスティバル'88（こどもの城アニメ映画祭）」開催（日本アニメ大賞「王立宇宙軍　オネアミスの翼」、アトム賞「宇宙船サジタリウス」、OVA最優秀賞「妖獣都市」、ファン大賞『赤い光弾ジリオン』）
★4月・コミック『アニメ三銃士　第3巻』刊行
★6月・『ポストカードコレクション』「アニメ三銃士」「ダーティペア」発売
★7月号で創刊7周年。記念企画「賞金100万円アニメディア大賞（小説部門、マンガ部門、創作コンテスト）」募集
★7月・別冊『アニメ三銃士　PART1』刊行
★8月・創刊7周年記念イベントとして、東京・原宿駅前の書店に展示コーナーを設置し、編集部とテレビ電話で結ぶサービスを実施
★9月・『コミックNORA』月刊化
★11月・1989年版『ヴイナス戦記』カレンダー発

表紙Gallery

表紙の絵柄を季節に合わせてもらうことは多いが、サンタクロースになってくれたのは、この12月号のヒミコが初めてだった。

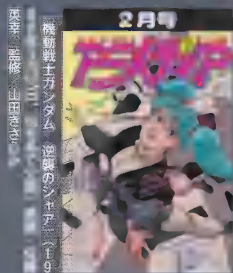
機動戦士ガンダム 逆襲のシャア

魔神英雄伝ワタル

▲スポーツシーンをアニメキャラで再現するのが大好きだった本誌。上は『超音戦士ボーグマン』。本編でこんなシーンはないのに、よく描いてくれたものだ。そしてうまい！

◀ジャンプアニメでは当時、珍しく描きおろしができた『シティーハンター』の中でも、これは超お宝的1枚。和服を着た冴羽獠というのは少なくともアニメ誌ではこれが最初で最後か!? ここでもポエジーな解説文が……

私とアニメディアと30年

『魔神英雄伝ワタル』監督・井内秀治

▲サイボーグのヒーロー、リョウの内部構造を描いてくれたのは板垣仁氏、カラーリングは小倉宏昌氏。ふたりの名前を見て「おお！」と思ったあなたはかなりの通！

売

世界の出来事

★2月・ゲームソフト『ドラゴンクエストⅢ』（エニックス）発売（販売店に長蛇の列ができ、学校を欠席して並んだ多数の小中学生が補導され、購入した商品を脅し取られる事件も発生）
★2月・カルガリー冬季オリンピック開催
★3月・青函トンネル開通
★3月・東京ドーム完成
★4月・瀬戸大橋開通
★5月・日本テレビが世界初のチョモランマ（エベレスト）山頂から生中継に成功
★8月・朝日放送が高校野球選手権大会で史上初のハイビジョン生中継（試験放送）を実施
★9月・ソウルオリンピック開催
★9月・NHKがソウルオリンピックで初のハイビジョン生中継
★9月・昭和天皇の病状悪化で、自粛ムードが高まる
★10月・家庭用ゲーム機「メガドライブ」（セガ）発売
★12月・PCエンジンの周辺機器「CD-ROM²」（NECホームエレクトロニクス）発売（CD-ROMのゲームソフトが登場）

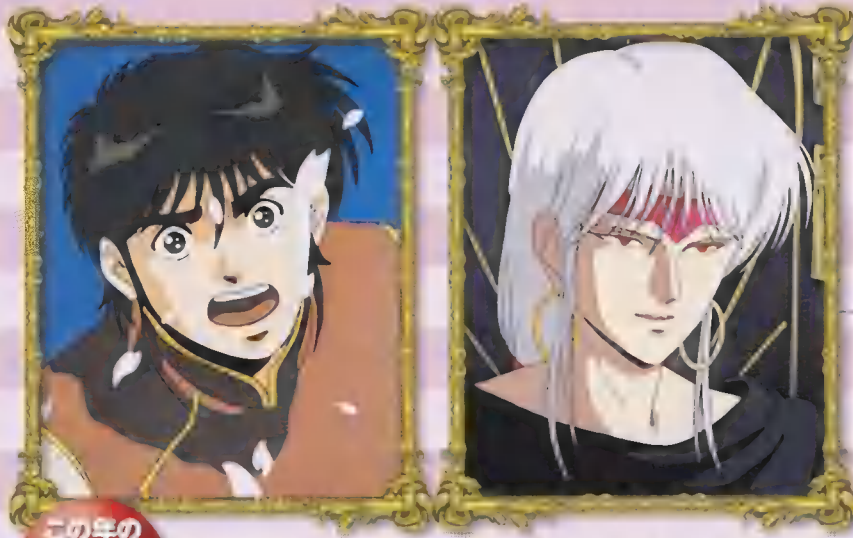
◆この年の6月に発売された栄養ドリンク「リゲイン」（三共）のCMソング『勇気のしるし』（歌／牛若丸三郎太＝時任三郎）のキャッチコピーにある「24時間戦えますか」に象徴されるように、好景気を背景に猛烈に働く時代だった。光GENJIが大人気で『パラダイス銀河』でレコード大賞受賞。この頃から、アニメなどに熱中する若者を「おたく族」と呼ぶようになった。

アニメディア豆知識

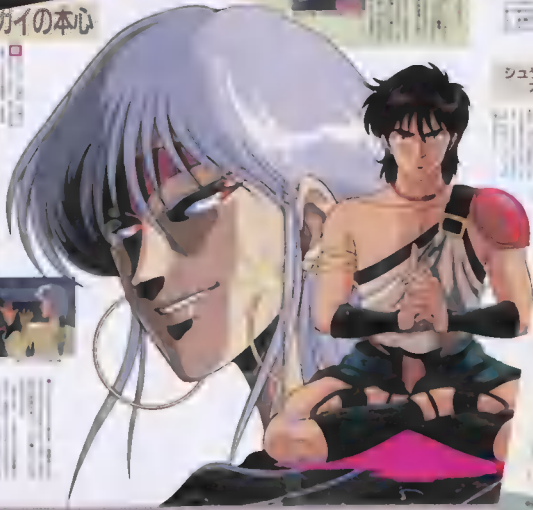
1989

異世界の個性派キャラ集う!

『YAWARA!』や『ドラゴンボールZ』『らんま1/2』など、強力な漫画原作のアニメがスタートする一方で、強烈的なオリジナルアニメが異界(!?)より出現したこの年。本誌でも、奇怪な誌面が続出した。

特にキャラクターデザイン・奥田万つ里が描くシャープなキャラが人気を集めた『天空戦記シュラト』は話題の宝庫。世界観が密教やインド神話をベースにしていたため、描きおろしのキャラも、印相を組むっていうんですか、お経でもあげようかという独特のポーズ。当時の記事を読むと、宗教界のクレームで途中打ち切りか、などとあらぬ噂も飛び交ったらしい。オリジナルアニメが元気なおかげで、誌面も盛り上がったようだ。

この年の顔!

シュラト(左)&ガイ(右)『天空戦記シュラト』

シュラトとガイは。現実世界に転生した修羅王と夜叉王の生まれ変わり。本来あるべき「天空界」で、ふたりは親友でありながら敵として戦うことに。ノーテンキなシュラトとクールなガイ。1989年度「イカすキャラ大賞」では、2部門獲得のガイに軍配があがった。

1989年度"イカすキャラ大賞"入賞!

◀奇怪な誌面といえば、2月号の『シティーハンター』も。「グッドバイ獠!! の、はずでしたが…」とは、奇妙な見出しだ。どうやら『シティーハンター2』のTV放送が終了との情報が流れ、描きおろしは、不死身の獠が死んじゃうかも!? という劇的なノリで依頼したらしい。ところが、急遽延長決定。やむなく、そのドタバタを誌面でお見せしちゃったらしいのだ。正直で、いいと思います

年表

アニメディアの出来事

★定価390円・特別定価490円 編集長は阿久津泰宏

★1月・2月号より、「レコードピックアップ」コーナーのタイトルが「ディスクピックアップ」に改題。以後レコードの紹介はなくなり、すべてCD紹介に

★3月号誌上で「賞金100万円アニメディア大賞'88」結果発表。(「小説部門」「マンガ部門」共に大賞なし。小説部門賞(賞金20万円)1名、小説部門佳作2名、マンガ部門努力賞1名)。「アニメディア友の会」第5期会員募集

★3月・「第6回 日本アニメフェスティバル'89(こどもの城アニメ映画祭)」開催(日本アニメ大賞『となりのトトロ』『火垂るの墓』、アトム賞『ミスター味っ子』、OVA最優秀賞『エースをねらえ!2』、ファン大賞『鎧伝サムライトルーパー』)

★3月・別冊『劇場版 ヴィナス戦記』刊行

★3月・劇場版『ヴィナス戦記』公開。同時上映『アニメ三銃士』

★4月号より、いのまたむつみのピンナップイラスト『みかんSTORY』連載(1993年3月号で終了)

★5月号より定価400円・特別定価500円に

★6月・『未来少年コナン愛蔵版』刊行

★7月号で創刊8周年。記念企画「賞金100万円アニメディア大賞'89(小説部門、マンガ部門、コンテスト)」募集

★10月号で創刊第100号

★12月号誌上で、創刊100号記念企画「アイドルキャラコンテスト1990」募集

表紙Gallery

『ヴィナス戦記』や『機動警察パトレイバー the Movie』など大作映画が公開。TV作品に混じって表紙に登場している。

▲左の美少女は『天空戦記シュラト』のヒロイン、ラクシュ。お祈り風のこのポーズで、ベロ出しちゃう大胆さは、今や再現できないだろう。右は『超音戦士ボーグマン』のダスト・ジードが、1989年度「イカすキャラ大賞」で「暗かった」キャラに選出された際の記事。暗い→石積み……という飛躍した発想の描きおろしもさることながら、受賞の言葉を求められ、戸惑う山寺宏一さんのコメントも、今となってはお宝か!?

▲5月号にも独創的な企画が。子供の日特集で『鎧伝サムライトルーパー』などの人気キャラがおチちゃまモードで登場。「友達100人できるかな」と、すごろくで友達集めしている。作品紹介とちょっと離れたギリギリ感が、いかにもアニメディア！ って感じ

世界の出来事

★1月・昭和天皇崩御。皇太子明仁親王殿下が即位。元号が「平成」に改正
★2月・手塚治虫氏（マンガ家）逝去（享年60歳）
★2月・大喪の礼（天皇の葬儀）
★3月・東京の新宿駅と原宿駅で発車メロディー導入
★4月・消費税スタート（税率3%）
★4月・川崎の竹やぶで1億円の札束が発見される
★4月・郵便料金改定（封書62円、ハガキ41円）
★4月・携帯ゲーム機「ゲームボーイ」（任天堂）発売
★6月・PCエンジンソフト『天外魔境 ZIRIA』（ハドソン）発売（世界初のCD-ROMを媒体としたRPG）
★6月・NHKが衛星放送（BS）の本放送開始
★6月・東芝が世界初のノート型パソコンを発売
★9月・横浜ベイブリッジ開通
★11月・ベルリンを東西に分けていた壁の撤去を開始
★12月・アメリカとソ連の冷戦終結
◆この年8月に起きた「連続幼女誘拐殺人事件」は、犯人がロリコン・ホラーマニアと報道されたことから、同様の趣味を持つ者が偏見の目で見られることになり、一部の「おたく文化」が規制の対象になる騒動に。前年に登場したアーケードゲーム『テトリス』がヒット。この頃、日本のインターネット開発の基礎が固まった。

1990

ナディア『ふしぎの海のナディア』

小説『海底二万マイル』にヒントを得て、謎に満ちた美少女ナディアと少年ジャンとの冒険を描く物語。ナディアは翌年2月号で集計された1990年度「皇帝&女帝戴冠式」で見事「女帝」に輝いた。それにしても「皇帝&女帝」……企画タイトルがすでにインフレを起こしている。

誌上で新企画ぞくぞく登場!

『ふしぎの海のナディア』や『NG騎士(ナイト)ラムネ&40』など、オリジナルアニメのヒットで記憶に残るこの年。本誌の誌面作りは、新しい企画を生み出していく。セル画と実写の背景写真を組み合わせた企画は、夏の水着特集やクリスマス特集で多用され、本誌の名物企画となっていく。また漫画家・高河ゆん原作『アーシアン』『キャロル』のアニメ化をきっかけに、高河氏自身のコメントや原画なども掲載したのがこの年。原作者がアニメ誌に登場するのは当時は珍しく、画期的な企画となった。高河ゆんといえば、最近では『機動戦士ガンダム00』のキャラクター原案で有名だが、これからもアニメーションに何らかの形で参加していくのか注目したい。

12月号で新たな企画も生まれた。クリスマスにアニメキャラと誌上デートを楽しむ、という妄想企画が生まれたのはこの年。大好きなキャラとどこでデートしたいか、プレゼントは何が欲しいか、そのキャラに「言ってほしいメッセージ」などを事前に読者アンケートで募集。ファンの声をもとに構成した完全夢企画。恥ずかしいフレーズが多数集まり、乙女ファンの脳内思考のすさまじさが白日のもとにさらされた。

年表 世界の出来事とアニメディア

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は阿久津幸宏

★3月・「第7回 日本アニメフェスティバル'90(こどもの城アニメ映画祭)」開催(日本アニメ大賞『機動警察パトレイバー the Movie』、アトム賞『それいけ!アンパンマン』、OVA最優秀賞『クラッシャージョウ 最終兵器アッシュ』、ファン大賞『鎧伝サムライトルーパー』。これが最後の開催になった)

★3月・「アイドルキャラコンテスト1990」授賞式。優秀作品のアイデアをミックスしたものを芦田豊雄氏がクリーンナップし、「不思議ゆめチャ」というキャラクターが誕生。

★4月号で「賞金100万円アニメディア大賞'89」結果発表。「小説部門」「マンガ部門」共に大賞なし。小説部門賞(賞金20万円)1名、小説部門佳作1名、小説部門努力賞1名、マンガ部門努力賞2名

★6月号で、創刊9周年記念企画「「A-Ko The VS(ヴァーサス)」特別試写会」に読者500組1000名招待

★7月号で創刊9周年。記念企画「賞金100万円アニメディア大賞'90(小説部門、マンガ部門、コンテスト)」募集

★8月・「第3回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催

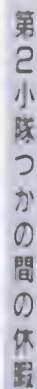
★10月号より編集長が忍足恵一に交代

★11月・編集部が五反田へ移転

アニメディア豆知識

表紙Gallery

この年は『ワタル』『ナディア』『パトレイバー』の主すくみ状態だったことが、表紙の顔ぶれからもうかがえる。

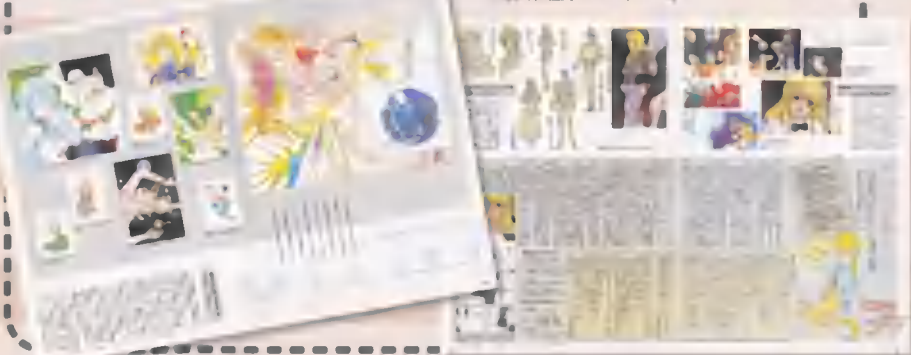
お宝発見!! アニメ＋実写で夢がリアルに！

▲▶上は『機動警察パトレイバー』、右は『NG騎士ラムネ&40』の描きおろし。背景の実写写真とセル画のキャラが見事に合っている。それもそのはず、先に写真を選び、描いてくれるアニメーターさんに送って、その背景に合わせて描いてもらったらしい。野明と遊馬が寝そべるシートの奥行き、ラムネとミルクに注ぐ木漏れ日などは絶妙。2次元キャラが3次元に実在するような、まさに夢が実現したようなリアルさを感じさせてくれる

私とアニメディアと30年

『NG騎士ラムネ&40』TVシリーズ監督・ねぎしひろし

新企画 Epoch 原作者、誌上に！

高河ゆん氏が自作のアニメ化などについてていねいに答えている。自画像や読者へのメッセージ、プロフィールまで直筆なのもレアかも。

世界の出来事

★3月・映画監督の黒澤明がアカデミー特別名誉賞を受賞
★4月・大阪で「国際花と緑の博覧会」開催
★4月・スペースシャトルに積んだ「ハッブル宇宙望遠鏡」が軌道に設置される
★6月・天皇の次男礼宮文仁様と川嶋紀子様が結婚。「秋篠宮」の号が贈られた
★8月・イラクがクウェートに侵攻
★10月・東西ドイツ統一
★11月・家庭用ゲーム機「スーパーファミコン」（任天堂）発売
★11月・即位の礼（天皇陛下が即位）
★11月・日本初の民間衛星放送会社「日本衛星放送（現・WOWOW）」がサービス放送開始
★12月・ソ連の宇宙船ソユーズでTBSの社員・秋山豊寛氏が日本人で初めて宇宙へ。全中継された宇宙からの第一声は「これ、本番ですか?」だった
◆この年、米紙ワシントン・ポストに『ちびまる子ちゃん』の人気が記事として掲載されたことから「ちびまる子ちゃん現象」が流行語に。B.B.クイーンズが歌う主題歌『おどるポンポコリン』も大ヒットし、レコード大賞（ポップス・ロック部門）受賞。鯉の頭の模様が人の顔のように見える「人面魚」も話題に。男子小学生を中心に『SDガンダム』のカードダスがヒット。

アニメディア豆知識

1991

サイバーブームの中BIG4の「伝説」は生まれた！

この年は『新世紀GPXサイバーフォーミュラ』がスタートした年。キャラクター原案・いのまたむつみ、デザイン・吉松孝博が描く風見ハヤト、菅生修、新條直輝、ブリード加賀などは人気声優が担当したこともあって大ブレイク。OVAも加えてロングシリーズとなり、本誌にとってもなくてはならないシリーズとなった。

ほかにも『太陽の勇者ファイバード』や『絶対無敵ライジンオー』『機甲警察メタルジャック』など、制作会社サンライズのメカアクション系作品がぞくぞく登場。オリジナルで比較的企画が通りやすかったのか、これらの作品群から選んだ美形を中心とする裸ポスターを付録につける、という無謀な企画も実現させている。

この年の顔！

風見ハヤト
『新世紀GPX サイバーフォーミュラ』

人工知能を搭載したマシン「アスラーダ」を駆り、未来のカーレース「サイバーフォーミュラ」に挑む少年ハヤトの成長を描いた物語。TVは当初、視聴率が伸び悩んだが、アニメファンの熱狂的な支持を得た。ハヤトは本誌の1991年度「新鮮なキャラ」部門を受賞している。

1991年度 バラエティアイドル部門賞 受賞！

新登場 Newcomer 眼鏡の勇者登場！

▶サンライズの「勇者シリーズ」で、初めて大人の主人公が登場したのが『太陽の勇者ファイバード』。眼鏡萌えは、すでに存在していた

▶「ライジンオー」もこの年登場。小学校に、地球を守るための基地がある、という設定は今ではあり得ない!?

新登場 Newcomer 小学校が"基地"だった！

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は忍足恵一

★4月号で「賞金100万円アニメディア大賞'90」結果発表（「小説部門」「マンガ部門」共に大賞なし。小説部門審査員奨励賞（賞金10万円）1名、小説部門佳作1名、小説部門努力賞2名、マンガ部門努力賞1名）

★5月号より編集長が松田豊一に交代

★5月・創刊10周年特別企画、人気声優出演の電話ゲーム「ダイヤルQ2 アニメディア アドベンチャーダイヤル」第1弾スタート

★7月号で創刊10周年。記念企画「アニメディア大賞'91 まんが部門、小説部門」募集。イベント招待。「少年少女協力隊」募集。少年少女協力隊は、読者の代表。数か月に一度編集部に集まって編集部員と直接意見交換する「本部員」と、地方からレポートを送ってもらう「駐在員」の2種類がある。期間はどちらも1年間。以後、毎年募集することに

★7月・「CAIN」創刊（A5判コミック誌）

★7月・増刊「アニメディアParty」発売（A5判コミック誌）

★9月・「ダイヤルQ2 アニメディア アドベンチャーダイヤル」第2弾

★9月・「コミックNORA」連載マンガ『おざなりダンジョン』（こやま基夫）OVAシリーズ第1巻発売（全3巻）

★11月・1992年版「サンライズ」カレンダー発売

★12月・増刊「コミックPocke」発刊（A5判コミック誌・季刊）

★12月・「ダイヤルQ2

アニメディア豆知識

表紙Gallery

はんてん姿の[illegible]明が印象的な1月号でスタート。表紙のテイストは毎号異なり、多彩な作品が集まった年だったことがわかる。

これが伝説の"裸の美青年BIG4"！…の1枚

お宝発見!!

◀11月号に伝説となった仰天付録がついた。「裸の美青年」というキャッチもすごいポスターだ。BIG4とは『新世紀GPXサイバーフォーミュラ』の風見隼人、『太陽の勇者ファイバード』の火鳥勇太郎、『[illegible]メタルジャック』の神崎ケン、そして『天空戦記シュラト』の修羅王シュラト。4人の中から風見隼人の"ベッドシーン"をご紹介。素晴らしいインパクトの「裸の美青年」です。あとの3人のポーズは存分に想像してお楽しみください♪

私とアニメディアと30年

『新世紀GPXサイバーフォーミュラ』監督・福田己津央

[illegible]

Epoch 漫画『タカマル』連載スタート！

この年の9月号から、アニメーター・[illegible]雄氏[illegible]率の「スタジオライブ」の協力を得て、漫画『超幕末少年世紀タカマル』の連載をスタートさせた。編集部ではこの頃、新たに漫画雑誌の創刊をもくろんでおり、『タカマル』の企画もその漫画熱の反映と思われる。この連載は、のちにOVAシリーズとしてアニメ化された。また漫画誌はアニメディア別冊「コミックParty」から「コミックPocke」創刊へとつながっていった。

アニメディア アドベンチャーダイヤル」第3弾

世界の出来事

★1月・多国籍軍とイラク軍が衝突、湾岸戦争勃発。(3月3日に休戦)
★3月・東京西新宿に新都庁舎完成
★4月・湾岸戦争停戦
★4月・WOWOWがアナログの本放送開始
★4月・NTTが超小型携帯電話「mova」発売
★6月・長崎県・雲仙普賢岳で大火砕流発生
★9月・SMAPがCDデビュー
★12月・家庭用ゲーム機「メガCD」(セガ・エンタープライズ)発売
★12月・ソビエト連邦消滅。11の共和国からなる独立国家共同体に
◆この年、都内最大のディスコ「ジュリアナ東京」がオープン。ファッションでは「茶髪」が目立つようになった。アーケードゲーム の対戦型格闘ゲーム「ストリートファイターII」(カプコン)が流行。JR東日本が、キップ不要のプリペイド乗車カード「イオカード」を発売開始。「カルピスウォーター」(カルピス食品工業)発売。宮沢りえのヌード写真集『Santa Fe』が話題に。音楽シーンでは、小田和正『ラブ・ストーリーは突然に』、CHAGE&ASKA『SAY YES』、槇原敬之『どんなときも。』がヒットチャートをにぎわせた。レコード大賞(ポップス・ロック部門)を受賞したのは、KANの『愛は勝つ』。洋画では『羊たちの沈黙』『ターミネーター2』『ホーム・アローン』がヒット。邦画は、北野武監督の『あの夏、いちばん静かな海。』がブルーリボン賞を受賞して話題になった。

アニメディア豆知識

[illegible]

1992

今では無理かも!? スポーツで夢の競演も！

漫画連載で人気を博した『幽☆遊☆白書』がアニメ化。蔵馬（くらま）役の緒方恵美、飛影（ひえい）役の檜山修之が大ブレイクした。本誌でもこの人気作を徹底マーク。毎号必ず記事を作るマストな作品となった。また『美少女戦士セーラームーン』も「月に代わっておしおきよ」の名ゼリフと共に、社会現象を巻き起こす人気となった。オリジナルでは「勇者シリーズ」の『伝説の勇者ダ・ガーン』や『ライジンオー』の後継作『元気爆発ガンバルガー』、硬派な『宇宙の騎士テッカマンブレード』などメカものが多数登場。秋にはこれらのキャラを中心に夢のスポーツ企画も登場したが、同じ誌面に複数の作品キャラが混在する構成は、今となってはお宝企画だ。

この年の顔！

髙杉星史（たかすぎせいじ）（左）&ヤンチャー（右）

『伝説の勇者ダ・ガーン』

地球の運命を託され、8体のロボットの隊長として戦うお調子者の主人公・星史。片や滅亡した星の王子ヤンチャー。ふたりのライバル関係が見どころだったが、1992年度「アニメキャラ大賞」ではヤンチャーが部門賞を獲得。星史を足蹴に勝利宣言という奇抜な描きおろしに。

1992年度 アニメキャラ大賞 入賞！

新登場 Newcomer 『幽白』キタ――――！

◀新番組として紹介されて間もない、12月号での『幽白』記事。設定を使って2ページで相関図風に見せるという構成は、この頃から本誌でよくやる手法となった

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は松田豊一

★3月号で「アニメディア大賞'91」結果発表（「小説部門」「マンガ部門」共に大賞なし。小説部門審査員奨励賞（賞金10万円）1名）

★4月号より編集長が忍足恵一に交代

★4月・学研ムックADセレクション『絶対無敵ライジンオー』刊行

★6月・増刊『コミックPocke』夏号発刊（季刊誌として、3月、6月、9月、12月発売）

★7月号で創刊11周年。記念企画「DRACON（ドラマ・ゲームコンテスト）'92」決戦大会招待、「絶対無敵ライジンオー」イベント招待。オリジナルテレホンカード全員サービス

★8月・創刊11周年記念イベント「DRACON'92」は、読者参加による声の演技（ドラマ・ゲーム部門）や歌唱力（アニメソング部門）を競う大会。編集部には予選審査用カセットテープ7853本の山ができた。8月21日に東京・九段会館で開催された決戦大会では20組58人が熱演。各部門のグランプリと準グランプリが決定

★8月・「第4回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★9月号より、アニメビジュアル満載の「PCエンジン」用のゲームソフトを紹介するコーナー「PCエンジン倶楽部」連載開始（1996年4月号まで）

★10月・1993年版「サンライズ」カレンダー発売

アニメディア豆知識

表紙Gallery

「ライジンオー」や「ガンバルガー」、「ママは小学4年生」などのせいか、表紙の年齢が、グッと若返ったような!?

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

10月号

4月号

11月号

5月号

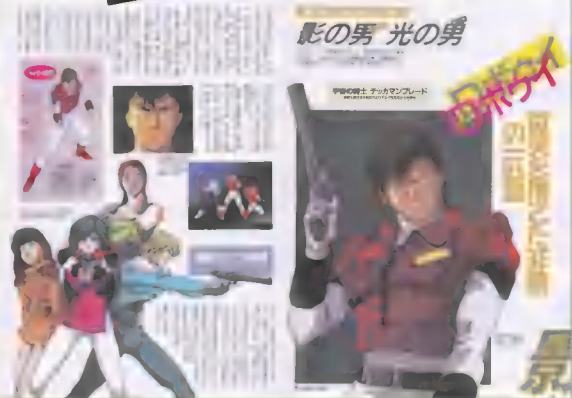
12月号

6月号

お宝発見!!

スポーツの祭典開催!

▲アニメディアが大好きだったスポーツの祭典企画! 見開き2ページに3作品、4作品のキャラクターたちが、それも作品設定にはないコスチュームに身を包んで競い合うという、今では夢のようなページを実現させていた。なぜか「投てき」という地味なジャンルが存在するのは、『宇宙の騎士 テッカマンブレード』に出てくるブレードに引っかけて発案されたものと思われる

新登場 Newcomer ハードな奴もいたんだぜ!

▲硬派なアニメファンを意識して作られた『宇宙の騎士 テッカマンブレード』も登場。4月号で主人公Dボゥイを描いてくれたのは、キャラクター原案協力・佐野浩敏!

私とアニメディアと30年

『幽☆遊☆白書』監督・阿部記之

【あべ・のりゆき】演出家。現在は、『BLEACH』の監督として有名。

新企画 Epoch ドラコン開幕!

この頃、編集部はイベントもいろいろ仕掛けていた。5月号に告知が掲載されたのは「ドラコン」参加者大募集。ドラマを演じ、アニメソングを歌い、声優・歌手を目指すコンテスト。略して「ドラコン」! 8月の決戦大会に向けて大いに盛り上げていったが、当時の裏事情を聞くと、アニメディアを編集しつつ、並行してテープで予選選考をし、会場の手配など、ひとり何役も課せられて、編集部員は数か月の間、地獄を見たらしい。

世界の出来事

★2月・アルベールビル冬季オリンピック開催
★3月・東海道新幹線に、「のぞみ」登場（東京ー大阪間を2時間30分で結ぶ）
★3月・長崎県でオランダの街を再現したテーマパーク「ハウステンボス」開業
★5月・長谷川町子氏（『サザエさん』の原作者）逝去
★7月・山形新幹線が開業「つばさ」が東京ー山形間2時間30分で結ぶ
★7月・バルセロナ夏季オリンピック開催
★8月・JR東日本が東京山手線の全駅を禁煙に指定
★9月・全国の公立小中学校及び高等学校で第2土曜日が休業日の週5日制に
★9月・日本人宇宙飛行士の毛利衛氏が、スペースシャトル「エンデバー」で宇宙へ
★10月・ひとり当たり何件の求人があるかを示す「有効求人倍率」が1・0を下回り、働きたくても仕事がない就職氷河期に突入
★10月・ローマ教皇庁が、地動説を唱えて有罪判決を受けた「ガリレオ裁判」の誤りを認め、死後350年後にガリレオの名誉回復
◆この年、ファッションでは、スニーカーの『エア・ジョーダン』（ナイキ）が流行。食べ物では、生麺タイプの即席ラーメン『日清ラ王』（日清食品）がヒット。この頃、パソコンのアダルトゲームでは、育成シミュレーションゲームや恋愛シミュレーションゲームが人気に。商用インターネットサービスプロバイダが創業。

1993

原作アニメのキャラブーム到来!

前年スタートした『幽白』の人気に拍車がかかり、蔵馬や飛影の人気がとどまるところを知らないこの年。ビッグな原作アニメ情報はさらに続く。スポーツ漫画の金字塔、井上雄彦原作『スラムダンク』、少年サンデー連載の人気漫画、椎名高志原作『GS美神（ゴーストスイーパー）』のアニメもスタート。これに「なかよし」連載の『美少女戦士セーラームーン』も加えると、集英社、小学館、講談社の看板作品がTVで顔を揃えるという、原作アニメ群雄割拠の時代へ。予想外の編成に興奮した本誌は、3社のアニメを比較検討するという恐ろしい企画を思いつき、ほかの作品も紹介しつつ、「平成三国志」とか名付けて大特集を組んだのだった。いい自慢してるよ。アニメディア……。

この年の顔!

蔵馬（くらま）(左)&飛影（ひえい）(右)『幽☆遊☆白書』

さまざまなキャラクターの人気投票で、常にトップの座を競い続けたのが蔵馬と飛影。本誌の1993年度キャラ大賞では「美しかった」部門で蔵馬が、「カッコ良かった」部門で飛影が受賞、仲良く分け合ったけれど、主人公の幽助は無冠に終わるという結果に。

▲蔵馬と飛影のキャラ大賞入賞を発表する翌年の2月号。珍しいのは、この企画の進行役が『無責任艦長タイラー』のキャラクターたち。別作品のキャラとのコラボは、楽しそうだ!

▶煩悩の男・横島くんを助手に、悪霊退治に向かう『GS美神』の美神さま。本誌でも記事を書くときは「[illegible]」[illegible]決まり文句に

▶「花は桜木、男は花道」の名文句と共に登場した『スラムダンク』の桜木花道。本誌の人気的には、クールな流川楓に軍配が!

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円 編集長は忍足恵一

★1月・学研ムック「みかんSTORY いのまたむつみイラスト集」刊行

★2月・学研ムックADセレクション「伝説の勇者ダ・ガーン」刊行

★3月・増刊「コミックPocke」春号発刊

★3月・学研ムックADセレクション「絶対無敵ライジンオー OAV版」刊行

★6月・増刊「コミックPocke」7月号発刊（この号より、隔月刊に）

★7月号で創刊12周年。記念企画「DRACON'93」決戦大会招待。「魔神英雄伝ワタル」イメージソング作詞コンテスト。特製テレホンカード全員サービス

★7月・学研ムックADセレクション「新世紀GPXサイバーフォーミュラ全集」刊行

★8月・創刊12周年記念「DRACON'93」決戦大会開催（応募テープ総数7318本。8月20日、東京・九段会館で20組52人が激突。ドラマゲーム部門、アニメソング部門のグランプリと準グランプリを決定

★10月・1994年版「サンライズ」カレンダー発売

アニメディア豆知識

アデュー・ウォルサム
『覇王大系リューナイト』

真の騎士になるために、さまざまな仲間と出会いながら、大地の中央に刺さる「アースブレード」に向かって旅をする騎士見習いアデュー。キャラクター原案・伊東岳彦の生み出した人物像は新鮮で、アデューは本誌1994年度キャラ大賞で4部門を獲得する人気キャラとなった。

この年の顔！

Newcomer キャラグランプリで4冠達成！

1994

あっちもこっちもファイヤ〜！熱血キャラ舞い踊る!!

多彩なキャラクターが揃ったこの年。『覇王大系リューナイト』のアデュー・ウォルサム、『マクロス7』の熱気バサラは名ゼリフ「俺の歌を聴け〜！」の元祖。そして前年復活した「ガンダム」シリーズ『機動戦士Vガンダム』とはまったく趣を異にする『機動武闘伝Gガンダム』のドモン・カッシュ！「ガンダム」ファンからは賛否両論あった『Gガン』だが、「俺のこの手が真っ赤に燃えるッ！　幸せ掴めと轟き叫ぶッ！」など、さまざまな名言は実にアニメディア好み。本誌での人気は尻上がりに上昇していった。CLAMP原作『魔法騎士（マジックナイト）レイアース』の3美少女もやってきて、舞うがごとき華麗なポーズが、誌面の随所で見受けられたのだった。

▲『マクロス』シリーズ最新作『マクロスF』の歌姫シェリル・ノームの名ゼリフ「私の歌を聴け〜！」はこの『マクロス7』の熱気バサラへのオマージュから生まれたもの

ハヤトは「がちょ〜ん」とは言わないよね…

▲▶企画モノが大好きなアニメディア。この頃ハマっていたのがフィルムストーリー。8月号で『新世紀GPXサイバーフォーミュラ』のOVA第5巻の展開を、コミック仕立てで「予測」している。その強引さに「がちょ〜ん」とショックを受けるハヤト、という、あり得ない展開

▲TVアニメにCLAMPキャラが初めて登場したのがこの年。『魔法騎士レイアース』はアクションものだが、さすがCLAMP作品、イラストはやはり華がある

年表　世界の出来事とアニメディア

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は忍足恵一

★1月号で『魔神英雄伝ワタル』イメージソング作詞コンテスト結果発表

★2月号で「アニメディア」「アニメV」合同企画「学研アニメ友の会（G・A・T）」第1期会員募集。第5期まで続いた「アニメディア友の会」をパワーアップ。オリジナルグッズプレゼントや会報「G・A・T PRESS」発行のほか、名誉会員のアニメスタッフや声優陣が参加する親睦イベントを各地で開催。第1期会員は、11863名）

★2月・増刊「コミックPocke」3月号発刊（偶数月発売の隔月刊）

★5月・「学研アニメ友の会（G・A・T）」結成イベント開催（大阪、東京）

★7月号で創刊13周年。記念企画「DRACON（ドラマ・ゲームコンテスト）'94」決戦大会招待、『無責任艦長タイラー』『ファイナルファンタジー』試写会招待、特製テレホンカード全員サービス

★7月・「コミックNORA」連載マンガ「マップス」（作・長谷川裕一）新OVAシリーズ第1巻発売（全4巻、最終巻は1995年2月発売）

★8月号より編集長が織田信雄に交代

★8月・創刊13周年記念「DRACON'94」決戦大会開催（応募テープ総数8621本。8月27日、東京・九段会館で、予選に残った20組が激突。ドラマゲーム部門、アニメソング部門のグランプリと準グランプリを決定）

★8月・「第5回

アニメディア豆知識

表紙Gallery

同じ作品がダブったのは『美少女戦士セーラームーン』が1度だけ。多彩なラインナップが競い合っていた年ということ？

1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

9月号

10月号

11月号

12月号

お宝発見!!

ガンダムキャラ 壊れた……!?

Topic 『Vガンダム』に続きキャラデは逢坂浩司さん

▲『Gガンダム』のキャラクターデザインは今は亡き逢坂浩司さん。前作の『Vガンダム』とはまったく異なる世界観で、創りあげるところがさすがだ。逢坂さんには本誌でもたくさん描いてもらった。感謝！ 前のページの初々しいウッソくんを描いた人が、このムキムキのドモンを描いているのだ

Epoch 人気付録"声優直筆DATA FILE"第1号!

この年の11月に、付録としてついた「人気声優直筆DATA FILE」。人気声優さんが直筆でプロフィールを紹介してくれる別冊付録は、この時が第一弾だった。プロ並みに上手なイラストを描いてくれる声優さんもいて、今では定番の人気企画。本誌30周年を記念して、男性編、女性編に分け、5月号、6月号には、2号連続でつけるという初のぜいたくもやってしまった。

私とアニメディアと30年

『機動武闘伝Gガンダム』監督・今川泰宏

【いまがわ・やすひろ】演出家、脚本家。『Gガンダム』『ミスター味っ子』などの演出で知られる。

際アニメーションフェスティバル」開催

★9月・録音した『DRACON'94』の模様を東海ラジオ、文化放送で放送

世間の出来事

★1月・郵便料金改定（封書80円・ハガキ50円）

★2月・純国産ロケットのH-II1号機打ち上げ成功

★2月・リレハンメル冬季オリンピック開催

★5月・PCエンジンソフト『ときめきメモリアル』（コナミ）発売。美少女ゲームの走りとなった

★6月・松本サリン事件

★7月・日本人初の女性宇宙飛行士、向井千秋氏がスペースシャトルで宇宙へ

★7月・木星にシューメーカー・レヴィ彗星が衝突

★9月・「関西空港」開港

★10月・TBSが東京赤坂「ビッグハット」へ移転

★11月・家庭用ゲーム機「セガサターン」（セガ）発売

★12月・家庭用ゲーム機「プレイステーション」（ソニー・コンピュータエンタテインメント）発売

★12月・家庭用ゲーム機「PC-FX」（NECホームエレクトロニクス）発売

◆この年、バブル景気の象徴の「ジュリアナ東京」が閉店。バブル崩壊の余波が顕著となる。お菓子の「トッポ」（ロッテ）発売。音楽は、広瀬香美『ロマンスの神様』や小室哲哉プロデュースのTRF、篠原涼子がブレイク。レコード大賞はMr.Childrenの『Innocent World』。

アニメディア豆知識

1995

アニメ界に奇跡のBIG3登場！

1995年はアニメ界にとっても本誌にとっても記憶に残る年だ。『スレイヤーズ』『新機動戦記ガンダムW（ウイング）』『新世紀エヴァンゲリオン』という3作品がTVに登場。アニメ界全体が活気を帯びていった。『スレイヤーズ』の、半年放送して半年休止後、新シリーズ再開というスタイルはTVアニメに定着。『W』はキャラクター人気で女性ファンを「ガンダム」世界に招き入れ、本誌でもガンダムが出ない『ガンダム』記事が増殖した。『エヴァ』は開始直後から社会現象にもなり、劇場版は今も続いている。この3作品を中心に、名作劇場の『ロミオの青い空』やゲーム原作『スト2』など、多彩な顔ぶれが揃い、本誌でもユニークな版権イラスト&企画が続出した。

この年の顔！

リナ・インバース『スレイヤーズ』

ドラゴンも、またいで通るほど厄介な人物であることから「ドラまたのリナ」と呼ばれる自称・天才魔道士。声優・林原めぐみの当たり役で、本誌では特に抜群の人気を誇った。『W』や『エヴァ』のキャラを押さえ、キャラ大賞の1995年、1996年度で2年連続のMVPを獲得。

「暴れちゃうぞ!!」

1995年度 アニメキャラ大賞 MVP!

新登場 Newcomer『エヴァ』！

▶今も劇場版で絶大な人気を誇る『新世紀エヴァンゲリオン』。この記事の時は本編で学生生活の描写もあり、レイとアスカが愛らしい！

▶村瀬修功さんのキャラクターデザインで、女性人気を集めた『新機動戦記ガンダムW』。以後「ガンダム」でも主役は美形、美青年に

新登場 Newcomer『W』！

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は黒田信雄

★1月号で「学研アニメ友の会（G・A・T）」第2期会員募集

★2月・「コミックNORA」連載マンガ『マップス』（作・長谷川裕一）新OVAシリーズ第4巻（最終巻）発売

★3月号より「CDジャーナル」がA4ページに移動

★6月・増刊「コミックPocke」7月号発刊（この号より月刊化。毎月10日発売）

★7月号で創刊14周年。記念企画「DRACON（ドラマ・ゲームコンテスト）'95」招待、「天地無用！」イベント招待、特製テレホンカード全員サービス

★8月・創刊14周年記念「DRACON'95」決戦大会開催（8月26日、東京・九段会館で、予選に残った20組が激突）

★10月・「学研アニメ友の会（G・A・T）」のイベントで、声優の山口勝平さんと那須へ日帰りバスツアー

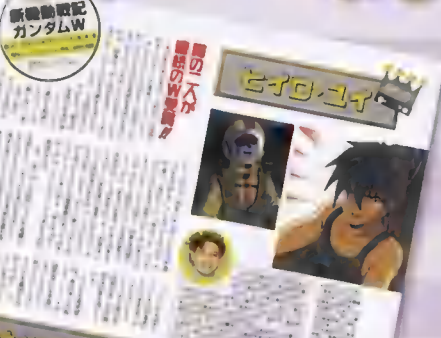
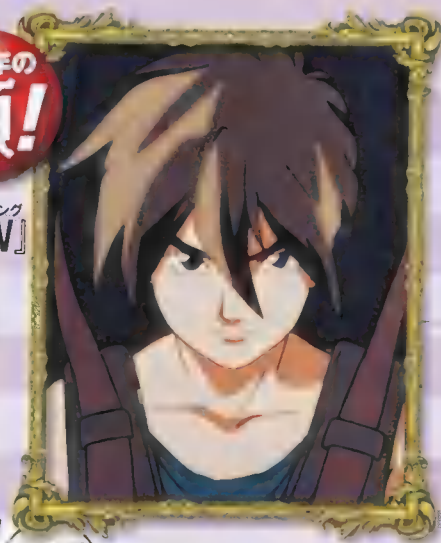
アニメディア豆知識

1996

この年の顔!

ヒイロ・ユイ
『新機動戦記ガンダムW（ウイング）』

ＢＩＧ３の一角『Ｗ』は美少年５人組。キャラ大賞などの人気投票では常に票が５人で分散し、結果として、ＭＶＰを逃すということがよくあった。翌年２月号で集計された1996年度の「キャラ大賞」でも、ヒイロは賭かった部門で２年連続受賞となった。

© 創通・サンライズ

ギリギリＯＫ？ キャラむきまくり！

前年スタートしたＢＩＧ３『スレイヤーズ』『新機動戦記ガンダムＷ』『新世紀エヴァンゲリオン』の人気を引き継ぐ１９９６年には、本誌のユニークな描きおろし＆企画ページが続く。この年始まった『勇者指令ダグオン』は、美形チームがふんどしポスターに登場。『Ｗ』の工作員５人はパジャマを着せられ、『天空のエスカフローネ』の人気キャラ、ディランドゥは海賊に。およそ作品の世界観とはギリギリの狭間で楽しませてくれた。

この年登場の作品の中で、本誌にとって特に重要コンテンツになったのは『名探偵コナン』。盛んに記事にさせてもらったが、そのアニメ『コナン』も今年で15周年。本誌の歴史の半分は『コナン』と共にあったのだ。

おもしろ企画

◀▲２月号で、あろうことか『Ｗ』の工作員のプライベートをチェックするという、オペレーション・バレンタインが敢行された。なぜパジャマなのかは不明だが、パジャマの柄に個々の搭乗ガンダムがデザインされるなど、手のこんだ描きおろしになっている

年表

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は織田信雄

★１月号で「学研アニメ友の会（Ｇ・Ａ・Ｔ）」第３期会員募集

★２月・「コミックＰｏｃｋｅ」連載マンガ「特務戦隊シャインズマン」（作・beg皆無）ＯＶＡ第１巻発売（全２巻）

★３月・編集部が五反田の別のビルへ移転

★４月・「コミックＰｏｃｋｅ」が５月号で独立創刊

★７月号で創刊15周年。記念企画「ＤＲＡＣＯＮ（ドラマ・ゲームコンテスト）'96」決戦大会招待。「ＢＵＲＮ-ＵＰ Ｗ」ＯＶＡイベント招待、特製テレカプレゼント。神谷明さんのエッセイ「声優ですよ」連載スタート（2006年９月号まで）

★８月・創刊15周年記念「ＤＲＡＣＯＮ'96」決戦大会開催（８月25日、東京・九段会館で、応募テープ総数９４１４本から選ばれた20組が競い合った）

★８月・「第６回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★11月号より目次の位置が巻末から巻頭の白黒ページへ移動。声優情報ページがカラーグラビアの「人気声優ＶＩＳＵＡＬ ＰＯＰ」にリニューアル

★11月・別冊「カードゲッター」Ｖｏｌ．１発刊（トレーディングカード情報誌。Ｖｏｌ．３で休刊）

★12月・「第１回 アニメーション神戸'96」開催

表紙Gallery

『ガンダムW』を中心に、『スレイヤーズ』や『ナデシコ』『ラムネ&40』など元気なアクション作品で埋め尽くされた。

お宝発見!!

男の"裸"担当!

©サンライズ

▶アニメディア編集部は、ある時期から男性キャラを「むく」傾向にあり、スキあらば裸イラストの描きおろしを依頼しようとしてきた。ある意味これが最高潮だったかも、と思わせるのが『勇者指令ダグオン』のポスター。10月号なので「秋祭り」がテーマらしいが"ふんどし"とは深い。さらに本誌内で、同じメンツの海パン姿もあったのだ。2枚の描きおろしに応えてくれたサンライズさん、ありがとう

◀この年の1月に始まった『名探偵コナン』の、4月号の記事。蘭姉ちゃんが少し子供っぽく見えるが、15年経った今と印象はほとんど変わってない

私とアニメディアと30年

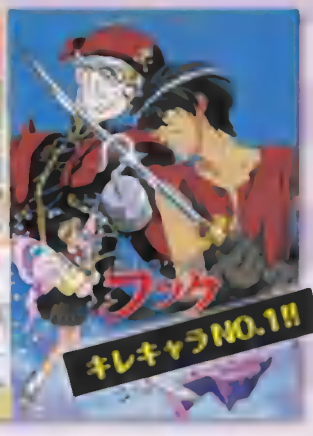
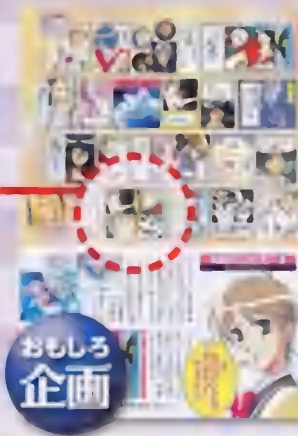
『名探偵コナン』チーフプロデューサー・諏訪道彦

[illegible]

おもしろ企画

キレてる、キレてる！

▶11月号で、有名映画のパロディーをアニメキャラが演じるという[illegible]な企画が。『天空のエスカフローネ』のキレキャラとして人気だったディランドゥが、フック船長を演じてイイ味出している！ 主役はピーター・パン。よく描いてくれたよな、この描きおろし──

業界の出来事

★2月・ゲームボーイソフト『ポケットモンスター赤・緑』発売
★4月・国内初のインターネット商用検索サイト「Yahoo! JAPAN」がサービスを開始
★5月・着信メロディー機能を搭載した携帯「デジタルムーバ」発売
★6月・家庭用ゲーム機「NINTENDO64」(任天堂)発売
★7月・スコットランドで世界初のクローン羊「ドリー」誕生
★7月・イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ妃が離婚
★7月・アトランタオリンピック開催
★9月・セガサターンソフト『サクラ大戦』(セガ)発売
★9月・自分で作曲したメロディーを着信音にできる機能を搭載した携帯電話が登場
★9月・藤子・F・不二雄氏(マンガ家)逝去(享年62)
★10月・CS放送「スカイパーフェクTV!」(現・スカパー!)スタート。アニメ専門チャンネル「キッズステーション」放送開始
★11月・「DVDプレイヤー」発売開始
★11月・携帯ゲーム「たまごっち」(バンダイ)発売
★12月・ペルーの日本大使館公邸人質事件、翌年4月に解決
◆この年、インターネットのwebサイトが急増。テレビ局のHPにアニメ番組のサイトが開設され、アニメ制作会社やスタッフ・キャストの個人HPが続々と開設された。音楽では、Mr.Childrenの『名もなき詩』がオリコン年間シングルチャート1位。女子高生のファッションで「ルーズソックス」がブームに。

アニメディア豆知識

[illegible]

1997

この年の顔!

天上ウテナ『少女革命ウテナ』

鳳学園中等部2年の男装の少女。「薔薇の花嫁」である姫宮アンシーを守るため、決闘ゲームを続けて「世界の果て」に迫る。少年のように気高く凛々しい性格だが、恋に憧れる女の子でもあった。翌年の2月号で集計された1997年度アニメディアキャラ大賞で新人賞に輝いた。

美しく妖しく意味深に♥

人気シリーズの続編ゾクゾク オリジナル作品もキラリと健闘

リナ＝インバースの人気が続いたこの年、ニューフェイスとして注目されたのが、『少女革命ウテナ』。美しいキャラたちが学園で織りなす、不条理で残酷なおとぎ話で、「クリエイター」としてのアニメの制作スタッフに注目が集まった。また『ガンダムW』『ダグオン』『レイアース』『サイバーフォーミュラSAGA』など、人気のTVシリーズの続編がOVAで多数制作された。ファンの熱烈なコールに応える形で制作された『新世紀エヴァンゲリオン』劇場版は、『もののけ姫』に次ぐ配収（映画会社のもうけ）を記録し、社会現象とも言われた。深夜放送のアニメが、1996年の1作から13作品に増え、深夜アニメ時代の口火を切った年でもあった。

私とアニメディアと30年

『少女革命ウテナ』シリーズ構成・榎戸洋司

[illegible]

【えのきど・ようじ】シリーズ構成・脚本。代表作『桜蘭高校ホスト部』『STAR DRIVER 輝きのタクト』ほか。

♥1996年から始まったミニ四駆アニメ『爆走兄弟レッツ＆ゴー!!』が大人気に。1998年3月には付録にもなった。現在の『イナズマイレブン』人気に似てるかも!?

話題 Topic
WGP編で"レッツゴー"大人気に

新登場 Newcomer
かわいさでノックアウト!
ピカチュウがアニメにデビュー

▲みんなの人気者ピカチュウとサトシの冒険が、この年からスタート！　シリーズはこの「無印」から始まって、『アドバンスジェネレーション』『ダイヤモンド・パール』『ベストウイッシュ』と現在まで続いている

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価400円・特別定価500円　編集長は増田信雄

★2月号で「学研アニメ友の会（G・A・T）」第4期会員募集

★3月号より定価420円

★5月号より、ゲーム紹介ページがパワーアップ

★7月号で創刊16周年。記念企画「DRACON（ドラマ・ゲームコンテスト）'97」決戦大会招待、「勇者指令ダグオン」OVAイベント招待、特製テレホンカード全員サービス、合計1600名スーパーBIGプレゼント（この年から、周年の数とプレゼント合計数を関連づけるようになった）

★6月・学研ムック「新機動戦記ガンダムW ENDLESS WALTZ」刊行

★8月・創刊16周年記念「DRACON'97」決勝大会開催（8月23日、東京・五反田ゆうぽうとで、この企画をきっかけにプロデビューした声優の一条和矢さんと吉田小百合さんが司会進行を務め、予選に残った20組が演技と歌を競った）

★11月・「第2回 アニメーション神戸'97」開催

★12月・学研ムック「アニメMONOカタログ」刊行（その年の人気作品の関連グッズを網羅したムック。この年から2005年まで9年間、毎年年末に刊行）

アニメディア豆知識

[illegible]

表紙Gallery

年間3回掲載された『スレイヤーズ』、2回の『エヴァ』が、人気をうかがわせる。クリスマスにはピカチュウが登場！

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

10月号

4月号

11月号

5月号

12月号

6月号

Topic 『スレイヤーズ』旋風止まらず！

◀シリーズ第3作『TRY』がこの年放送され、1997年度キャラクターBEST10では、1作品で10冠をとるという最強人気っぷりを見せつけた。MVPはもちろんリナ！

Topic 映画化で『エヴァンゲリオン』もノンストップ！

▶TV総集編に新作カットを加えた『シト新生』、完全オリジナルの『Air／まごころを、君に』が公開。併せて、3月号～10月号の8か月にわたり、短期集中特別連載「EVA新生!!」が連載された。マニアも納得！

Newcomer 創界山の救世主もカムバック！

▲『超魔神英雄伝ワタル2』終了から6年半。本誌読者にも人気の高かったシリーズの新作が復活して、ファンを喜ばせた。なつかしテイストに加え新キャラも登場。チョー面白カッコいいぜ！

▼OVA、劇場版、TVと各メディアで展開してきた『天地無用シリーズ』の最新作、『新・天地無用』が放送された。設定も新たなスピンオフ的な作品だ。それでもやっぱり天地の受難は続く♥

Newcomer 超・人気作品がまたまたTVで復活！

おもしろ企画 2大探偵競演！

▶実写ドラマが先行した『金田一少年の事件簿』が4月からアニメ化され、「ミステリーアワー」という枠内で、『名探偵コナン』との2本立てとなった。7月号の記事は「名探偵競演!!」。2大探偵の、版権イラスト、キャストコメント、原作者インタビューが、それぞれ見開きで"競演"した

世界の出来事

★3月・フジテレビがお台場の新社屋に移転

★3月・『YAT安心！宇宙旅行』25話を見た25人が異常を訴えて病院に運ばれる放送事故発生

★4月・消費税が3％から5％に引き上げ

★5月・携帯電話の「ショートメールサービス」（NTTドコモ）開始（50文字まで）

★6月・携帯電話の「着信メロディ呼び出しサービス」開始

★7月・香港がイギリスから中国に返還される

★8月・イギリス元皇太子妃ダイアナがパリのトンネルで自動車事故死

★9月・CS放送「スカイパーフェクTV！（現・スカパー！）」で、24時間アニメ専門チャンネル「カートゥーン・ネットワーク」放送開始

★11月・サッカーW杯のアジア最終予選で日本が本戦出場を決める（ジョホールバルの歓喜）

★12月・『ポケットモンスター』38話を見た約750人が異常を訴えて病院に運ばれる放送事故発生（ポケモンショック）

★12月・東京湾アクアライン開通

★12月・CS放送「ディレクTV（現・スカパー！）」スタート。アニメ専門チャンネル「アニメシアターX」放送開始

◆この年、映画『タイタニック』公開。『YAT安心！宇宙旅行』と『ポケットモンスター』で起きた放送事故の原因は、激しい光の点滅を見たことによる光過敏性発作とされている。この事故を機に、NHKと民放連がガイドラインを作成し、アニメ番組冒頭で「テレビを見るときは部屋を明るくして離れて見てください」というテロップが流れるようになった。

1998

この年の顔！

ケイン・ブルーリバー『ロスト・ユニバース』

ロスト・シップ「ソードブレイカー」を駆る、腕利きのトラブルコントラクター。黒いマントがお気に入りの熱血一直線BOY。翌年の2月号で集計された1998年度人気キャラランキングで、リナ=インバースが2年連続でとったMVPと「ホットだったDE賞」をゲットした。

深夜アニメと多チャンネル化でカオス!? アニメ作品1.7倍に激増！

『スレイヤーズ』と同じスタッフによる、『ロスト・ユニバース』が登場。林原めぐみなど『スレイヤーズ』のメイン4人の声優が出演したこともあり注目を集めた。この年に放送がスタートした作品は、なんと78作品！ 前年の46作品の1.7倍に激増したのだ。理由は、午後11時以降の「深夜放送アニメ」が増えたから。全体の40%、31作品が深夜放送作品で、『トライガン』『Weiß kreuz（ヴァイスクロイツ）』が話題になった。NHKやWOWOWなど衛星放送での作品も増え、アニマックスやAT-Xなどの「アニメ専門チャンネル」も登場した。でも本誌での人気の中心は、やはり地上派夕方時間帯。『魔術師オーフェン』『彼氏彼女の事情』『まもって守護月天！』などがスタート。

▲この年4月からNHK衛星第2で、「カードキャプターさくら」が静かにスタートした。もこなあぱぱ（CLAMP）のコスチュームデザインがとにかくキュート♥ ブームに火がついたのは、地上波で放送された翌年からだった

◀ファンの声援を受け『ナデシコ』が映画化された。主人公はTVシリーズでも大人気だったホシノ・ルリ。3年後にはナデシコの艦長になっていて、行方不明のアキトを探しに行った。成長したオトナの魅力で再び話題に♥

私とアニメディアと30年

『カードキャプターさくら』監督・浅香守生

【あさか・もりお】監督・演出。代表作「キャラクシーエンジェル」「ちょびっツ」「NANA」ほか

業界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★2月号で「学研アニメ友の会（G・A・T）」休会
★2月・「CAI-N」休刊
★4月・編集部が別のビルへ移転
★4月号～9月号の6回連続で「センチメンタルグラフティ」のキャラクターCDシングルを全員サービス
★7月号で創刊17周年。記念企画「機動戦艦ナデシコ」「スレイヤーズごうじゃす」劇場鑑賞招待券（学生）500組1000名、「Weiß kreuz」イベント招待、合計1700名スーパーBIGプレゼント、「センチメンタルグラフティ」キャラクターCDシングル全員サービス第4弾
★7月・「コミックPocke」休刊
★8月・「コミックNORA」休刊
★8月・「アニメV」が「Looker」に誌名変更
★8月・「第7回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催
★8月・「CDジャーナル」が2ページに増量
★11月・「第3回 アニメーション神戸」開催
★12月・学研ムック「Weiß kreuz」刊行

アニメディア豆知識

1999

木之本桜 『カードキャプターさくら』

この年の顔!

「封印の獣」ケルベロスと出会い、カードキャプターとなった友枝小学校4年生の女の子。天然だけど前向きな癒し系の頑張り屋。翌年の2月号で集計された1999年度輝け！ アニメキャラ大賞で、MVPと「かわいかったDE賞」「明るかったDE賞」の三冠を手にした。

地上波放送でブレイク！ "かわいい"は無敵♥

4月からNHK教育で再放送が始まった『カードキャプターさくら』が大ブームに。NHK衛星第2では6月までの「クロウカード編」に続き、9月から「さくらカード編」が開始。8月にはこの間をつなぐエピソードを描いた劇場版が公開され、1年間「さくら」づくしだった。そのほかでは、「ガンダム」誕生20周年記念作品として、富野由悠季監督の「∀ガンダム」が登場。夏からは「仙界伝 封神演義」、秋からは「ワンピース」「ハンター×ハンター」と、週刊少年ジャンプの人気作品3本が相次いでアニメ化された。オリジナル作品では「十兵衛ちゃん -ラブリー眼帯の秘密-」「無限のリヴァイアス」「デジモンアドベンチャー」などが注目された。

さくらのかわいさに、はにゃ〜ん♥

▶さくらが憧れていた月城雪兎は、クロウカードの守護者・月の仮の姿だった！ 新たな「さくらカード編」の行方を、2見開き連続描きおろしで占いました♥ 9月号より

▶オトメの野望妄想入りまくり!? 本誌でおなじみ、妄想系最終回予測記事。「ゴクドーくん漫遊記」ほか、女の子が元気だと世界は平和になるらしい……。10月号より

▶キザなセリフは、アニメの華♥ なんだそりゃと思った暴言に深〜い意味があったり、みてない作品のキャラがついつい気になる！ 一見謎なセリフの真意と背景をていねい〜に解説。9月号より

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価420円・特別定価500円 編集長は巌田信雄

★3月・「Looker」休刊

★4月・学研ムック「COWBOY BEBOP CHARACTERS COLLECTION」刊行

★5月号「CDジャーナル」に、携帯電話やPHSの着信待受メロディーとしてアニメの曲を入力する方法を紹介する「アニメ着メロHITS!」コーナーを連載（2000年6月号まで）

★6月号より編集長が斎藤裕に交代

★7月号で創刊18周年。記念企画「特製テレホンカード」全員サービス、「新ヴァイスクロイツ」オリジナルポストカード」2000名プレゼント、「新DRACON（ドラマ・ゲームコンテスト）'99」決戦大会招待、合計1800名スーパーBIGプレゼント

★6月・学研ムック「ヲレンパワード スパイラルブック」刊行

★7月・別冊「メガミマガジン」発刊（美少女キャラクターにスポットを当てたビジュアルマガジン。大量のとじこみピンナップが特徴）

★7月・学研ムック「星方天使エンジェルリンクス ALL ABOUT ME-IFON」刊行

★8月・「新DRACON'99」決戦大会開催（8月29日、東京・九段会館。ゲーム制作会社とのタイアップで、新作ゲーム「末廣商店街」に登場する7人のヒロインの声優オーディションだった。ゲーム企画は頓挫したが、ドラマCDが発売された）

アニメディア豆知識

『さくら』『サクラ』人気の一方で 女性人気の作品も花開いた!

『CCさくら』が人気のトップを走り続けたこの年、新たに登場したのは『幻想魔伝 最遊記』。心に傷を秘めたちょっとワケありな男たちの、クールでありながら強い絆のドラマが、女性読者のハートをわしづかんだ。そのほかでも、前年からスタートした『ハンター×ハンター』、人気作の続編『デジモンアドベンチャー02』など、特に女性に人気の高い作品が熱かった。一方で、男性読者の人気をさらったのは『ラブひな』。また、人気ゲーム『サクラ大戦』が、OVA化の後に初めてTVシリーズとしてアニメ化されたこの年、大ブレイク。キャストが演じるミュージカル「歌謡ショウ」も好評で、ファンはさまざまな形でこの作品を楽しんだ。

この年の顔!

孫悟空(そんごくう)
『幻想魔伝 最遊記』

妖、人、神のいずれでもない異端の存在で、凶事の象徴とされる金晴眼を持つ少年。影を持ちながらあくまで天真爛漫なところがファンの心に刺さった。翌年の2月号で集計された2000年度アニメキャラ大賞で、木之本桜ちゃんから「明るかったDE賞」をもぎとった!

バカ猿に不良坊主……
最強無比の4人組

新登場 Newcomer
犬夜叉ご一行様、デビュー!

▲高橋留美子原作の『犬夜叉』が満を持してゴールデンタイムに登場した。物語の面白さとキャラぞろえに死角がなく、2004年に一旦終了となるまで高い人気を維持し続けた

▼美少女とメカと舞台女優、太正という架空の時代……これらの組み合わせから、世界観が広がり続けた稀有な作品。1997年発売のOVA『桜華絢爛』から、2007年発売のOVA『サクラ大戦 ニューヨーク・紐育』に至るまで、10年にわたりアニメが制作された

話題 Topic
TVにOVAに舞台に…
「サクラ大戦」乱舞!

年表 世界の出来事とアニメディア

アニメディアの出来事

★定価420円・特別定価500円　編集長は斎藤裕
★1月・学研ムック『それゆけ!宇宙戦艦ヤマモトヨーコ』刊行
★2月・別冊「メガミマガジン　Vol.4」発刊(この号以前は「奇数月の28日発売」だったが、この号から「偶数月の28日発売」に
★3月号より定価440円。声優情報ページが「@VOICE」にリニューアル
★3月・学研ムック『Weiβ kreuz Verbrechen & Strafe(OVA編)』刊行
★7月号で創刊19周年。記念企画「2か月連続プレゼント『カードキャプターさくら』トレーディングカード」。「オリジナルポストカード『ラブひな』『幻想魔伝最遊記』」各1000名プレゼント。「テレホンカード『エスカフローネ』『カウボーイビバップ』」全員サービス。「テレホンカードプレゼント『カードキャプターさくら』『ああっ女神さまっ』」各100名。合計1900名スーパービッグプレゼント
★6月・アニメディア公式ホームページ「インターネットアニメディア」開設
★6月・学研ムック『デジモンアドベンチャー　メモリアルBOOK』刊行
★6月・学研ムック『無限のリヴァイアス　～ルクスンのリヴァイアス航宙日誌～』刊行
★6月・別冊「メガミマガジン　Vol.7」発刊。この号から「偶数月の30日発売」に
★8月・「第8回　広島国際アニメーションフェスティバル」開催
★10月・学研ムック『おじゃる丸　おともだちBOO

アニメディア豆知識

表紙Gallery

[illegible]に『サクラ大戦』『ああっ女神さまっ』『ラブひな』『伝心 まもって守護月天！』と女の子キャラが席捲！

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

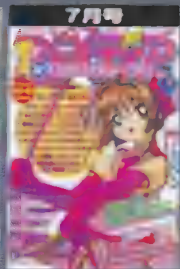
10月号

4月号

11月号

5月号

12月号

6月号

話題 Topic デジモン人気大フィーバー♪

▶前年からの『デジモン』人気が、続編の『02』で一気にはじけた！「選ばれし子供たち」のデジタルワールドでの冒険物語。2年先輩になった八神太一と石田ヤマト、自分の過ちを乗り越えていく一乗寺賢が特に人気を集めた

私とアニメディアと30年

『デジモンアドベンチャー 02』東映アニメーション・関弘美

30周年おめでとうございます。1999年～2004年は、私の人生で一番楽しかった時期です[illegible]

[illegible]

開だ」と言ってくれた人がいましたが、「一部ではなく同時間も」その「幸せな時間」を与えてくれたスタッフとファンのみなさんに、深く感謝しています。

今後とも、東映アニメーションの作品を、アニメディア同様可愛がってください。

【せき・ひろみ】企画・プロデューサー。代表作『デジモン』シリーズ（『アドベンチャー』～『フロンティア』）、『おジャ魔女どれみ』シリーズ、『明日のナージャ』『金色のガッシュベル!!』ほか

おもしろ企画

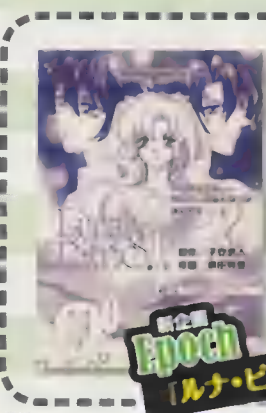
『リヴァイアス』まるわかり新聞 池上さんよりよくわかる！

◀3月号付録は、クライマックスを目前にした新聞形式。最新スクープ、時事用語解説、ゴシップネタに生活情報、人生相談まで実に充実している

▼注目は「広告」。リヴァイアス艦内の大小事件を思い出させる小ネタが満載だ！

新企画 Epoch マスコットキャラトリオ誕生！

◀読者から募集したマスコットキャラクターから選ばれた3人が、篠原崇の手よりリライトされ、8月号からゲーム情報ページ「特選GAMEサロン」に登場。名前は応募した生みの親の読者が付けたものだ

新企画 Epoch 『ルナ・ピトリーズ』連載

◀声優の子安武人の原作によるコミック『ルナ・ピトリーズ』が、7月号から翌年9月号まで連載された。謎めいた学園で同じ記憶を持つ美少年たちが出会い、それぞれにヒロインを守ろうとする。キャラ原案／藤井まき、作画／兵田慎吾

K』刊行

★10月・学研ムック『機動戦士ガンダム　イラストレーションメモリーズ』刊行

★11月・「第5回　アニメーション神戸」開催

世界の出来事

★3月・小松原一男氏（アニメーター）逝去（享年57歳）

★3月・「プレイステーション2」（ソニー・コンピュータエンタテインメント）発売

★3月・北海道の有珠山が28年ぶりに噴火

★5月・塩沢兼人氏（声優）逝去（享年46歳）

★7月・新紙幣「二千円札」発行

★7月・三宅島雄山噴火、9月に全島民が避難

★8月・新五百円硬貨発行

★9月・シドニーオリンピック。女子マラソンの高橋尚子が陸上女子初の金メダル獲得、国民栄誉賞を受賞

★11月・デジタルカメラを内蔵した携帯電話が登場

★11月・音楽再生機能を搭載した携帯電話が登場

★11月・イチロー選手がメジャーリーグの「シアトル・マリナーズ」へ移籍

★12月・BSデジタル放送開始（民間放送系列のBS放送が一斉開局）

★12月・大晦日、20世紀が終わる

◆この年、香取慎吾の『慎吾ママのおはロック』がヒット。「おっはー」が流行語に。サザンオールスターズの『TSUNAMI』がレコード大賞を受賞。

アニメディア豆知識 アニメもアニメ誌もIT革命！　インターネットが普及し、[illegible]「インターネットアニメディア」を開設した。[illegible]「e-Animedia.net」（http://www.e-animedia.net/）と

「アニメディア」創刊20周年★CLAMP作品強し！

前年夏の劇場版で、『CCさくら』の物語が幕を下ろしたこの年、新たに『機動天使エンジェリックレイヤー』が放送され、かわいくて頑張り屋の新たなCLAMPヒロインに注目が集まった。ほかにも『ジャングルはいつもハレのちグゥ』『シャーマンキング』『テニスの王子様』『ヒカルの碁』『RAVE』『フルーツバスケット』など、男女ともに楽しめる作品が放送された。この中でトップの人気を誇るCLAMP作品はやはり強し！

アニメディアはこの年20周年を迎えた。感謝の気持ちを込めて、2月号から12月号まで「創刊20周年企画」と題し、読者招待イベントや読み物企画、プレゼント、全員サービスとさまざまなスペシャル企画を展開した。

この年の顔！

鈴原みさき『機動天使エンジェリックレイヤー』

▶エリオル学園に通う中学1年生。「な～」がログセで、「みさきち」という愛称で呼ばれている。かわいくて素直で一生懸命だから、つい応援したくなる！ 翌年の2月号で集計された2001年度アニメキャラ大賞で、2年連続受賞の木之本桜ちゃんからMVPを引き継いだ

頑張るみさきちにキュン♥

新登場 Newcomer ハイテンション★ジャングルコメディ

▶不条理で暴力的な最強少女グゥと、受難少年ハレが織りなす『ジャングルはいつもハレのちグゥ』。笑いの演出に脱帽！

新登場 Newcomer 草摩家の人々とともに癒されたい♥

▲心優しい少女による癒しの物語『フルーツバスケット』。本田透は「けなげだったDE賞」と「新人賞」を、草摩由希は「美しかったDE賞」を受賞した

おもしろ企画

◀『GEAR戦士電童』連載企画の中で、読者からキャラに着せたい衣装を募集し、ハガキをキャラデの久行宏和氏が審査し、最優秀賞をカラーで描きおこした（9月号）

新企画 Epoch アニメディア20周年YEAR!

▲7月号から読者投票で決まる月例の「キャラクターランキング」がスタートした！ 今に続く

▼本誌別冊「メガミマガジン」連載コミック『P.E.T.S.』がアニメ化！（8月号）それにともない本誌でもコミックが連載された。アニメは『おとぎストーリー天使のしっぽ』で放送

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価440円・特別定価500円 編集長は斎藤裕

★2月号より、20周年記念企画を毎号掲載（全27弾）

★2月号記念企画、特集記事「次の20年に伝えたい名作傑作BIG4」、「思い出のアニメ作品、キャラクターとわたしの思い出」作文募集

★2月・学研ムック「神谷明の声優ワンダーランド」刊行

★3月号記念企画、「サクラ大戦」オンリーイベント100名招待、「逮捕しちゃうぞ」テレホンカード200名プレゼント

★4月号記念企画、「サクラ大戦」カードゲーム特製プロモカードとじこみ付録、表紙テレホンカード全員サービス

★4月・20周年記念イベント「帝劇スタア園遊会」開催（作曲家の田中公平さん、声優の横山智佐さん、島津冴子さんと「サクラ大戦」ファン100名とのトークイベント）

★4月・学研ムック「デジモンアドベンチャー02 メモリアルBOOK」刊行

★5月号記念企画、表紙テレホンカード全員サービス、特集記事「キャラクターランキング」投票募集

★6月号記念企画、「にょっき外伝」オリジナルドラマCD全員サービス、「機動天使エンジェリックレイヤー」オリジナルポストカード100名プレゼント

★7月号で創刊20周年。「アニメディア」のロゴが金箔の箔押しに。記念企画、歴代表紙テレホンカード全員サービス、合計2000名ビッグプレゼント、アニメイベント150名優先招待

★8月号記念企画、歴代表紙テレホンカード全員サー

アニメディア豆知識

表紙Gallery

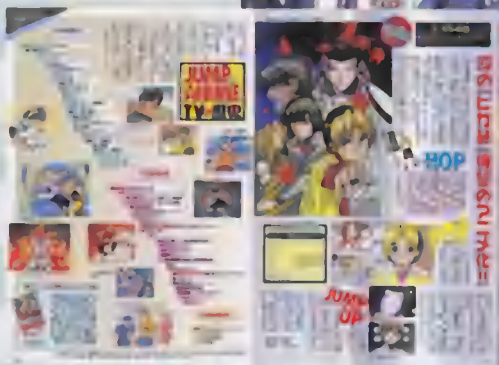
2000年秋からの『犬夜叉』が表紙に初登場。年末には映画でも表紙に。4月号・5月号は『サクラ』連動イラストだった。

お宝発見!! 婦警さんそれは犯罪です♥

◀▲4月から放送された『逮捕しちゃうぞ』(SECOND SEASON)のヒロイン、辻本夏実と小早川美幸の[illegible]版権イラストは、まさに眼福♥ 規則違反を取り締まる婦警さんなのに、[illegible]にけしからん……いやいや、[illegible]らしい肢体を、[illegible]選ぶのに迷うくらい惜しみなく見せてくれた。これは10月号の付録ピンナップBOOKから

©藤島康介／逮捕しちゃうぞ製作委員会

おもしろ企画 ジャンプアニメ新作ラッシュ!

▶『シャーマンキング』『テニスの王子様』『ヒカルの碁』が次々にスタート。10月号では、ジャンプアニメ20年の歴史を振りかえる「JUMP ANIME PARADISE!!」が巻頭で企画された

◀1ページにまとめられた20年間計55作品の一覧は、まさに壮観!

私とアニメディアと30年

『テニスの王子様』監督・浜名孝行

[illegible]

★9月号記念企画、歴代表紙テレホンカード全員サービス、表紙テレホンカード50名プレゼント
★9月・「第6回 アニメーション神戸」開催
★10月号記念企画、『サクラ大戦』カードゲーム特製プロモカードとじ込み付録、特集記事、WOWOWアニメプロモDVD
★11月号記念企画、賞金10万円アニパロ大賞、クイズGP
★11月・学研ムック「女の子のための同人誌・コミック・ゲーム・イラスト クチコミ&投稿マガジン VOL.1」発刊(年2回刊)
★12月号記念企画、表紙テレホンカード全員サービス
★12月・学研ムック『伝心 まもって守護月天!』刊行

[illegible]の出来事

★1月・21世紀が始まる
★3月・大阪市で「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)」開業
★3月・秋葉原に「メイド喫茶」オープン
★4月・「家電リサイクル法」施行
★6月・「写メール」など携帯で撮影した写真をメールで送るサービスが始まる
★9月・「東京ディズニーシー」開園
★9月・アメリカで「9.11同時多発テロ」発生(事件の影響で、ハイジャック場面があった『フルメタル・パニック!』が秋放送を見合わせ、翌年放送になる)
★10月・アメリカ軍がアフガニスタンへ侵攻
★11月・アップル社がデジタルオーディオプレイヤー「ipod」発表
★12月・皇太子夫妻に女児(愛子内親王)誕生
◆この年のヒット曲は、木村拓哉主演のTVドラマ『HERO』のテーマ曲だった宇多田ヒカルの『Can You Keep A Secret?』

2002

女性に人気のアニメが元気！ 美少年と癒しが人気の秘密？

この年の人気を集めたのは、前年秋のジャンプアニメラッシュの一角を担った『シャーマンキング』。読者アンケートハガキの「好きな番組」を集計した結果でも、年間2位につけていた。3位は『テニスの王子様』。どちらも、暑苦しい感情を見せずにさらりと勝つ、新しいタイプのヒーローだ。1位は男女いずれからも安定した人気がある『犬夜叉』だが、女性支持の高い作品が猛追している結果となっている。ほか、男女ともに人気があったのが『RAVE』『ワンピース』、男性の人気を集めたのが『ちょびっツ』と『ぴたテン』。秋からスタートした『スパイラル ─推理の絆─』はすぐ月間人気トップに躍り出、『機動戦士ガンダムSEED』がこれに続いた。

この年の顔！

麻倉葉（あさくらよう）
『シャーマンキング』

◀日本有数のシャーマン・麻倉家の世継ぎで、シャーマンファイトに参加する少年。ゆるい性格で「なんとかなる」がログセ。楽天家で人を信じ、力まず驕らず大事なところは決めるのが魅力。翌年の2月号で集計された2002年度アニメキャラ大賞で、MVPを受賞した

理想はラク～に生きられる世界！

お宝発見!!

かわいくて無防備なパソコン"ちぃ"♥
耳のようなパーツもキュート！

▶こんなパソコンが道端に捨ててあったら、そりゃー拾っちゃうよね！ CLAMP原作作品がまたまた登場。無垢で何にでも好奇心を持つ"ちぃ"の愛らしさは、主に男性読者の人気を集めた。無防備で何も知らないから、こんなポーズもしてしまう♥ 3月号のひなまつり企画「プリンセスにジュテーム」より。この後、スクール水着やセーラー服など、さまざまなコスプレ姿も見せてくれた

Newcomer
火影への道はここから！

▲現在も続くジャンプアニメ『NARUTO-ナルト-』が秋からスタート。原作の知名度もあって、新番組の期待度はいきなり1位でブッちぎり。ド根性の少年ヒーロー、ここにあり！ カッコいいサスケ人気も話題の理由のひとつだった。11月号より

私とアニメディアと30年
『NARUTO ─ナルト─ 疾風伝』監督・伊達勇登

[illegible]

【だて・はやと】監督。代表作『幻想魔伝 最遊記』『東京アンダーグラウンド』ほか。

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価440円・[illegible]500円

★2月・「第1回 東京国際アニメフェア」開催（東京都やアニメーション事業者団体が主催するイベント）

★3月・学研ムック『モンスターズ・インク ファンブック』刊行

★3月・学研ムック『おとぎストーリー 天使のしっぽ』刊行

★5月・この頃、東京を訪れた修学旅行生から編集部の見学申し込みが殺到した（旅行会社が無断で見学先コースに組み込んでいたことが判明。見学は歓迎だが、突然の連絡には対処できないこともあった。当時申し込みをお断りしてしまったみなさん、ごめんなさい）

★7月号で創刊21周年。記念企画、『RAVE』マウスパッド、水着イラストテレホンカード全員サービス、『ちょびっツ』生写真プレゼント、「P･A･N･O」新キャラ募集、アニメイベント400名招待、合計2250名ビッグプレゼント

★8月・「第9回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★9月号より、ラジオ番組「ぴたぴたエンジェル♪」（『ぴたテン』『ギャラクシーエンジェル』をフィーチャーした番組）との連動企画連載。表紙テレホンカードと、声優の田村ゆかり&新谷良子のトークを収録した特製CDを全員サービス

★11月・「第7回 アニメーション神戸」開催

[illegible]

表紙Gallery

キャラBEST10の2月号と、本誌創刊の7月号表紙を決めたのは『犬夜叉』『サクラ大戦』『ちょびっツ』も多かった

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

10月号

4月号

11月号

5月号

12月号

6月号

Topic "美少年ガンダム"がやってきた！

◀いきなりアオリが「美少年とロボット不足の人に……」という触れ込みで本誌に登場した『機動戦士ガンダムSEED』。美少年美少女ぞろいのキャラクターに、親友同士が敵味方で戦うという悲劇的設定もあって、（主に女性の）読者の期待が上がりまくった！

Topic 少年少女たちの命をかけた推理ゲーム！

▲ドラマCDと同じ人気声優のキャストが実現した『スパイラル -推理の絆-』の人気が急上昇。ちょっと暗い主人公鳴海歩は、翌年の2月号の2002年度キャラクターBEST10で見事新人賞をゲット！

新登場 Newcomer 突然12人の妹ができちゃった♥

▲男性読者の夢を叶えてくれる『シスター・プリンセス RePure』がこの年10～12月放送。兄への呼びかけが12人全員違うのだ♥

新登場 Newcomer イカしたコンビの奪還屋！

◀奪われたものは奪い返す！　美堂蛮と天野銀次のコンビが活躍する『Get Backers 奪還屋』は、美形好きの女性読者に話題に！

世界の出来事

★2月・ソルトレークシティー冬季オリンピック
★2月・家庭用ゲーム機「Xbox」（マイクロソフト）発売
★4月・学習指導要領改訂で、学校は毎週土曜日が休業日に
★5月・サッカーW杯日本韓国共同開催（日本はベスト16。韓国はベスト4）
★8月・多摩川に現れたアゴヒゲアザラシ「タマちゃん」が話題に
★8月・ソニーがビデオカセットレコーダー「ベータマックス」生産終了を発表
★9月・小泉首相が北朝鮮訪問。金正日総書記が日本人拉致問題を公式に認める
★10月・ノーベル化学賞、ノーベル物理学賞を日本人がダブル受賞
★10月・日本人拉致被害者5人が北朝鮮から25年ぶりに帰国
★12月・auの携帯電話で「着うた」サービスを開始
◆この年の流行語大賞は、「タマちゃん」と「W杯」。消費者金融「アイフル」のCMに登場したチワワ（くぅ～ちゃん）人気でチワワブームに。日本レコード大賞は、浜崎あゆみ「Voyage」。元ちとせ「ワダツミの木」、平井堅「大きな古時計」、一青窈「もらい泣き」などがヒット。出版界では『声に出して読みたい日本語』（齋藤孝著）がベストセラーに。日本テレビ系のバラエティー番組「行列のできる法律相談所」が放送開始。

アニメディア豆知識

2003

読者人気で2位以下を大きく引き離す『SEED』が人気独占！

2003年は『機動戦士ガンダムSEED』に圧倒された1年と言えるだろう。読者アンケートから算出した人気作品ランキングでも、2位作品の2倍以上という得票数で堂々の1位。途中までは男性票が多かったが、キラとアスランが和解した8月以降に女性票が大きく伸びたのが特徴だ。加えて、アニメDVD売り上げ、アニメイトグッズ売り上げ、アニメ関連アルバムCD売り上げのいずれでも大差をつけての1位となっている。ベスト2は『犬夜叉』、ベスト3は『NARUTO』。『SEED』旋風が吹き荒れる中、この年スタートした作品で読者アンケート年間ベスト10に食い込んだのは、『D・N・ANGEL』『魔探偵ロキ』『鋼の錬金術師』だった。

キラ・ヤマト『機動戦士ガンダムSEED』

▶遺伝子操作によって誕生した「コーディネイター」の少年。戦争に巻き込まれ、親友と戦う運命の中で苦悩した。翌年の2月号で集計された2003年度アニメキャラ大賞で、MVPと「強かったDE賞」「けなげだったDE賞」「暗かったDE賞」の4冠を独占した

©創通・サンライズ

おもしろ企画

▼オトナになるほど心には傷が増えるもの。5月号「涙のたけくらべ」特集ではキラとアスランのこれまでをふりかえった。ふたりの心情にひたるポエムに涙ナミダなのでありました

▶入隊した少年・市村鉄之助を通して描く新撰組のドラマ『PEACE MAKER 鐵』が10月からスタート。テレビ朝日ほか一部系列局の放送だったが、艶やかな演出で話題になった

世間の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価440円・特別定価500円　編集長は斎藤裕
★2月・学研ムック『おとぎストーリー　天使のしっぽ　ゲームオフィシャルファンブック』刊行
★2月・『メガミマガジン Vol.34』発刊（この号より独立創刊）
★3月・「第2回　東京国際アニメフェア2003」開催
★3月・別冊『クチコミ&投稿マガジン　VOL.4』（年4回季刊発行に）
★6月・i-modeアニメ情報サイト「アニメディアー」スタート（『メガミマガジン』とタッグを組んだサイトで、本誌のキャッチフレーズの「見る、読む、飾る、参加する」に、新たに「聞く」が加わった。立ち上げ時のアニメソング着メロは300曲。新曲や読者のリクエストを中心に毎月15曲ずつ更新された）
★6月・学研ムック『天使のしっぽChu！』刊行
★7月号で創刊22周年。記念企画、『機動戦士ガンダムSEED』表紙テレホンカード全員サービス、『サクラ大戦』描きおろしポストカード1000名プレゼント、『デ・ジ・キャラットにょ』生写真とじこみ付録、合計2500名ビッグプレゼント
★9月・学研ムック『サクラ大戦OVA　BOOK』刊行
★11月・学研ムック『機動戦士ガンダムSEED　パーフェクトフェイズファンブック』刊行
★11月・「第8回　アニメーション神戸」開催
★12月・別冊『クチコミ&投稿マガジン　VOL.7』（この号より隔月刊に）

アニメディア豆知識

表紙 Gallery

『サクラ大戦』は、この年もOVAでゲームでと、話題が尽きず。美少年美少女がそろった『D・N・ANGEL』にも注目。

1月号
2月号
3月号
4月号
5月号
6月号
7月号
8月号
9月号
10月号
11月号
12月号
お宝発見!!

ビキニ・サンタで大サービス♥

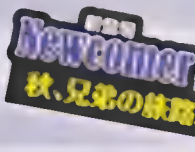
ビキニのサンタで真夏のクリスマスはいかが？

▲夏の日射しにクラクラッ♥　12月号の露出度の高いセクシーサンタは、『藍より青し～縁～』のヒロイン、桜庭葵。心に決めた許嫁、花菱薫に尽くす深窓の令嬢で、いつも着物を着ている大和撫子だ。脚線美が拝めるだけでも奇跡的なのに、この露出度は、なんたることッ……！　実は彼女、これまでにも太もももあらわなミニスカサンタ姿や、裸エプロン姿も披露してくれている。恥じらいもあるけど大胆なんて、マーベラスなヒロインだ♥

Topic ちっちゃくて大きな名探偵は神様!?

▲『魔探偵ロキRAGNAROK』の少年探偵ロキは、北欧神話の邪神ロキの化身。神界関係者がどんどん増えていき、にぎやかに！　後に大人ロキの姿も登場して魅せてくれた♥

Newcomer 秋、兄弟の旅路がスタート！

HOT×HOT×HOT NEWS

▶『SEED』の後番組として始まったのが、『鋼の錬金術師』。これは第一報、8月号だ。熱くまっすぐな兄エド、けなげな弟アルが視聴者の心をつかむまでもう少し！

私とアニメディアと30年

『鋼の錬金術師』キャラクターデザイン・伊藤嘉之

★2月・アメリカのスペースシャトル「コロンビア」が大気圏突入中に空中分解

★2月・井上瑤（『機動戦士ガンダム』のセイラ・マス役で知られる声優）逝去

★3月・イラク戦争勃発

★3月・宮崎駿監督の『千と千尋の神隠し』が、アメリカの第75回アカデミー賞長編アニメ映画賞を受賞。個人アニメーション作家・山村浩二氏の『頭山』が短編アニメ映画賞にノミネートされた（日本人初）

★4月・ソニーが「Blu-rayディスク」レコーダーを発売

★4月・ゲームメーカーの「スクウェア」と「エニックス」が合併。「スクウェア・エニックス」に

★4月・国際ヒトゲノム計画によりヒトゲノム（人間の遺伝子情報）の解読完了

★4月・「六本木ヒルズ」オープン

★5月・JAXA（宇宙航空研究開発機構）が小惑星探査機「はやぶさ」の打ち上げに成功

★10月・東海道新幹線の東京～新横浜間に品川駅開業

★10月・最後の日本産トキが死亡

★10月・中国が有人ロケット「神舟5号」を打ち上げ（旧ソ連、アメリカに続く3番目の有人宇宙飛行成功）

★12月・地上デジタル放送開始（東京・大阪・名古屋）

★12月・アメリカ軍がイラクのフセイン元大統領拘束

◆この年、SMAPの『世界に一つだけの花』がミリオンヒット。日本テレビ系の『エンタの神様』がスタートし、お笑い芸人が次々とブレイクするきっかけに。フジテレビ系の『トリビアの泉～素晴らしきムダ知識～』も話題に。番組で紹介されるトリビア（雑学）の感銘を表す「へぇ～」という言葉は、流行語のトップテンに選出された。

2004

この年の顔！

エドワード・エルリック
『鋼の錬金術師』

▶史上最年少で資格を得た「国家錬金術師」で「鋼」のふたつ名を持つ。通称エド。痛みを背負って前へ進む強い姿に、特に女性読者の人気が集中した。翌年の2月号で集計された2004年度アニメキャラ大賞で、MVPと「HOTだったDE賞」「[illegible]かったDE賞」の3冠を手にした

人気シリーズ作品を蹴散らして『ハガレン』大ブーム！

『鋼の錬金術師』は、2004年を代表するヒット作品となった。読者アンケートでは1月号から10月号までの10か月間、「好きなテレビアニメ」部門のトップの座に君臨。支持する読者の男女比は、男性3に対し女性7。『ハガレン』のヒットはもちろん本誌のみにとどまらず、DVDやアルバムCD、アニメグッズの売り上げ、視聴率においても圧倒的な売り上げとなり、人気を見せつけた。次いで人気だったのは、長く人気の『NARUTO』『最遊記RELOAD』『犬夜叉』『テニスの王子様』『ワンピース』。そして秋から続編が始まった『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』などなど。この年スタートした作品では『天上天下』が注目を集めた。

おもしろ企画

▶▼大人気の『ハガレン』と、4年に渡って続いた『犬夜叉』が最終回を迎えたので、一緒に卒業式をしちゃいました！袴などの正装で記念撮影も。こんな版権、[illegible]しないかも——11月号より

Topic

10月から、死神代行の戦い開始！

▶ドーン！　現在放送7年目の『BLEACH』は、この年スタート。クールな原作がどんなアクションでアニメ化されるのか、期待が高まった。10月号より

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価440円・特別定価500円　編集長は[illegible]

★1月・「アニメエキスポ東京」開催（これまでアメリカで開催されてきたが、これが日本初開催だった）

★3月「第3回　東京国際アニメフェア2004」開催

★4月・学研ムック『機動戦士ガンダムSEED　キャラクターポストカードブック』刊行

★4月・「アニメディアi」が「ケータイアニメディア」にリニューアル（対応する携帯電話の機種が拡大したことにより、NTTドコモ以外の携帯電話でもサイトを楽しめるようになった）

★7月号で創刊23周年。記念企画、『鋼の錬金術師』表紙テレホンカード全員サービス、生写真プレゼント、『機動戦士ガンダムSEED』ポストカード300名プレゼント、『ギャラクシーエンジェル』生写真とじこみ付録、合計2323名ビッグプレゼント

★8月・別冊「声優アニメディアVol.1」発刊（季刊誌として年4回発刊）

★8月・千葉県・幕張メッセで開催されたキャラクターグッズ総合イベント「キャラホビC3×HOBBY2004」に、「メガミマガジン」と合同でブースを出店（編集部員全員で、福袋無料配布、ミニフォトシール撮影&無料配布を実施）

★8月・「第10回　広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★11月・学研ムック「まいっちんぐマチコ先生伝説」刊行

★11月・「第9回　アニメーション神戸」開催

アニメディア豆知識

2005

ライトノベルやコミック原作人気の中オリジナルアニメもまだまだ頑張る!

『灼眼のシャナ』などのライトノベル原作や、『ツバサ・クロニクル』などのコミック原作のアニメが人気になった一方、SFロボットアクション『交響詩篇エウレカセブン』や「あなたと合体したい……」というセリフが後々CMでも話題となった『創聖のアクエリオン』、少女が日本刀を持って戦う『BLOOD+』など、オリジナル作品の数も多かった。『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』は前作『SEED』から引き続き高い人気を誇り、別冊付録にポスターにと引っ張りだこ。7月には『劇場版 鋼の錬金術師 シャンバラを征く者』が公開。2003年に放送されたTVシリーズに引き続き、原作とはまったく違った展開で話題となった。

この年の顔!

キラ・ヤマト
『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』

2005年度アニメキャラ大賞（2006年2月号発表）で、2位以下に約10000票近い大差をつけてMVPを獲得！『SEED』のときよりも大人になり、強さと優しさで『DESTINY』のシンたちを包み込もうとした懐の深さに感動した人も多かった。ラクスとのラブラブも♥

アニメキャラ大賞でぶっちぎりのMVP!

▼ツンデレキャラの元祖とも言える『灼眼のシャナ』のシャナが12月号に登場。戦闘時の凛々しさと世間知らずな部分とのギャップが大人気！ OVAやTV第2期も制作された

おもしろ企画

講談社アニメ徹底研究

▶『魔法先生ネギま!』など、講談社原作アニメを特集。『ああっ女神さま』はOVAや劇場版を経て、本年が初TV地上波放送だった

Topic

「スクールランブル」原作者に直撃!

▶小林尽氏へのロングインタビューを4月号で決行！ 原作マンガに関する話はもちろん、アニメ制作現場やアフレコ現場の裏話なども披露してくれた。自分が書いたセリフを読まれるのは恥ずかしかったそう

▼CLAMP原作の『ツバサ・クロニクル』を4月号で初紹介。違う作品のCLAMPキャラが一堂に会するということで話題に

年表 世界の出来事とアニメディア

アニメディアの出来事

★定価440円・特別定価500円 編集長は斎藤裕

★3月・「第4回 東京国際アニメフェア2005」開催

★6月号より本誌の「定期購読サービス」がスタート（1年分の料金、440円×8冊＋500円×4冊分の5520円【当時、現在は7800円】を前納すれば、特大号の値上げ分と送料はサービスで、自宅まで配達してくれる）

★5月・別冊「声優アニメディア Vol.5」発刊（この号より隔月刊に）

★7月号で創刊24周年。記念企画、『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』表紙テレカ全員サービス、「サクラ大戦」描きおこし下敷（3か月連続付録）、ゲーム『サモンナイトエクステーゼ』店頭販促用DVD100名プレゼント、歴代表紙イラスト生写真とじこみ付録、合計2424人スーパーBIGプレゼント

★9月・編集部が五反田の別のビルへ移転

★10月号より編集長が織田信雄に交代

★11月号より「情報天国」コーナーが「インフォステーション」にリニューアル

★11月・「第10回 アニメーション神戸」開催

★12月・学研ムック『機動戦士ガンダムSEED DESTINY パーフェクトフェイズファンブック』刊行

アニメディア豆知識

表紙Gallery

1E、11月号の『SEED DESTINY』は、2冊並べるとシンとキラが背中合わせになる仕様だ。12月号では特大ポスターになった。

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

10月号

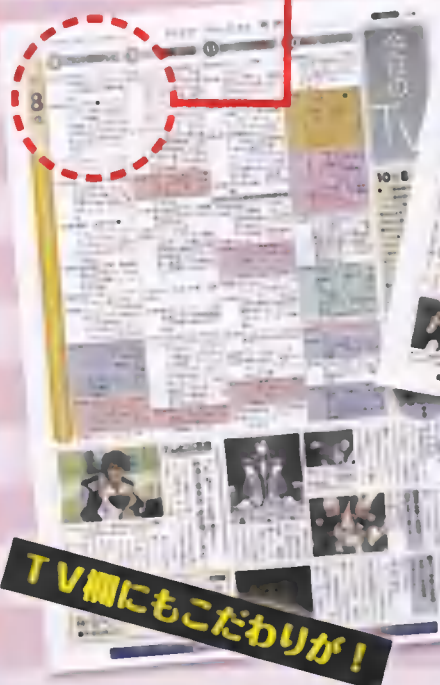
4月号

11月号

5月号

12月号

6月号

お宝発見!!

細部まで完璧!? 『SEED DESTINY』新聞

▲10月の放送終了を受けて、11月号では「『SEED DESTINY』新聞」が付録に！ 全16頁にも及ぶ超豪華新聞の中身は、ニュース記事から競馬予想記事風"イケメンダービー"、書籍の広告に4コママンガまで、細部にまでこだわって作られている。特に注目はTV欄！ ほぼすべての番組に『ガンダム』にちなんだタイトルがつけられ、『ガンダム』に絡んだ内容となっているのだ。下段の番組紹介記事の小ネタにも注目

TV欄にもこだわりが！

『鋼の錬金術師』×坂本真綾

▲今年『鋼の錬金術師 嘆きの丘の聖なる星』でヒロイン・ジュリアを演じる坂本真綾。実は、ゲーム『鋼の錬金術師3 神を継ぐ少女』に謎の少女・ソフィ役で出演していた。4月号では「人気作品に出演できて光栄」「ソフィの心の動きを感じてもらえたら」とコメント

私とアニメディアと30年

「ああっ女神さまっ」監督・合田浩章

【ごうだ・ひろあき】監督、代表作OVA「晴霞使い」監督、「アマガミSS」キャラクターデザイン

Epoch 『鋼の錬金術師』ピンズが付録に

この年は、アニメディア本誌の付録として初めてピンズがついた。ピンズに使用されたのは、『鋼の錬金術師』のキャラクターたち。2月号がエド、4月号がロイ、8月号がリザで、それぞれアニメの服とは違ったカジュアル&クールなファッションでキメている。ちなみに、ピンズは全部で4種類。残りのひとつであるウィンリィのピンズは、2月号別冊『アニメMONOカタログ2005』の特別付録としてついていた。

世界の出来事

★2月・愛知県に「中部国際空港（通称セントレア）」開港

★3月・愛知県で「2005年日本国際博覧会（愛・地球博）」開催（3月25日～9月25日）入場者数は2200万人に（企業パビリオン「夢みる山」のテーマシアター「めざめの方舟（はこぶね）」の総合演出を、押井守監督が担当。床、壁、天井に映像が映し出される体感型映像空間で、壊れかけた地球環境を取り戻そうというメッセージが呼びかけられた）

★4月・中国各地で反日デモが相次ぐ

★4月・JR福知山線（宝塚線）脱線事故発生

★8月・東京・秋葉原～茨城・つくば間を結ぶ「つくばエクスプレス」開業

★8月・アメリカのフロリダ州、ルイジアナ州ニューオーリンズに、ハリケーン「カトリーナ」が上陸

★9月・デジタルオーディオプレイヤー「iPod」の新世代「iPod nano」発売（アップル社）

★9月・小惑星探査機「はやぶさ」が小惑星イトカワへ到着

★11月・一級建築士によるマンションやホテルの「耐震強度偽装」が発覚

◆この年のヒット曲は、修二と彰（亀梨和也&山下智久）「青春アミーゴ」、ケツメイシ「さくら」、Mr.Children「四次元Four Dimensions」。松平健「マツケンサンバII」も話題に。フジテレビ系のドラマ「電車男」は、ネット掲示板から生まれた恋愛物語の映像化。番組に登場したフィギュアの物語『月面兎兵器ミーナ』は、2007年にアニメ化された。

2006

この年の顔！

涼宮（すずみや）ハルヒ
『涼宮ハルヒの憂鬱』

「ただの人間には興味ありません」という衝撃発言で視聴者を惹きつけた涼宮ハルヒが、2006年度アニメキャラ大賞（2007年2月号発表）で、MVPを含む3冠を達成！ EDで「ハレ晴レユカイ」を踊りまくるメインキャラたちの動きに感動した人も多かったはず！

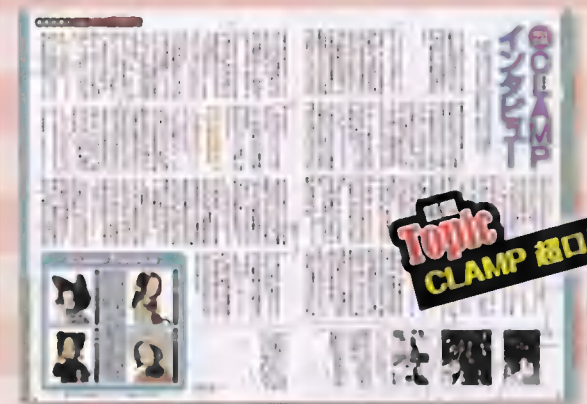
年間放送数179本！ 深夜アニメ隆盛の時代に

2006年に放送されたアニメは179本で、前年からなんと57本も増加！ しかも、そのうちの112本が深夜枠で放送された。前年は人気や話題になるオリジナル作品が多かったが、この年は『涼宮ハルヒの憂鬱』をはじめ、『ゼロの使い魔』などのライトノベル原作のアニメが人気となった。さらに、『銀魂』、『D.Gray-man』、『家庭教師ヒットマンREBORN!』、『DEATH NOTE』など、「週刊少年ジャンプ」の人気タイトルが続々とアニメ化され、その後何年も本誌をにぎわせた。ちなみに、2008年に第2期がいわゆる「日5」枠で放送された『コードギアス 反逆のルルーシュ』も、第1期放送当時は深夜枠だったのだ。

ぶっ飛び発言と行動で3冠達成！

▶『家庭教師ヒットマンREBORN!』の11月号記事より。リボーン役のニーコさんはファッションモデルで、これが声優初挑戦！ 独特の声質でハマリ役になった

▼▶右の8月号が初登場の『コードギアス 反逆のルルーシュ』のルルーシュは髪の色がグレー！ これは、放送前で色が決まっていなかったためだ。激レア！

▲『名探偵コナン』のコナンくんが、2月号のキャラ大賞「買かったDE賞」で10連覇！ 2008、2009年ではルルーシュに1位を奪われたものの、2010年には返り咲きを果たした

◀『×××HOLiC』のアニメ化決定を受けて、5月号の「ツバ・ホリ探検隊」で、CLAMP初のロングインタビューを掲載。『×××HOLiC』では、キャスト選考にも関わっていたそう

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価440円・特別定価500円　編集長は島田信節

★2月号から12月号まで、創刊25周年記念プレゼント&応募者全員サービス企画が第11弾まで続いた

★3月・「第5回 東京国際アニメフェア2006」開催

★3月・学研ムック『機動戦士ガンダムSEED DESTINY キャラクターポートレートブック』刊行

★3月号付録に、ヒロイン&声優マガジン「オトメディア」登場（10月号には秋バージョンが付いた）

★3月・学研ムック「アニメディアDVD Vol.1」発刊（付録DVD付き。11月発売Vol.4まで季刊）

★4月号より編集長が中島靖に交代

★6月号で創刊第300号。定価が450円に。記念企画（創刊25周年記念企画第5弾）「プリンセス・プリンセス」オリジナルドラマCD全員サービス、『ツバサ・クロニクル』『ああっ女神さまっ それぞれの翼』『いぬかみっ!』3作品オリジナルテレホンカードを100名ずつ300名プレゼント

★7月号で創刊25周年・記念企画、『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』表紙テレホンカード全員サービス、「スクールランブル二学期」オリジナルドラマCD全員サービス、合計2525名ビッグプレゼント

★8月・「第11回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催

★9月号で、神谷明さんのエッセイ「声優ですよ」が第123回をもって終了

★11月・「第11回 アニメーション神戸」開催

アニメディア豆知識

表紙Gallery

5月号の『×××HOLiC』は、CLAMP描きおろし! 6月号の通巻300号は、『ツバサ・クロニクル』のサクラが飾った。

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

10月号

4月号

11月号

5月号

12月号

6月号

▼▶2011年現在、女性向けに発行されているアニメディア別冊の「オトメディア」。同じ名前の付録がこの年の3月号と10月号に付いた。この当時の「オトメディア」は、女の子向けではなく、"乙女"のかわいかったりセクシーだったりする姿を集めたアイドル雑誌風のノリ。閻魔あい役の能登麻美子や、涼宮ハルヒ役の平野綾の撮りおろし写真も掲載された

お宝発見!!

「オトメディア」には女の子のヒミツがいっぱい♥

▼10月号の付録「オトメディア」では、アニメキャラをアイドルに見立ててインタビュー! ところが、涼宮ハルヒにインタビューしていたはずなのに、気がついたらハルヒから逆インタビューされてしまっていたのだ!

わかりやすいなぁ。「今、一番の悩みは何ですか?」
「団長に答えてもらえないことです」
ふ~ん「最近聞きたことは?」
今までで一番不本意な体験は?
「キャラに質問されたことです」
何ぶつぶつ言ってんの。「今、ひとつだけ願いが叶うとしたら?」
「みくるちゃんにしとけば良かった」
次!「明日、世界が滅ぶとしたら何をしますか?」
「…せめて、みくるちゃんに質問してから死にたかった…」

キャラがインタビュアー!?

おもしろ企画

ゆるキャラがTOPページを飾る!

おもしろ企画

初夢特番

▲1月号では『BLACK CAT』の猫キャラが特集の扉ページを侵略! EDを担当した吉村享博氏によるゆるキャラが人気で、本誌でも『BLACK CAT』の猫たちは何度も登場した

私とアニメディアと30年

『涼宮ハルヒの憂鬱』監督・石原立也

アニメディアさん、30周年おめでとうございます。[illegible]

【いしはら・たつや】監督。代表作『CLANNAD-クラナド-』『日常』など。

★2月・トリノ冬季オリンピック(女子フィギュアスケートの荒川静香選手が金メダルを獲得)
★3月・「第1回ワールド・ベースボール・クラシック」開催。日本代表が初代王者に輝いた
★4月・携帯端末向けの地上デジタルTV放送「ワンセグ」サービスを開始
★6月・サッカーW杯ドイツ大会開催(日本は一次リーグ敗退、中田英寿選手が試合後に引退表明)
★8月・国際天文学連合の総会で、惑星の定義を決定。太陽系の惑星は8つとなり、冥王星は「準惑星」に位置づけられた
★9月・戦後初の国産旅客機「YS-11」が国内の定期路線から引退
★9月・北朝鮮が地下核実験の実施を表明
★10月・携帯電話のナンバーポータビリティ制度開始
★11月・北海道佐呂間町で竜巻が発生
★11月・家庭用ゲーム機「プレイステーション3」(ソニー・コンピュータエンタテインメント)発売
★12月・家庭用ゲーム機「Wii」(任天堂)発売
◆この年の「トリノ冬季オリンピック」で金メダルを獲得した女子フィギュアスケートの荒川静香選手の得意技で、大きく上体を反らせながら滑る「イナバウアー」が流行語大賞に選ばれた。オリコン年間シングルチャート1位は、KAT-TUNのデビュー曲『Real Face』。山下智久『抱いてセニョリータ』も4位にチャートインし、ジャニーズアーティストの活躍が目立った。2位はフジテレビ系ドラマ『1リットルの涙』の挿入歌でレミオロメンの『粉雪』。

アニメディア豆知識

2007

この年の顔！

ルルーシュ・ランペルージ
『コードギアス 反逆のルルーシュ』シリーズ

コナンの「賢かった」部門の11連覇を阻み、そのうえMVPと「クールだった」を獲得したルルーシュ。その人気はとどまるところを知らず、なんと「マヌケだった」まで受賞。万事に完璧に見えて、体力を使った作業は苦手という人間くさい部分も見せて人気をゲット！

クールにマヌケに4冠達成！

『コードギアス』『らき☆すた』が大ヒット！アニメで町おこしも!!

『コードギアス』は、CLAMP原案のキャラクターと、人の心を操ることができるギアスの能力を手に入れたルルーシュが、復讐のためにその能力を使うというアンチヒーローぶりに人気が集まった。『ガンダム』シリーズ最新作『機動戦士ガンダム00』やホラーテイストの強い『ひぐらしのなく頃に』など話題作も多数。その中でも『らき☆すた』は、アニメファンがリアルに"あるある"と思えるおたくネタを描いて大ヒット。作品の舞台である埼玉県・鷲宮町（当時）では、この人気を受けて『らき☆すた』のキャラクターを使ったグッズやイベントを開催し、町おこしに成功。主人公のこなたをはじめとする登場人物に、住民票が与えられるまでとなった。

新登場 Newcomer 異能者によるバトルと情報戦

◀『青の祓魔師』監督の岡村天斎氏が手掛けたオリジナルアニメ『DARKER THAN BLACK -黒の契約者-』。7月号では水着姿を披露。ちなみに主役は後ろのお兄さんです

新登場 Newcomer 「俺がガンダムだ！」

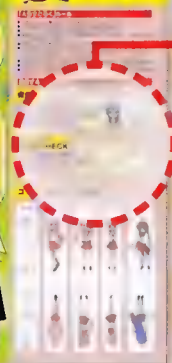
◀9月号に初登場した21世紀初の『ガンダム』のキャラクター原案は、高河ゆん氏が担当。『00』は初めて時系列に「西暦」を取り入れた『ガンダム』作品となった

おもしろ企画 おたくの人生はどこへ行く……

らき☆すた「おたく」すごろく

▶11月号付録の「らき☆すた」すごろく。あがりの部分には、こなたがなりたい職業の描きおろしイラストが！ 本編でひどい扱いを受けたみのるは、すごろくでもモノクロ扱い……

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価450円・特別定価500円 編集長は中路靖

★この年も、毎号全員サービスやプレゼント企画が巻頭をにぎわせている。これまでと違い、プレゼント商品の紹介に「各作品の特集記事へ誘導する矢印マーク」が添えられていた。プレゼントページと特集ページが連動する構成

★1月・学研ムック「アニメディアDVD Vol.5」発刊（この号から隔月刊化）

★2月・「声優アニメディア」独立創刊

★5月号より「編集部絵日記」がリニューアル（イラストの担当が滝沢のほるに交代）

★6月号より定価が460円に

★7月号より表紙がリニューアル。ピンク色で統一されていたタイトルロゴの色がライトグリーンに。以後、イラストに合わせてロゴの色を変えるようになった。また「月刊アニメディア」の一文をロゴの上に乗せるデザインになった

★7月号で創刊26周年。記念企画、「魔法少女リリカルなのはStrikerS」テレホンカード全員サービス、「歌って歌って24時間 みんなのアニソンベスト500」（アニマックス開局9周年特番イベント）招待、合計2600名ビッグプレゼント

★9月・学研ムック「ボイスクロニクル 声の年代記 Vol.1」刊行

★10月・日本アニメーター・演出協会（JAniCA）設立

★11月・「第12回 アニメーション神戸」開催

アニメディア豆知識

表紙Gallery

「コードギアス」人気は表紙にも表れており、この年は4回表紙になった。1月号の『BLEACH』は、これが初めての表紙だった。

1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

7月号

8月号

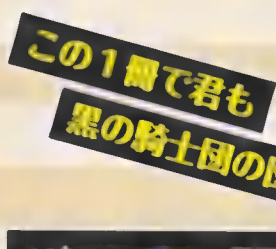
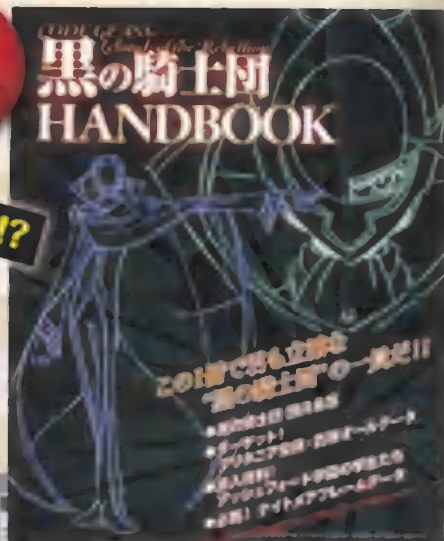
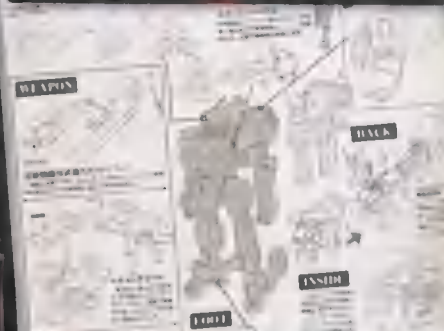
9月号

10月号

11月号

12月号

お宝発見!!

この1冊で君も黒の騎士団の団員になれる!?

▲4月号の付録は『コードギアス』の「黒の騎士団HANDBOOK」。『コードギアス』の世界に登場した黒の騎士団の団員や、貴族、学園の生徒たちの設定資料をそのまま紹介するのではなく、黒の騎士団が新たに団員に配布した本という体裁で作られた。黒の騎士団団員向けの書籍広告も掲載されるなど、細部まで作り込まれた内容となっている。裏表紙には、騎士団への勧誘文句や連絡先(!?)まで書いてあるのだ!

私とアニメディアと30年

『DARKER THAN BLACK―黒の契約者―』キャラクターデザイン・小森高博

【こもり・たかひろ】アニメーター。代表作『機動天使エンジェリックレイヤー』、『スクラップド・プリンセス』

新企画 Epoch 人気連載「アニメ道場」が初付録に!

2004年7月号からスタートした「月刊アニメ道場」が10月号で付録として1冊にまとまった。キャラの描き方を伝授した「お絵かき道場」の直筆イラストや連載当時のインタビュー、読者プレゼントとして描いていただいた色紙もほぼすべて収録。業界関係者の間でも「これだけアニメーターのイラストがまとまっている冊子はほとんどなく、これまでどんな仕事をしてきたのかがひと目でわかる」と大好評だった。

世界の出来事

★1月・宮崎県知事選挙で、東国原英夫が初当選。選挙演説の言葉「どげんかせんといかん」が流行語大賞に
★2月・「第1回 東京マラソン」開催
★3月・NTTドコモ「ポケットベル」サービス終了
★5月・男子ゴルフツアーKSBカップで15歳の石川遼が優勝(ニックネームの「ハニカミ王子」も流行語大賞に選ばれた)
★7月・メジャーリーグのオールスター戦でイチロー選手が日本人初のMVPに
★7月・新潟県中越沖地震
★8月・埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市で40.9℃。日本最高気温の記録を更新
★9月・郵政民営化開始
★9月・携帯メディアプレーヤー「iPod touch」(アップル)発売
★9月・月周回衛星「かぐや」打ち上げ(10月に月周回軌道に投入)
★10月・「緊急地震速報」の本格的な運用がスタート
★10月・さいたま市に「鉄道博物館」開館
◆この年、お笑い芸人の小島よしおが海パン一丁で踊りながら叫ぶ「でも、そんなの関係ねぇ! はい! おっぱっぴー」というギャグが子供の間で大流行。エクササイズビデオ「ビリーズブートキャンプ」が大ヒット。音楽では、秋川雅史『千の風になって』がミリオンセラーに。コブクロ『蕾(つぼみ)』など、心に染みる曲が人気。欧米の有名ガイドブック「ミシュランガイド」日本版『東京2008』が11月に発売。欧米以外で初のミシュランで、格付けの星の累計が最多だった。一流メーカーの工場や料亭で、食品の産地偽装、消費期限改ざんなど、食を提供する側のモラルを疑う事件が続発した。

アニメディア豆知識

2008

『コードギアス』に『マクロス』『黒執事』旋風 TVアニメは混沌の時代へ

2008年は深夜アニメや、2002年頃からスタートした分割放送方式（第1期と第2期で放送期間を空け、第2期で物語を完結させる）のアニメが急増し、逆に『プリキュア』シリーズなど、ごく一部の作品を除いて1年間続けて放送される作品はほとんど見られなくなった。本誌では『コードギアス 反逆のルルーシュR2』が、表紙を4回飾るほどの人気を誇った。そのほか、『マクロスF』や『黒執事』が人気で幾度も特集が組まれた。映画では『劇場版 空の境界』が前年12月より公開がスタート。原作の全七章を一章ずつ、3～4か月ごとに公開し、原作の物語をていねいに映像化するというスタイルで、ファンの人気を得た。

この年の顔！ ルルーシュ・ランペルージ 『コードギアス 反逆のルルーシュ』シリーズ

前年に引き続き、MVP、クールだった、賢かった、マヌケだったの4冠を達成（2008年度アニメキャラ大賞）。『R2』は、現在の日5枠（MBS・TBS系列日曜日夕方5時放送）の初アニメ。悪逆皇帝となり、人々の憎しみをすべて引き受けて逝った姿はファンに強烈な印象を与えた。

アニメキャラ大賞 2年連続4冠！

▼小野大輔のクール&スパイシーボイスが女性ファンの心を捕らえた『黒執事』。11月号の岩田Pのインタビューによると、セバスチャンにできないことはないそうだ

新登場 Newcomer 「あくまで執事ですから……」

私とアニメディアと30年

『ストライクウィッチーズ』監督、キャラクターデザイン・高村和宏

【たかむら・かずひろ】監督、キャラクターデザイナー。代表作／『まほろまてぃっく』キャラクターデザイン、『この醜くも美しい世界』キャラクターデザイン

▶『ストライクウィッチーズ』の続編『ストライクウィッチーズ2』は2010年に放送された。2011年夏の映画化も決定！

中学野球部を舞台にした青春小説『バッテリー』やアニメ化もされた『テレパシー少女 蘭』の原作者・あさのあつこが本誌7月号から初連載！神話をモチーフにしたファンタジー小説で、全6編が本誌に掲載。2009年9月に単行本化された際は、CLAMPが表紙を担当。口絵はCLAMPのもののみ収録だったが、本誌連載中は、あさぎ桜、高河ゆんら6人の作家がイラストを担当。本誌でしか見られない貴重なイラストとなった。

新企画 Epoch あさのあつこ原作『神々の午睡』連載スタート

◀テレビシリーズとしては14年ぶりとなる『マクロス』シリーズ最新作『マクロスF』。8月号では浴衣姿を描きおろし。メインキャスト3人からの暑中見舞いプレゼントも！

新登場 Newcomer 銀河を股にかけたトライアングルラブ

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価460円・特別定価500円　編集長は中路靖
★3月号より次号予告のデザインがリニューアル。アンケートハガキの質問項目が一緒に掲載されるようになった
★3月・「第7回　東京国際アニメフェア2008」開催
★3月・学研ムック「女の子のためのアニメディア イラ★コレ」刊行
★4月号の創刊27周年記念企画として、アニソンボーカルユニット「JAM Project」のコーラスへの参加オーディションを開催（8人が合格し、実際にレコーディングに参加）
★5月・学研ムック「コードギアス 反逆のルルーシュ パーフェクトステージ ファンブック」刊行
★6月・学研本社ビル竣工（東京・品川区西五反田 地上24階・地下2階）
★6月・学研ムック「パンプーブレード オフィシャルファンブック」刊行
★7月号で創刊27周年。記念企画の合計2000名スーパービッグプレゼントは（「コードギアス 反逆のルルーシュR2」表紙図書カード、人気アニメ生写真4点、声優サイン入りテレホンカード、クリエイターサイン入りイラスト色紙、アニメグッズ）小説「神々たちの午睡」（作・あさのあつこ）も創刊27周年記念連載だった
★8月・編集部が学研本社ビルに移転
★8月・「第12回　広島国際アニメーションフェスティバル」開催
★8月・学研ムック「true tears memories」刊行
★9月・学研ムック「マクロスF OFFICIAL

アニメディア豆知識

表紙Gallery

4月号の『ガンダム00』の衣装は、本誌オリジナル。編集部が独断で似合いそうな服をリクエストして描いてもらった。

◀9月号付録は、「『鋼の錬金術師』BOX SET-ARCHIVES-」発売決定記念のB2ポスター。2003年から2004年にかけて放送された『鋼の錬金術師』に登場したキャラクターが、軍部、ホムンクルス入り乱れて総登場！ その数なんと57人！ アニメオリジナルキャラクターの怪盗サイレーン（10話に登場）の姿も新たに

▼▶本誌お得意の季節ネタに『機動戦士ガンダム00』のキャラたちもしっかり乗っかってくれました。3月号で掲載したホワイトデー用のクッキーを作るマイスターたちのエプロン姿は、ファンから「マイスターたちの珍しい姿が見られてうれしかった！」というおたよりが届くほどの反響を呼んだ。4月号のスクールカレンダーでのハロウィン姿は、原画の寺岡巌氏が編集部のラフをさらにパワーアップさせてくれて実現した

Topic ガンダムマイスターがコスプレ!?

F-LE1』刊行（11月に『F-LE2』刊行）
★10月号より定価が550円に
★10月・学研ムック『機動戦士ガンダム00 パーフェクトミッションファンブック』刊行
★11月・「第13回アニメーション神戸」開催

世界の出来事

★1月・NTTドコモ「PHS」サービス終了
★1月・京都府警が日本で初めてコンピュータウイルス作成者3名を逮捕
★1月・大阪府知事に弁護士でタレントの橋下徹が初当選
★1月・中国製ギョーザから有毒成分を検出
★3月・反捕鯨団体シーシェパードの日本の捕鯨船への妨害が激化
★3月・国際宇宙ステーションに日本の実験棟「きぼう」を設置
★7月・「iPhone 3G」（アップル）発売（多機能型携帯電話「スマートフォン」市場が拡大）
★7月・「東京スカイツリー」着工
★7月・NHKがアナログ放送画面右上に「アナログマーク」表示開始（民間放送は2009年1月より）
★8月・北京オリンピック開催
★9月・アメリカの大手証券会社リーマン・ブラザーズが経営破綻。金融危機が世界的に拡大（リーマン・ショック）
★11月・アメリカ大統領選挙で、バラク・オバマが当選
◆この年の音楽シーンでは、クイズ番組の男性おバカタレント3人のユニット、羞恥心が話題に。

2009

エドワード・エルリック『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』

この年の顔!

『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』のエドは、『鋼の錬金術師』で2004年度アニメキャラ大賞（2005年2月号発表）でMVPを受賞して以来、2度目のアニメキャラ大賞MVPを獲得（2009年2月号発表）。原作もアニメもほぼ同時に終了した。

前に進み続ける男がMVP獲得!

ほのぼの日常系アニメが増加 劇場作品で大ヒット作続々

『機動戦士ガンダム00』、その後番組『鋼の錬金術師 FULLMETAL ALCHEMIST』は安定した人気を得た。戦国武将を大胆なアレンジで描く『戦国BASARA』、『とある魔術の禁書目録』のスピンオフ『とある科学の超電磁砲』なども人気に。そんな中、『けいおん!』が爆発的ヒット! 第1巻のBlu-rayは、当時のTVアニメのBlu-rayとして最高の売り上げを記録するほどだった。劇場版では、『ヱヴァンゲリヲン新劇場版：破』（興収40億円）が6月に、『ONE PIECE FILM STRONG WORLD』（興収48億円）が12月に公開された。8月公開の『サマーウォーズ』は、4か月に及ぶロングラン上映となった。

▼5月号には『黒執事』のB2ポスターが付録に! 普段の執事服とは違い、白いナイトウェアでシエルをやさしく見守るセバスチャンを見た女の子たちからの黄色い歓声がアニメアイにも届いた! このポスターを自分のベット脇の壁に貼って、セバスチャンに添い寝されている気分を味わった女の子からのおたよりも。3月号の緊縛セバスチャンももちろん好評♥

お宝発見!!

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価550円 編集長は中路靖

★この年の応募者全員サービスは、4月号と8月号以外は毎号ふたつずつに

★1月・学研ムック『コードギアス 反逆のルルーシュR2 パーフェクトステージファンブック』刊行

★1月・学研ムック『マクロスF オフィシャルファンブック』刊行

★3月・学研ムック『マクロスF オールソングブック』刊行

★3月・学研ムック『ソウルイーター シール&ポストカードBOOK』刊行

★3月・「第8回 東京国際アニメフェア2009」開催

★5月・「女の子のためのクチコミ&投稿マガジン」独立創刊

★6月・学研ムック『機動戦士ガンダム00 コンプリートミッションファンブック』刊行

★6月・学研ムック『鉄のラインバレル キャラクターブック』刊行

★7月号で創刊28周年。記念企画、合計2000名超スーパービッグプレゼント、水着ポストカード、『コードギアス 反逆のルルーシュR2』表紙図書カード全員サービス、『07-GHOST』オリジナル図書カード全員サービス

★8月号より、小説『アインザッツ』（作・山本寛、画・平松禎史）連載

★8月・学研ムック『TVアニメ夏目友人帳追想録-あたたかい時間-』刊行

★9月・小説『神々の午睡（うたたね）』（あさのあつこ著）刊行

★9月・学研ムック『07-GHOST シール&ポストカードBOOK』刊行

アニメディア豆知識

表紙Gallery

『けいおん！』初表紙の8月号には山田尚子監督が「表紙ってすごいですよね！」とコメント。その後、人気はうなぎ昇り！

7月号

1月号

8月号

2月号

9月号

3月号

10月号

4月号

11月号

5月号

12月号

6月号

新登場 Newcomer 『Let's Party!』

▶2月号で『戦国BASARA』を初描きおろし。第一期は、ゲーム第1作（2005年発売）の織田軍との戦いをベースにしている。ゲーム第1作には、政宗の部下・片倉小十郎やお市は登場していなかったが、アニメには登場

新登場 Newcomer 放課後ティータイム、誕生！

◀『けいおん！』は、女子高生ののんびりした日常と部活風景が描かれ、そのキュートなキャラクターとまったりした雰囲気で人気に。軽音部の4人（のちに5人）を演じるキャストが歌う主題歌CDは、10万枚を超える大ヒット

おもしろ企画 戦国時代にLet'sスイカ割り！

▲作品の世界観を特に大切にする『戦国BASARA』では、なかなか本編に則したシチュエーション以外の描きおろしはできなかった。本編に登場しない奥州でのスイカ割りイラストは、とても異例

おもしろ企画 シリアス作品もコスプレさせます！

◀1月号のお正月特集では『黒執事』のシエルとセバスチャンが牛の着ぐるみで新年のごあいさつ。こうしたおもしろイラストはアニメディアならでは。読者も楽しみにしているスタジオもあるとか

新企画 Epoch 山本寛原作『アインリッツ』連載スタート

『らき☆すた』や『かんなぎ』の監督を務めた山本寛氏による初小説。学生時代、山本氏が吹奏楽部に所属していた経験がもとになっている。挿絵は『彼氏彼女の事情』、『アベノ橋魔法☆商店街』のキャラクターデザインを担当した平松禎史氏が担当。8月号で連載がスタートし、2010年10月には単行本化された。

私とアニメディアと30年 『けいおん！』プロデューサー・中山佳久

【なかやま・よしひさ】TBSプロデューサー。映画『けいおん！』のプロデューサーも担当

★9月・学研ムック『e-animedia Vol.1』発行（アニメディアDVD」を改題したネット連動型カタログ誌）
★10月・学研ムック『TVアニメ『黒執事』セバスチャンが教える愛されるお嬢様マナー』刊行
★10月・単行本『声優になるには 初歩からプロの技まで』（神谷明著）刊行
★10月・「第14回 アニメーション神戸」開催
★11月号より、表紙が光沢のある特殊加工に。発行所が「学習研究社」から「学研パブリッシング」に変更
★11月・学研ムック『Pandora Heartsシール&ポストカードBOOK』刊行
★12月号より、神谷明さんの誌上レッスン「声優になりたい」が連載スタート
★12月・学研ムック『咲-Saki-オフィシャルファンブック』発行

世界の出来事

★2月・日本映画『おくりびと』が、第81回アカデミー賞最優秀外国語映画賞、アカデミー短編アニメ賞を『つみきのいえ』が受賞
★3月・「第2回ワールド・ベースボール・クラシック」が開催。日本代表が連覇
★5月・重要刑事裁判に市民が参加する「裁判員制度」がスタート
★6月・マイケル・ジャクソン（歌手）が急死
★7月・日本のトカラ列島で皆既日食、全国で部分日食（21世紀で最も観測時間の長い日食）
★9月・日本の国際宇宙ステーション補給機（HTV／愛称こうのとり）初号機が国際宇宙ステーションとの接続に成功
◆この年、『Believe』など4曲がシングルCDのオリコン年間ランキングのトップ5に入ったのは嵐。B'z「イチブトゼンブ」、遊助「ひまわり」はトップ10入り。

2010

アニメディアワイド化！ TVから劇場版への流れも多数

2010年4月号よりアニメディアがA4ワイド化し、ライバル誌と同じサイズになった。前年に引き続き『けいおん!』ブームが続き、第2期『けいおん!!』放送直前の4月号の表紙の唯、中面の澪たち4人がセクシーな姿で登場。ヘッドホンをした5人のイラストはたちまちファンの間で話題となった。そのほかでは、『薄桜鬼』や『デュラララ!!』といった原作付きアニメの人気が安定。また、TVシリーズ放送後、劇場版が発表される作品も増加。すでに公開された『魔法少女リリカルなのは』や『鋼の錬金術師』、『マクロスF』をはじめ、『けいおん!』、『そらのおとしもの』、『ストライクウィッチーズ』など劇場版の公開が決定している。

この年の顔！

平沢唯
『けいおん!』

2010年度アニメキャラ大賞でMVP、明るかった、マヌケだったの3冠に輝く。本誌キャラクターランキングでも1年間TOP5内に留まり、9月号から2011年1月号まで1位をキープ。軽音部の4人とのやりとりも絶妙で、7月号の本誌29周年記念企画では、歴代作品人気第1位となった。

ほんわかした笑顔で3冠！

▶『とある科学の超電磁砲』の4人が2月号のバレンタイン企画でチョコアタック!? 放送中の本編が夏だったので、季節に合わせて水着になってもらいました♪

▶3月号のホワイトデー企画。『鋼FA』のロイのセクシー（!?）な腰つきが、Twitterなどで話題に

▲7月号は『薄桜鬼』のクライマックス直前大特集。中島敦子の美麗描きおろしイラストは、B2ポスターにもなって乙女のハートを射抜いた！

私とアニメディアと30年

『薄桜鬼』監督・ヤマサキオサム

[illegible]

【やまさき・おさむ】監督。代表作『地球へ…』、『イタズラなKiss』など

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価550円、特別定価620円、650円。編集長は中[illegible]

★1月・学研ムック『戦場のヴァルキュリアオフィシャルファンブック』刊行

★2月号より目次が巻頭カラーページに移動

★2月・学研ムック『劇場版機動戦士ガンダムI・II・III全特集 特別復刻版』刊行

★3月・学研ムック『瀬戸の花嫁シール&ポストカードBOOK』刊行

★3月・「第9回東京国際アニメフェア2010」開催

★3月・単行本『アニメもんエッセイ～お江戸直球道場～』（石田敦子著）刊行

★3月・学研ムック『DARKER THAN BLACK シール&ポストカードBOOK』刊行

★3月・学研ムック『プリンセスラバー！』刊行

★3月・学研ムック『獣の奏者エリン オフィシャルアニメムック』刊行

★4月号より誌面サイズがA4ワイドに変更、定価が620円に

★6月号より編集長が現在の高尾健太朗に交代

★6月・学研ムック『DARKER THAN BLACK-流星の双子- ビジュアルファンブック』刊行

★6月・『鋼の錬金術師 錬金術を科学する』刊行

★7月号で創刊29周年。記念企画、当選総数1000名以上のスーパービッグプレゼント。この号で「今月の名場面」コーナーが終了

★7月・学研ムック『機動戦士Zガンダム完全収録 特別復刻版』刊行

★8月・学研ムック『よくわかるバカとテストと召喚獣』刊行

アニメディア豆知識

[illegible]

表紙Gallery

2月号の『魔法少女リリカルなのは The MOVIE 1st』は声優アニメディア2月号とコラボ。声優も同じポーズで表紙を飾った。

話題 Topic 臨也、ひとりクリスマス回避は無理!?

◀▲12月号では、『デュラララ!!』の臨也と静雄のクリスマス両面ポスターが付録に。本誌の記事での、横山Pの「臨也はひとりでサンタの格好をし、ひとりでホールケーキを食べる」というコメントに、ファンのブログなどで「さびしすぎるけど彼らしい」という反応が

お宝発見!!

▲4月号の『劇場版 銀魂 新訳紅桜篇』より、白夜叉時代の銀さんの描きおろし。『銀魂』の描きおろしはこれが本誌初! このイラストは同月のB2ポスターにもなった。その後、5月号、6月号では2号連続の表紙と銀さんと高杉、桂たちが描かれた、描きおろしのB2ポスターがついた

★8月・「第13回 広島国際アニメーションフェスティバル」開催
★8月・学研ムック『劇場版 機動戦士ガンダム00ムービーガイド』刊行
★9月号で「ブラック★ロックシューター」オリジナルアニメDVDが付録になる
★9月・別冊「アニメディアDELUXE Vol.1」刊行
★9月・学研ムック「おおきく振りかぶって ポストカードBOOK」刊行
★10月・学研ムック「オトメディア Vol.1」刊行
★10月・単行本「アインザッツ」(山本寛著)刊行
★10月・学研ムック「機動戦士ガンダム00ファイナルミッションメモリアルブック」刊行
★11月・「第15回 アニメーション神戸」開催
★12月・学研ムック「アニメディアJ Vol.1」刊行
★12月・「学研電子ストア」オープン

世界の出来事

★2月・バンクーバー冬季オリンピック
★4月・3Dテレビ発売
★5月・中国の上海で国際博覧会開催
★6月・サッカーW杯南アフリカ大会開催
★6月・小惑星探査機「はやぶさ」帰還
★9月・尖閣諸島で中国漁船が海上保安庁の巡視船2隻と衝突。外交問題に発展
★12月・東京都が制定した「改正青少年健全育成条例」は自由な表現を規制するものとして、日本ペンクラブ、漫画家3団体、日本動画協会が反対。マンガ出版10社が、都主催の「東京国際アニメフェア」への参加拒否
◆この年、アイドルユニット「AKB48」がブレイク。「Twitter」が普及し、「〜なう」が流行語に。

アニメディア豆知識

2011

バトルに日常に部活に今年流行するのはどれだ!?

2011年は、オリジナル作品『魔法少女まどか☆マギカ』が話題をさらった。『化物語』などを制作したシャフトの新房昭之が監督を務め、『ひだまりスケッチ』などのほのぼのした物語を得意とするマンガ家・蒼樹うめがキャラクター原案を担当。そして人気シナリオライターの虚淵玄が脚本を手がけ、まったく新しい魔法少女の世界を創り上げた。劇団イヌカレーによる独特の異空間デザインも、物語を盛り上げた。未放送話数が配信された『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』や『IS〈インフィニット・ストラトス〉』は男性ファンに支持された。4月スタート作品では、『ジャンプSQ.』の『青の祓魔師（エクソシスト）』や再開した『銀魂』が注目を集めている。

表紙Gallery

1月号

2月号

3月号

4月号

5月号

6月号

3月号の『俺妹』はこれが初めての描きおろし。4月号では夏を先取りして、『けいおん!!』が季節外れの水着になって好評!

▼『IS〈インフィニット・ストラトス〉』は2月号で初描きおろし。女尊男卑の世界で、主人公の一夏が女の子たちに振り回されていく

新登場 Newcomer ハーレム＋メカアクション!

新登場 Newcomer サタンの息子が祓魔師を目指す!

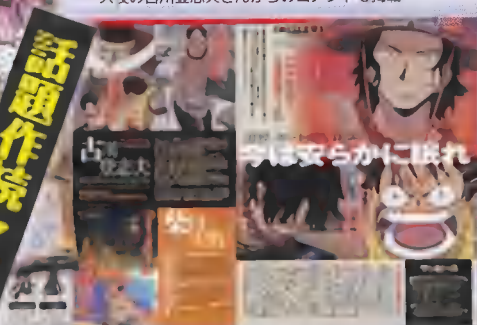
▲『青の祓魔師』は5月号では記事と表紙になった。主人公・燐と弟・雪男のやりとりにツボを突かれた女子が多数!

話題作続々!

▼『ワンピース』483話でエースが散った。3月号ではエース役の古川登志夫さんからのコメントも掲載

▲『劇場版マクロスF恋離飛翼〜サヨナラノツバサ〜』は監督が3月号で宣言したとおり、三角関係に決着がついた

記念号 Epoch 人気アニメーターの履歴書!

◀2月号の付録「人気アニメーター直筆データファイル2011」には、総勢32名のアニメーターのイラストと直筆プロフィールを掲載。初企画で読者からも好評

▼『魔法少女まどか☆マギカ』は、キャラクターのやわらかなイメージと異なり、3話で先輩魔法少女が魔女に食われる、魔女は魔法少女のなれの果てだったなど、衝撃的な展開が続いた

話題 Topic 新機軸の魔法少女誕生!

世界の出来事とアニメディア 年表

アニメディアの出来事

★定価650円、680円、690円　編集長は高尾健太朗
★1月・「ケータイアニメディア」サービス終了
★3月・学研ムック『ヨスガノソラ オフィシャルキャラクターブック』刊行
★5月・別冊「オトメディアVol.2」刊行
★6月・学研ムック『荒川アンダー ザ ブリッジ ビジュアルファンブック』刊行
★6月・『フラクタル オフィシャル ログ ブック』刊行
★7月号で創刊30周年!

世界の出来事

★1月・2010年度の中国の国内総生産（GDP）が日本を抜いて世界第2位に
★1月・チュニジアの「ジャスミン革命」をきっかけにアフリカ諸国で民主化が相次ぐ
★2月・携帯ゲーム機「ニンテンドー3DS」（任天堂）発売
★3月・「東北地方太平洋沖地震」発生（日本国内観測史上最大のM9.0）を記録した。3月開催予定だった「東京国際アニメフェア」は中止。その参加を拒否した出版社を中心に企画された「アニメ コンテンツエキスポ」も開催が中止される
★3月・建設中の「東京スカイツリー」が、自立式鉄塔としては世界最高となる634メートルに到達
★4月・イギリスのウィリアム王子が一般家庭のケイト・ミドルトンさんと結婚

アニメディア豆知識

1月スタートのアニメでは、『IS〈インフィニット・ストラトス〉』のBlu-ray第1巻 [illegible] 、『魔法少女まどか☆マギカ』のBlu-ray第1巻 [illegible] 。Blu-rayに [illegible] 、この2タイトルに関してはBlu-rayがDVDの [illegible] を大きく上回っている。

アニメディアで遊ぼう!

アニメディア編集部 ヒミツの小部屋

アニメディア編集部のヒミツをここで大暴露！ 30年も制作していると、いろんなことがあるのです。思っていたとおり？ それとも意外？

秘話! タイトルの小部屋

乙女のための素敵なポスターが衝撃的なタイトルに……

1991年11月号の付録には、亮、修、火鳥、シュラトのセクシーショットポスターがついた。当時の女性記者Yは、乙女がキュンとするキラキラした名前を考えていたものの……当時のM副編集長の一言で「憧の美青年・BIG4」という生々しいタイトルに！ Yは今でも悔しさを忘れていないとか

噂のイラストはP.23へGO!

ミラクル! 版権の小部屋

制作会社の皆さま、毎度こんなラフですみません……

このラフが……

こんな素敵イラストに!!

毎月本誌を飾ってくれる、各作品の美麗イラスト。これは、各編集者が「こんなイラストを描いて！」と描いた"ラフ案"をもとに制作されている。編集者のつたないラフがこんな素晴らしいイラストになるなんて、アニメーターさんってすごすぎる……

日常

アイさんの ボツネタの小部屋

通巻第333号はアニメアイがお祝い！

2009年3月号は、アニメディア通巻333号。アニメアイの担当・アイさんは、「記念だから！」と3並びのネタや「サン」という言葉に引っかけたネタを考えた。しかし、諸事情により本誌では特大の企画を組むことができず、アイさんがアニメアイの隅でこっそりお祝いしたのでした

ウソかホントか!? ウワサの小部屋❶

I記者が持っているハロはなんでも入る!?

I記者の机には、『機動戦士ガンダム00』のハロの小物入れが耳を開けて鎮座している。これはI記者の私物なのだが、気がつくといろいろな物が入っているらしい。ちなみに、今までで一番衝撃を受けたのは、栄養ドリンク20本セット！ ハロの顔も心なしか黄色くなっていたとか……？

▲よーく見ると、右耳のでかチョコ9999のキャップが……。今は3本あるようです

潜入! リアル編集部の小部屋

夢と希望……じゃなくて紙の束とBL本を発掘

雑誌の編集部というと、ドラマやマンガなどから、ごちゃごちゃしたイメージを持つ人も多いだろう。アニメディア編集部はというと……みなさんのイメージどおり！ 資料は山積み、引き出しはすでに物置きと化して閉めることも不可能。机の下までも、紙の束に侵略されていました……。

う、美しくない……

腐女子降臨!?

▲▶K記者の机（上）は上も下も、紙が崩れてきそうなほど汚い。編集部きっての腐女子(!?)Tの机（右）には常時ハードなBL本が置いてある

ウソかホントか!? ウワサの小部屋❷

編集部にまつわるオカルト話……

オカルトネタを扱うことで有名な「ムー編集部」がある学研ビル。「ムー編集部」とフロアは違うものの、アニメディア編集部にも「早朝、誰もいない編集部を訪れると、どこからかパソコンのキーボードを叩く音がする」とか、「夜な夜な1階の篤調像が編集部を動き回る」という話が……

涙! 感動の小部屋

読者から届いたハガキに編集部も涙……

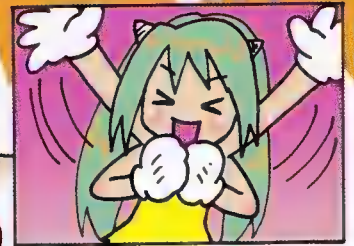
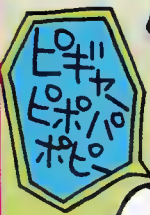
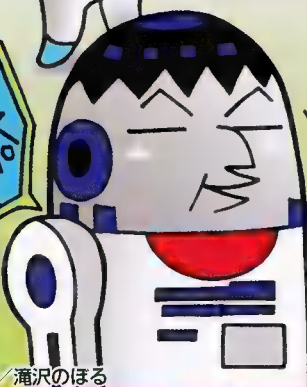
『ワタル3』はラジメーションとしてラジオだけで放送された。アニメディアでは、1992年4月号の付録で、ラジオのSTORYダイジェストをイラスト付きで紹介。すると、「私は耳が不自由なのですが、この付録で初めて『ワタル3』のお話を楽しめました」という感謝のハガキが届いた。当時の編集部部員は「作ってよかった！」と強く思ったそうだ。

▼▶『ワタル3』に登場する武器やアイテム、必殺技のイラスト解説なども掲載された

はこうなる!?

ここまでアニメディアの30年を振り返ってきた。では未来はどうなるのか……？　滝沢のぼると阿部川キネコのふたりのマンガ家に、アニメディアの未来を想像してもらった！

バラ色アニメディア

電子書籍になってる!!
画面をタッチするとキャラクターがしゃべる♡動く♡
アニメディア
お兄ちゃん大〜好き♡
取材にいってきまーす！
一瞬で取材先へワープ！
3Dホログラム通信で打ち合わせ
投稿コーナー「アニメアイ」は永遠に不滅!!
10代目アイでーす♡
あいかわらず若い姿のままのアイさん(笑)
どんな魔法を…!?
どの角度からもバッチリ♡
付録の3Dポスター
ピギャピポパポピ
アニメディアの生き字引(笑)岡部ロボとマスコットキャラマブチロボ

●イラスト／滝沢のぼる

データ管理はロボットにおまかせ？

セル画だったイラストや写真、ポジなどの素材は、データへと変化を遂げた。今はそのデータはパソコンで管理しているが、データを引き出す時は人間が自分で探さなくてはならない。もしロボットが管理してくれたら探しているものを説明するだけで、さっとデータが出てくる未来も来そう！

ホログラムで顔が見えれば仕事の効率が上がるはず！

現在、編集部内での打ち合わせは、基本的には会議室などで顔を合わせて行われる。もし実際にホログラムでの通信が可能になれば、移動時間がゼロになるので、その分の時間も打ち合わせやほかの仕事に使えるようになるはず。結果、仕事の効率が上がり、お休みが増えてみんな喜ぶようになるかも！

電子書籍化の未来はそう遠くない!?

携帯電話やスマートフォン、パソコンの普及や電子書籍専用の端末も発売され、電子書籍化は進みつつある。学研でも「学研電子ストア」で一部タイトルのダウンロードが可能になっている。雑誌関連の電子書籍はまだ数が少ないが、この勢いなら、「電子アニメディア」も遠くない未来に実現しそうだ。

未来のアニメディア

ねずみ色アニメディア

もはや記事だけでは売れない!!
付ろくが本体だ!!

本文全36P!? 同人誌かよっ!?

箱を取るとペラい雑誌本体

ペラ ペラ

箱

だが読者も付ろく目当てだ!!

ポイ

いらね

ズギューン

ギャーッ

ちんまり…

どーん

VOICE

ゴーカ付ろく♡ 人気声優メッセージDVD♡ コスプレ有

箱だけデカくて本屋も大迷惑!!

投稿コーナー「アニメアイ」は大幅なテコ入れ「アニメカイコ」に

アイさんに合わせた?

へっどうせ誰も読みゃ～しね～んだテキトーでい～んだよ記事なんざ

すっかりやさぐれる編集!!

酒

取材なんざいらねーよなー

まっ昼間から酒のニオイのする編集部として学研内で有名に!!

アニメディア編集部

名探偵コナンは放映中だ!

いやぁ～まさかコナンくんがとうとう40周年をむかえても小学生のままなのにはカイコバアちゃんもビックリしたよぉ～

なにかと懐古的なコメントばかり

キャラ名やタイトルを憶えられない…

そういえばなんとか少女なんとかマギカってまたリメイクされるんだってねぇ

なによりアニメがリメイクばかりなので昔の記事の焼き直しでOKなのだっ!!

パラダイスマクロスシ またまた

銀河☆なシリーズ リメイク!!

今度はイケメンアイドルグループ

キターーッ

カイコ

●イラスト／阿部川キネコ

リメイクではなくせめて続編とか新シリーズにして！

仮に最初にアニメになった時に、原作のないオリジナル作品だったとしても、そのままリメイクするだけじゃもったいない！　どうせ同じ世界観を使った話を作るなら、『ガンダム』や『マクロス』シリーズのように、世界観を引き継いで新キャラが登場する作品にして欲しい！

長寿アニメはどこまで続く……

2011年5月の段階で、日本の最長寿アニメは『サザエさん』の41年5か月。『名探偵コナン』は、15年4か月放送されている。黒組織との対決も少しずつ進みつつあるが、コナン君の華麗なる名推理はもっとたくさん見ていたい。毎年制作されている劇場版も人気だし、『コナン』も目指せ40年!?

豪華付録がつかないと雑誌はなかなか売れない

本誌がペラペラというのはちょっとオーバーだが、最近の出版業界では付録なしでは雑誌が売れなくなりつつある。各雑誌とも工夫を凝らした付録を考えているのは、そんな理由もあるのだ。付録がメインになっては本末転倒。アニメディアは付録だけに頼らないようにこれからも頑張るぞ！

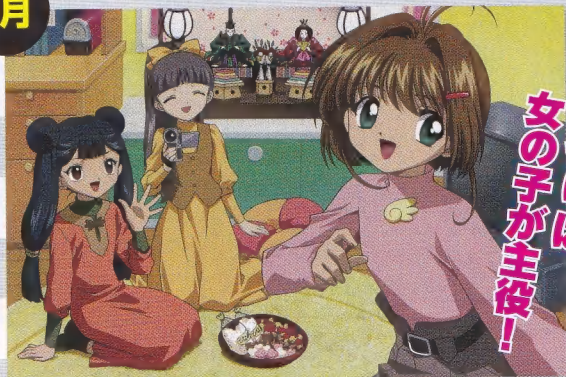
アニメディアで遊ぼう!

アニメディア 歳時記

アニメディアの30年間に描きおろされたたくさんのイラストを使って、1年間の歳時記作っちゃいました！アニメ本編では見られない表情を楽しんでね♪

STAR DRIVER 輝きのタクト
(2011年1月号初出)
●原画／やぐちひろこ　仕上げ／中尾聡子(wish)　背景／GREEN

灼眼のシャナII(Second)
(2008年2月号初出)
●原画／相澤澄江　仕上げ／J.C.STAFF

バンブーブレード (BANBOO BLADE)
(2008年2月号初出)
●原画／柳伸亮　仕上げ／STUDIOaB

カードキャプターさくら
(2001年3月号初出)
●原画／藤田まり子

ラブひな
(2000年4月号初出)
●原画／加藤初重
仕上げ／吉田小百合(スタジオ・ロード)
背景／高山八太

名探偵コナン
(2002年4月号初出)
●原画／須藤昌朋、山中純子

デ・ジ・キャラットにょ
(2003年6月号初出)
●原画／坂井久太
仕上げ／とりかたまさこ
背景／一色美緒

GetBackers-奪還屋
(2003年8月号初出)
●原画／森本浩文　仕上げ／スタジオディーン　背景／椎野隆介

7月
七夕にお願い!

万能文化猫娘
(1998年4月号初出)
●原画／きしもとせいじ

今日からマ王!
(2006年4月号初出)
●原画／工藤裕加　仕上げ／スタジオディーン　背景／椎野隆介

9月
祭りだ祭りだ!　踊らにゃ損!

銀幕ヘタリア Axis Powers Paint it,White(白くぬれ!)
(2010年8月号初出)
●原画／河南正昭　仕上げ／スタジオディーン　背景／スタジオちゅーりっぷ

10月
ハッピーハロウィン!

ケロロ軍曹
(2004年11月号初出)
●原画／中山初絵　仕上げ／斎藤麻由　背景／ムクオスタジオ

涼宮ハルヒの憂鬱
(2006年12月号初出)
●原画／池田晶子　仕上げ／三浦理奈　背景／松浦真治

読者の皆様へ感謝をこめて

読者にとって「うれしい」雑誌づくりを心掛けたい

創刊30周年を迎えられたのは、これまでアニメディアを愛してくれた読者の皆様方のおかげです。本当にありがとうございます! この本を読んでいただくとアニメディアは常に企画で勝負してきた雑誌だということがよくわかります。これからも変わらずアニメディアは、読者がアニメの何に面白さを感じているのか、キャラクターのどこが好きなのか、を突き詰めて考え、少しでもみなさんのニーズに応えられるような「うれしい」特集記事を作っていきたいと思います。

アニメディア第10代編集長　高尾俊太朗